Canon

BUBBLE JET PRINTER

BJ M40 シリーズ

操作ガイド

Wonder BJ







ご使用前に必ずこの操作ガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J

QA7-1234-V01

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、
本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

Canon、BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
Microsoft®、MS-DOS®、Windows®は、米国マイクロソフト社の登録商標、および商標です。
Apple、Macintoshは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
NEC、およびPC-9800は日本電気株式会社の商標です。
ESC/PおよびVP-3000プリンタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
ザウルスはシャープ株式会社の商標です。
その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
平成書体は（財）日本規格協会、文字フォント開発・普及センターの知的財産であるので、これを変形加工して１組の書体またはフォントとして制作・使用・販売するなどの行為は禁止されています。但し、書体変形加工システム／ソフトでの、限定された文字数のロゴタイプや、広告見出しなどの文章ブロックの変形加工（改変）は上記禁止事項には含まれません。

説明書について

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

各説明書の読みかた

本取扱説明書は、Windows 95/Windows 98およびMac OS 8.5/Mac OS 9を中心に記載しています。Windows 2000をご使用になる場合は、［スタート］をクリックしてから［プログラム］-［BJラスタプリンタ］-［操作説明］を順にクリックして、その説明をお読みください。

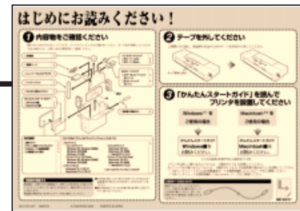
説明書は全部で4種類

状況や目的、プリンタについての知識に応じて上手に使いわけてください。

箱を開けたら

はじめにお読みください！

箱の中身の確認と、移送のために貼られているテープや保護材を外す作業を行います。



かんたんスタートガイド

プリンタを設置して、印刷できるようにするまでの準備作業を順を追って説明します。お使いのコンピュータの説明書もあわせてご覧ください。



詳しくプリンタのことを知りたい

印刷の操作が知りたい

操作ガイド（本書）

プリンタのさまざまな使い方や、安全にお使いいただくための情報、さらにトラブルに対処する方法などを記載しています。



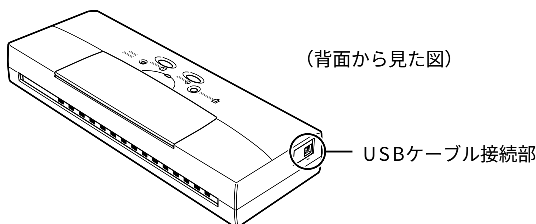
Windows/Macintosh ドライバガイド（CD-ROM）

コンピュータで印刷する手順を説明します。付属のCD-ROMに入っています。



USBインタフェース接続時の注意

コンピュータのUSBインタフェースに接続してお使いになる場合は、次の点にご注意ください。プリンタのUSBケーブル接続部は、下図の位置にあります。



次のときは、USBケーブルの抜き差しをしないでください。

- プリンタドライバがまだインストールされていないとき
- プリンタドライバのインストール中
- コンピュータの電源を入れて、OS（Windows 98/Windows 2000またはMac OS）が起動する途中
- プリンタが印刷中

USBインタフェースでは、コンピュータやプリンタの電源が入っている間でも、USBケーブルを抜き差しすることができます。ただし、上の場合にケーブルを抜き差しすると、コンピュータやプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。

USBケーブルの抜き差しは、5秒以上の間隔を空けてください。

コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、必ず、抜いてから5秒以上の間隔を空けて差すようにしてください。抜いてからすぐにケーブルを差し込むと、正しく動作しないことがあります。

印刷中はプリンタの電源を絶対に切らないでください。

プリンタ誤作動の原因になりますので、印刷中はプリンタの電源を切らないでください。

USBインタフェースで複数のプリンタを接続するときは、外付けのUSBハブをご用意ください。

USBハブを経由して複数のプリンタを接続します。Windows 98/Windows 2000でお使いの場合、プリンタドライバのインストールは、接続するごとに、1台ずつ行ってください。

コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、コンピュータ側（またはUSBハブ側）を抜き差しするようにしてください。

目 次

表記について

マークの意味

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

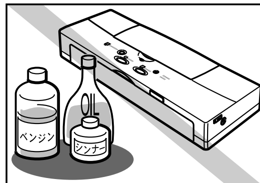
⚠ 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

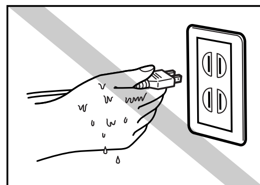
設置場所について

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。 引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

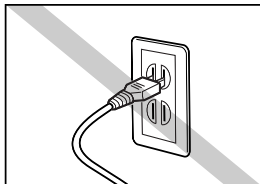


電源について

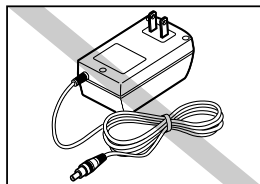
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



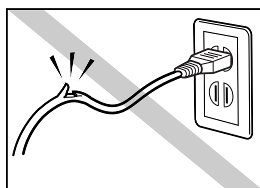
- 電源コードのプラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



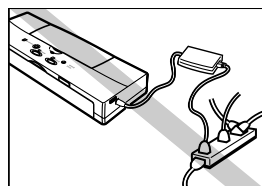
- 同梱されているユニバーサルACアダプタ以外は使わないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されているユニバーサルACアダプタを他の製品に使わないでください。



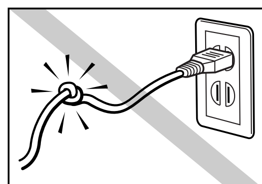
- ユニバーサルACアダプタや電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケット等を使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

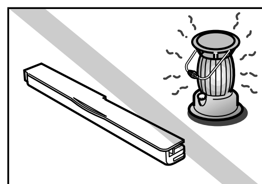


● 電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。火災や感電の原因になります。

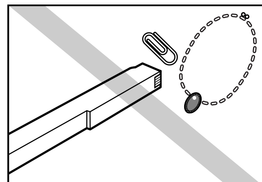


バッテリについて

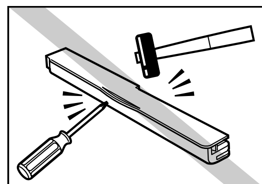
● バッテリを加熱したり、火の中に投入しないでください。また、火やストーブのそばなどの高温の場所で使用したり放置しないでください。



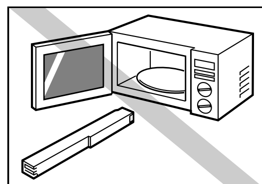
● バッテリの電極部分に金属を近づけないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。漏電の原因となり危険です。



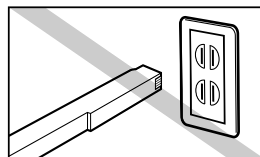
● バッテリを分解したり、激しい衝撃を与えたり、改造したりしないでください。漏電の原因となり危険です。



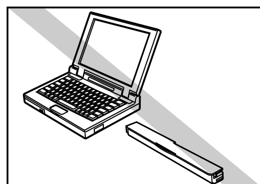
● バッテリを電子レンジや高圧容器に入れないでください。爆発の原因となり危険です。



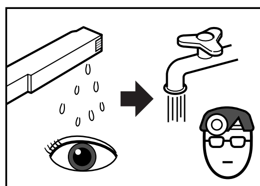
● バッテリを車のシガレットコンセントや電源コンセントに接続しないでください。火災や漏電の原因となり危険です。



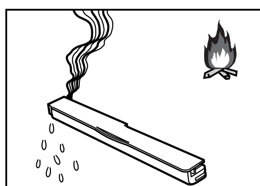
● バッテリを指定機器以外の用途に使わないでください。火災や漏電の原因となり危険です。



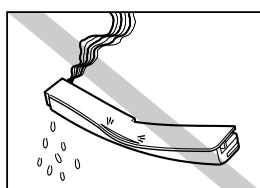
● バッテリが液漏れして、液が目に入った場合は、こすらずに水道水などのきれいな水で十分に目を洗ってから、すぐに医師の治療を受けてください。そのままにしていると目に障害を受ける原因になります。



● バッテリから漏液や異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。

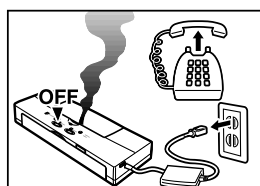


● 使用中や保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色または変形するなどの異変に気づいたら、プリンタから取り出し、その後使用しないでください。

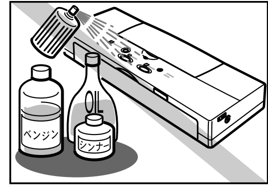


万一異常が起きたら

● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、バッテリーを取り外してから、購入した販売店までご連絡ください。



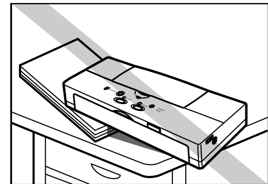
清掃のときは



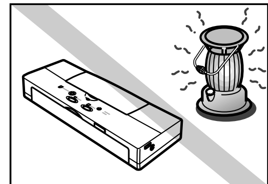
- 清掃のときは､水で湿した布を使ってください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

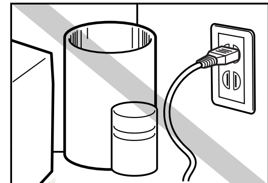
設置場所について



- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

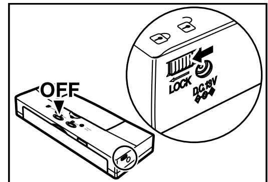


- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が摂氏5～35度、湿度が10～90%（結露しないこと）の範囲の場所で使ってください。



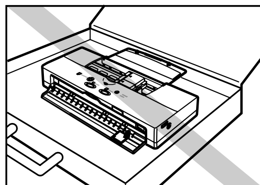
- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。
  万一プリンタに異常が起きたとき、すぐにユニバーサルACアダプタが外せないため、火災や感電の原因になることがあります。

プリンタを持ち運ぶときは

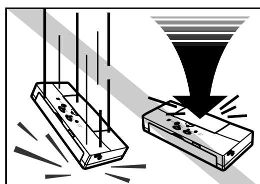


- プリンタの電源は確実にオフにしておいてください。また、携帯時に不用意に電源が入らないように、ロックスイッチを手前の位置（矢印の方向）にスライドさせておいてください。

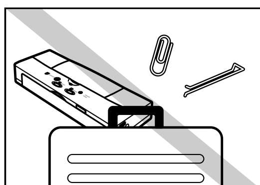
- フロントカバーと上カバーは確実に閉じておいてください。



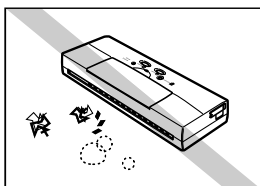
- プリンタを投げたり落とすなど、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。また、プリンタに重いものを乗せないでください。



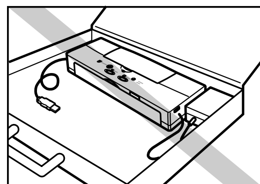
- むき出しのクリップやヘアピンなどと一緒にカバンに入れないでください。これらの物がプリンタの排紙口から内部に入ると、故障の原因になります。



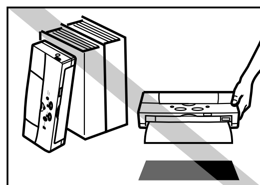
- ほこりや小さなごみが混入しないようにしてください。通常、上カバーは閉じておいてください。また、使用しないときは、机上などに放置したままにせず、カバーなどでおおうか、机の引き出しにしまうかして保管してください。異物がプリンタの内部に入ると、故障の原因になります。



- インタフェースケーブルとユニバーサルACアダプタを外しておいてください。取り付けたままカバンに入れて持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクタが損傷する恐れがあります。

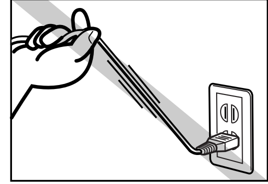


- 持ち運んだ先でプリンタを使うときは、安定した平らな場所に置いて使用してください。このとき、プリンタを横向きにまたは縦向きに置かないでください。また、プリンタを手に持ったままで印刷したり使用しないでください。

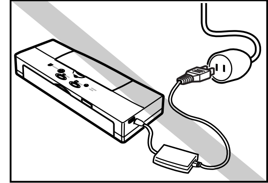


電源について

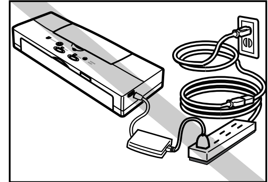
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



- 同梱の電源ケーブルを使うときは、AC100V以外の電源電圧で使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次の通りです。この条件にあった電源で使ってください。
  電源電圧：　AC100V
  電源周波数：　50/60Hz

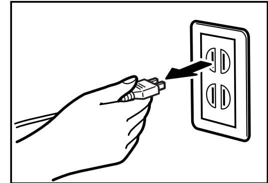


- 延長電源コードは使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。



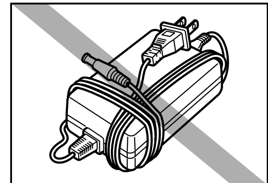
清掃のときは

- 清掃のときは、バッテリを外し、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。



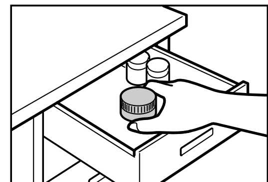
ユニバーサルACアダプタについて

- ユニバーサルACアダプタを持ち運んだり保管するときは、ユニバーサルACアダプタ本体にコードを巻き付けないでください。コードの根元の部分が折れ曲がり、断線するおそれがあります。

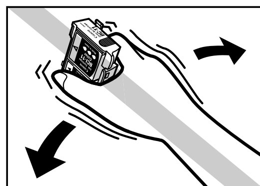


BJカートリッジについて

- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

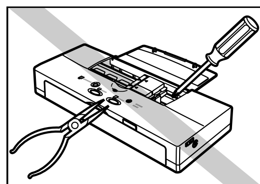


● BJカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

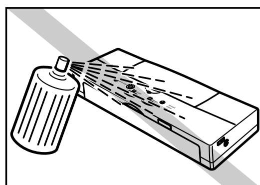


その他

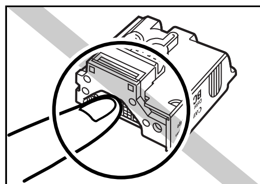
● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



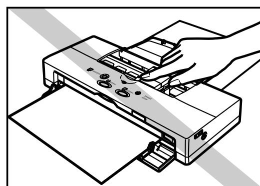
● プリンタの近くでは可燃性のスプレー等は使わないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



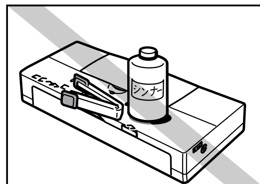
● 印刷後、BJカートリッジの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

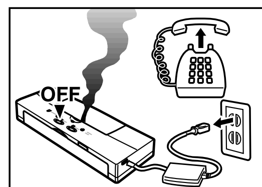


● 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



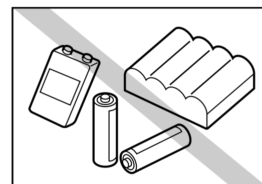
● プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。





- 万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源ボタンを押して電源をオフにし、バッテリを外し、電源コードをコンセントから抜いて、購入した販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

バッテリについて



- バッテリは必ず専用のリチウムイオンバッテリLB-50（本製品に付属）をお使いください。それ以外のものを使うと、発煙や火災の原因となることがあります。

本製品の機能と特長

本製品には、次のような機能と特長があります。キヤノンBJプリンタ の美しいカラー印刷をお楽しみください。

携帯に優れたコンパクトデザイン

インクジェットプリンタとしては業界最小クラスのサイズと重さで、モバイルコンピューティングに最適な携帯性を誇ります。また、リチウムイオンバッテリの標準装備により、AC電源がないところでも手軽に印刷できます。インクジェットプリンタの高画質印刷が、オフィスや家庭を飛び出しました。

720dpi フルカラー印刷

カラーBJカートリッジBC-11eによる720（横）×360（縦）dpiのカラー印刷は、あざやかな発色性で普通紙にも美しいカラー印刷を実現します。カラーBJカートリッジBC-11eは大小サイズのインクドットを打ち分けることができ、従来以上の高画質印刷を実現しています。また、ブラックBJカートリッジBC-10を使えば高速かつ経済的なモノクロ印刷も行えます。
さらに、写真印刷の場合、別売のカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使えば、オリジナルの画質に匹敵するほど美しいカラー印刷を行うことができます。

多彩なインタフェース機能

USBインタフェース、赤外線通信（光通信）、IrTran-Pをサポートしています。このことにより、Windows使用のコンピュータやUSBインタフェースを標準搭載したMacintoshシリーズだけでなく、ザウルス等のPDA（携帯情報端末）にも幅広くご使用いただけます。

スキャナカートリッジ（別売）による画像取り込み

BJカートリッジの代わりにスキャナカートリッジIS-12を取り付けることで、本プリンタをカラーイメージスキャナとして使うことができます。

地球に優しい省エネ設計

本プリンタは、電気を無駄に消費しません。印刷が終わるとすぐに低消費電力モードに切り替わります。また、電源をオンにしてから一定時間動作させないでいると、自動的に電源がオフになります（電源がオフになるまでの時間は変更できます）。
さらに、本プリンタは個々の部品がリサイクルされやすいように設計されています。パーツの構成から実際の動作まで、環境に優しいデザインです。

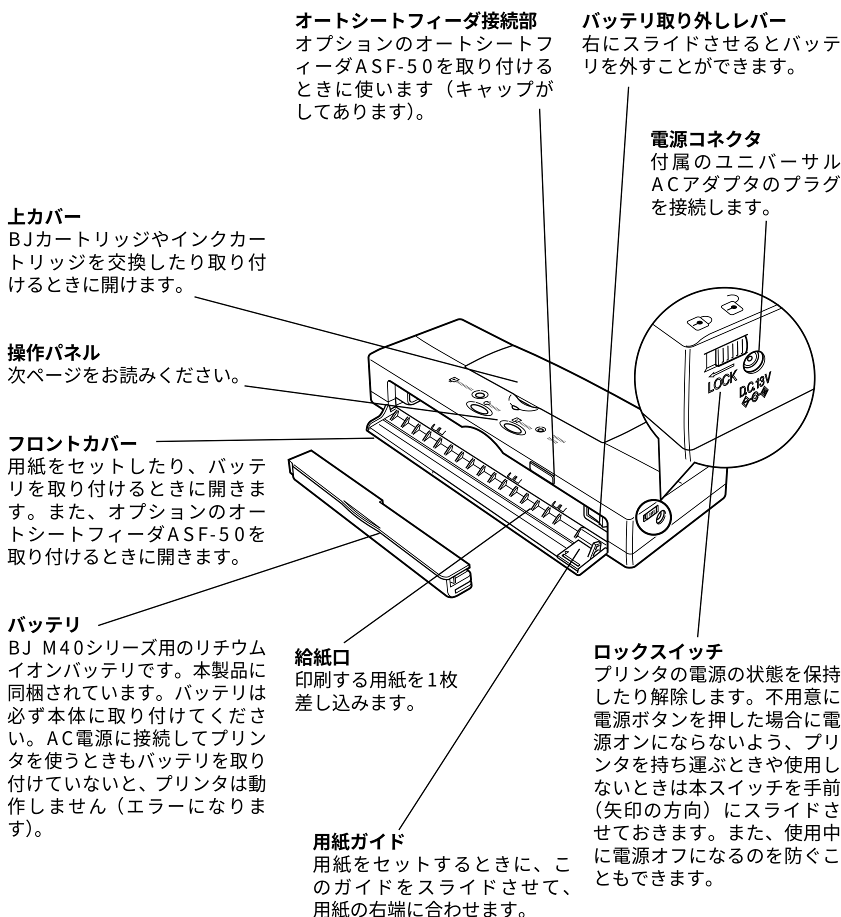
第1章

プリンタを使う前の準備

プリンタの外観と各部の名称

プリンタを設置する前に、各部の名前と働きを確認してください。

前面



オートシートフィーダ接続部
オプションのオートシートフィーダASF-50を取り付けるときに使います（キャップがしてあります）。

バッテリ取り外しレバー
右にスライドさせるとバッテリを外すことができます。

電源コネクタ
付属のユニバーサルACアダプタのプラグを接続します。

上カバー
BJカートリッジやインクカートリッジを交換したり取り付けるときに開けます。

操作パネル
次ページをお読みください。

フロントカバー
用紙をセットしたり、バッテリを取り付けるときに開きます。また、オプションのオートシートフィーダASF-50を取り付けるときに開きます。

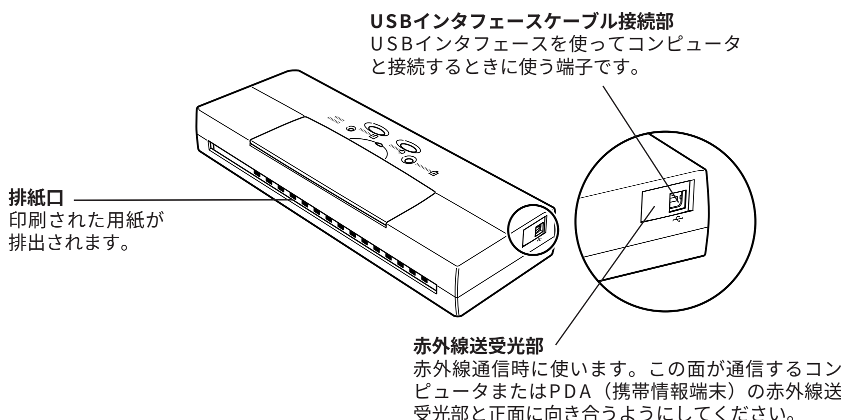
バッテリ
BJ M40シリーズ用のリチウムイオンバッテリです。本製品に同梱されています。バッテリは必ず本体に取り付けてください。AC電源に接続してプリンタを使うときもバッテリを取り付けていないと、プリンタは動作しません（エラーになります）。

給紙口
印刷する用紙を1枚差し込みます。

ロックスイッチ
プリンタの電源の状態を保持したり解除します。不用意に電源ボタンを押した場合に電源オンにならないよう、プリンタを持ち運ぶときや使用しないときは本スイッチを手前（矢印の方向）にスライドさせておきます。また、使用中に電源オフになるのを防ぐこともできます。

用紙ガイド
用紙をセットするときに、このガイドをスライドさせて、用紙の右端に合わせます。

後面



USBインタフェースケーブル接続部
USBインタフェースを使ってコンピュータと接続するときに使う端子です。

排紙口
印刷された用紙が排出されます。

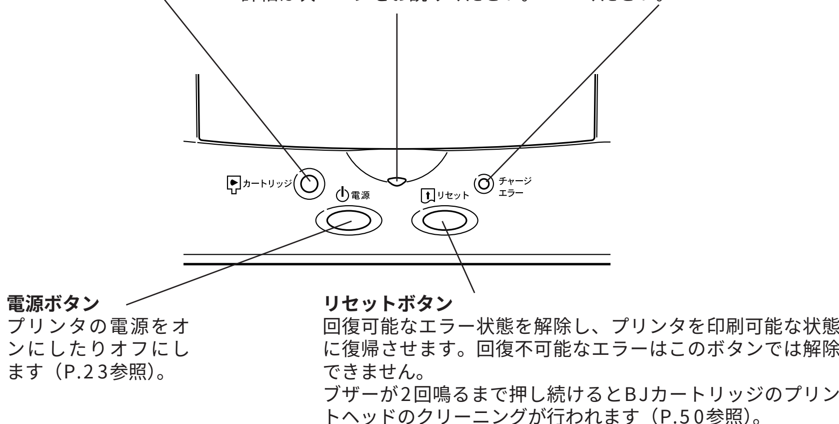
赤外線送受光部
赤外線通信時に使います。この面が通信するコンピュータまたはPDA（携帯情報端末）の赤外線送受光部と正面に向き合うようにしてください。

操作パネル

カートリッジボタン
BJカートリッジやインクカートリッジの交換の時に押します。カートリッジホルダが中央に移動したり、元の位置に戻ります。

電源ランプ
電源の状態を示します。
点灯：電源オン
消灯：電源オフ
点滅：ウォーミングアップ中（準備中）など、チャージ/エラーランプといっしょに点滅しているときは印刷できません。
詳細は次ページをお読みください。

チャージ/エラーランプ
エラーが発生するとオレンジ色に点灯または点滅します。
バッテリの充電中は緑色に点灯します。また、充電が終わったとき、クリーニング等を行っているときは消灯します。
詳細は次ページの表をお読みください。



電源ボタン
プリンタの電源をオンにしたりオフにします（P.23参照）。

リセットボタン
回復可能なエラー状態を解除し、プリンタを印刷可能な状態に復帰させます。回復不可能なエラーはこのボタンでは解除できません。
ブザーが2回鳴るまで押し続けるとBJカートリッジのプリントヘッドのクリーニングが行われます（P.50参照）。

電源について


お願い

● プリンタを長期間使わないときは、電源ボタンを押して、電源を切ってから、ユニバーサルACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ユニバーサルACアダプタの電源プラグを抜くときは、必ず、電源ボタンを押して電源を切ってから、抜いてください。電源が入っているときに電源プラグを抜くと、BJカートリッジが正規の位置に戻らず、プリントヘッドが乾いてしまい、次に使うときに印刷ができなくなることがあります。

電源ランプとチャージ/エラーランプ

電源ランプとチャージ/エラーランプによってプリンタの状態がわかります。

ランプの状態	意味
電源ランプ 消灯	電源オフ
電源ランプ 点灯	電源オン（印刷できる状態です）
電源ランプ 点滅*1	次のいずれかの状態です。 ・ウォーミングアップ中 ・プリントヘッドのクリーニング中 ・データ受信中 ・BJカートリッジやインクカートリッジの交換中 ・ノズルチェックパターンの印刷中
チャージ/エラーランプ オレンジ色に点滅*1	次のいずれかの状態に対する警告です。 ・正しく給紙されていない（ブザーが1回鳴ります） ・インクが少なくなっている（ブザーが2回鳴ります）*2 ・カートリッジ交換を強制的に終了した（ブザーが3回鳴ります） ・バッテリの残量が少なくなっている（ブザーが4回鳴ります） ・廃インク吸収体が満杯（ブザーが5回鳴ります） ・バッテリが故障している（ブザーが6回鳴ります）*3
チャージ/エラーランプ オレンジ色に点灯	次のいずれかのエラーが発生しています。 ・給紙エラー（ブザーが1回鳴ります） ・紙づまり（ブザーが2回鳴ります） ・BJカートリッジが取り付けられていない（ブザーが3回鳴ります） ・誤ったBJカートリッジが取り付けられている（ブザーが4回鳴ります） ・バッテリが取り付けられていない（ブザーが6回鳴ります） ・バッテリの残量がほとんどなくなっている（長ブザーが1回、短ブザーが1回鳴ります）
チャージ/エラーランプ 緑色に点灯	・バッテリの充電中
電源ランプとチャージ/エラーランプがいっしょに点滅	プリンタ内部で回復できないエラーが発生しています。お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください（P.187参照）。

*1 電源ランプとチャージ／エラーランプの点滅状態が重なっているとき（エラーが重複して発生）は、交互に点滅します。
*2 インク残量表示がオンの設定状態の場合（標準値はオフです）
*3 電源オフ時はブザーは鳴りません（チャージ/エラーランプは緑色に点滅）

エラーの対処方法についてはP.162「ランプがオレンジ色に点灯または点滅してプリンタが動かない」をご覧ください。

バッテリを取り付ける

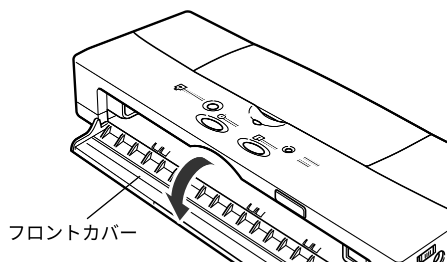
以下の手順で、付属のリチウムイオンバッテリをプリンタに取り付けます。プリンタをAC電源に接続して使うときも、バッテリをプリンタに取り付けておいてください。取り付けていないと、エラーとなりプリンタは動作しません。また、バッテリは、購入時には充電されていません。バッテリを使ってプリンタを動作させる場合は、充電してからお使いください。


お願い

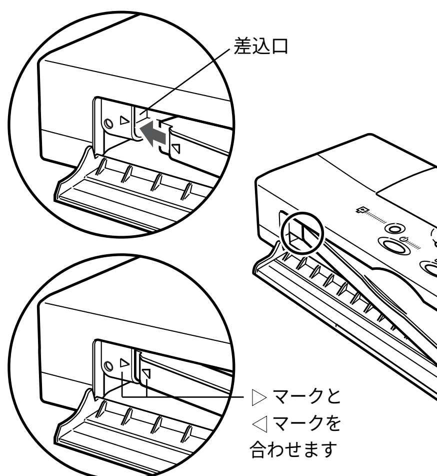
バッテリを取り扱うときは、下記の事項をお守りください。また、P.6「安全にお使いいただくために」も併せてお読みください。

- バッテリの取り付けは、プリンタにユニバーサルACアダプタを接続していない状態で行ってください。
- 環境保護のため、使い古したバッテリは地域の条例に従って処分してください。
- 温度の低いところでは、バッテリの本来の性能を発揮できません。また、充電もされにくくなるうえ、バッテリの性能が低下します。この場合は、常温の場所に戻すと回復します。
- 寒い屋外から暖かい屋内へ持ち込むなど、急激な温度変化を与えないでください。結露によって性能が低下したり、故障するおそれがあります。急激な温度変化を与えてしまった場合は、数時間放置してからお使いください。
- バッテリを保管するときは、風通しのよい涼しいところに保管してください。次のような場所に保管すると、バッテリの寿命が短くなったり、性能が低下したり、故障の原因となります。
  - ・ 直射日光が当たるところ
  - ・ 暖房器具の近くなど、熱を受けるところ
  - ・ 自動車の中など、温度の高いところ（35℃以上になる場所）
  - ・ ほこりや湿気の多いところ
- バッテリは必ず本プリンタを使って充電してください。他の手段（充電器など）で充電しないでください。
- バッテリの充電は5℃～35℃の環境で行ってください。この範囲外の環境では、充電できなかったり、寿命が短くなることがあります。
- バッテリを水や海水などに浸したり濡らさないでください。

1 **フロントカバーを開きます。**



2 **バッテリを、電極がある側を先にして、プリンタ本体の▷マークとバッテリの◁マークを合わせて、プリンタ内部左側の差込口に差し込みます。**

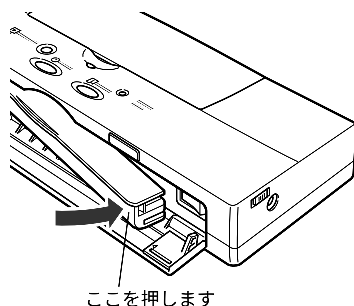



お願い

差込口にほこりなどの異物が入らないようにしてください。

3 **バッテリのもう一方の側をプリンタに入れ、カチッと音がするまで押します。**

バッテリはしっかりと取り付けてください。確実に取り付けられていないと、携帯時にバッテリが外れたときにケガの原因になります。



4 **フロントカバーを閉じます。**

これでバッテリの取り付けは完了です。

●バッテリを取り外す

リチウムイオンバッテリの寿命が尽きたときや、複数のバッテリを外出先で交換しながら使うときは、以下の手順でバッテリを取り外してください。

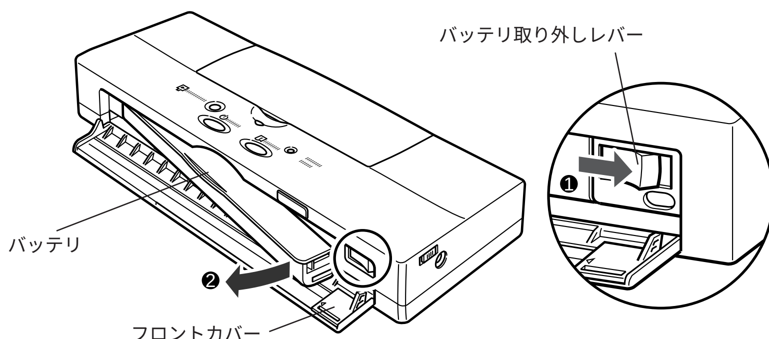


メモ

- 取り付けたバッテリの残量が少なくなると、チャージ/エラーランプがオレンジ色に点滅しブザーが4回鳴ります。この場合は、ここでの手順に従ってバッテリを取り外して充電済みのバッテリに交換するか、ユニバーサルACアダプタを使ってAC電源に接続してバッテリを充電してください。（バッテリの充電は、電源オフ時およびプリンタが動作していないときに行われます）
- プリンタを移送したり長期間保管するときは、バッテリを取り外しておく必要があります。この場合はP.96「プリンタを輸送する」をお読みください。

1 **プリンタの電源がオンになっているときは、電源ボタンを押してオフにします。**

2 **フロントカバーを開け、バッテリ取り外しレバーを右にスライドさせて①、引き出されたバッテリを取り外します②。**



バッテリを取り外したら、P.18「バッテリを取り付ける」を参照して新しいバッテリを取り付けてください。

コンピュータとの接続とプリンタドライバのインストール

コンピュータとプリンタを接続する方法、およびプリンタドライバ（印刷に必要なソフトウェア）をコンピュータにインストールする方法については、「かんたんスタートガイド」で説明しています。
ご使用になるコンピュータによってインストール手順などが異なります。はじめて本プリンタをお使いになる場合は、ご使用になるコンピュータの種類ごとに次のマニュアルをご覧になりながら、接続、プリンタドライバのインストールを行ってください。

・Windows 95/Windows 98/Windows 2000 「かんたんスタートガイド（Windows編）」
・Mac OS 8.1/Mac OS 8.5/Mac OS 9 「かんたんスタートガイド（Macintosh編）」




メモ

CD-ROMには、下記のプリンタドライバも用意されています。
- Windows CE 2.1 H/PC Pro 3.0用プリンタドライバ
（このプリンタドライバをお使いになる前に、付属のCD-ROMの「\\WinCE\Printer\Disk1\」フォルダの中のreadme.txtをご覧ください）

電源のオン/オフ

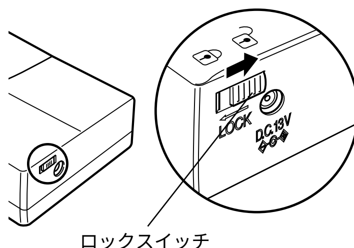
電源をオンにする

1 **バッテリとユニバーサルACアダプタが確実に接続されていることを確認します。**



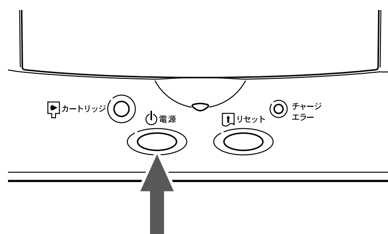
バッテリが充電されているときは、バッテリを装着するだけでもかまいません。

2 **ロックスイッチがオフ（奥の位置）になっていることを確認します。**



3 **電源ボタンを押します。**

BJカートリッジがまだ取り付けられていない場合は、電源ランプが点滅したまま、ブザーが3回鳴りカートリッジホルダが中央に移動します。BJカートリッジを取り付け、カートリッジボタンを押してください。
BJカートリッジが取り付けられているときは、ウォーミングアップ後に電源ランプが点滅から点灯に変わり、印刷できる状態になります。





プリンタの自動電源オフ機能により、データ送受信やプリンタを操作しない状態が30分経過すると自動的に電源がオフになります。自動的に電源オフにしたくない、あるいは時間を変更したい場合は、プリンタドライバの設定画面で設定を変更できます。詳しくはWindows/Macintoshドライバガイドをご覧ください。

電源をオフにする

1 **電源ボタンを押します。**

電源ランプが点滅し、プリントヘッドのノズルが乾燥しないようにカートリッジホルダがホームポジションに戻ってから消灯します。



- プリンタが動作中のときはプリンタ本体からバッテリを抜かないでください。抜くとカートリッジホルダがホームポジション以外の位置に停止し、プリントヘッドのノズルが乾燥してしまいます。
- プリンタを使わないときは、電源をオフにしてからユニバーサルACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。



- バッテリを充電している間は、電源をオフにしてもチャージ/エラーランプは緑色に点灯します。
- プリンタドライバの設定画面からプリンタ本体の電源をオフにすることもできます。（Windowsの場合）詳しくは「Windowsドライバガイド」をご覧ください。

バッテリを充電して使うには

本プリンタをAC電源がないところで使うためには、付属のバッテリを充電する必要があります。充電する方法は、以下の手順に従います。


お願い

バッテリをプリンタに取り付けていないと、エラーとなりプリンタは動作しません。

1 **バッテリを取り付けます。**

取り付けかたはP.18を参照してください。

2 **プリンタをAC電源に接続します。**

最初はバッテリの残量がないため、チャージ/エラーランプが緑色に点灯します。バッテリの充電が完了すると消灯します。


メモ

- 印刷を長時間行ってバッテリの温度が上昇すると、温度が下がるまで（最大30分間）充電が行われないことがあります。
- バッテリの充電中にプリンタを動作させることはできますが、その分充電時間が長くなります。プリンタを動作させていないときが充電時間がもっとも短くて済みます。
- バッテリを充電している間は、電源をオフにしてもチャージ/エラーランプは緑色に点灯します。
- バッテリが完全に充電されているかどうかを確認するには、ユニバーサルACアダプタでプリンタが電源に接続されている状態で、プリンタの電源をオフにしてください。このときチャージ/エラーランプが消灯していれば、バッテリは完全に充電されています。

プリンタドライバについて

本プリンタには日本語Windows 95/Windows 98/Windows 2000およびMac OS 8.5/Mac OS 9に対応したプリンタドライバが用意されています。
本プリンタはプリンタドライバをコンピュータにインストール（導入）しないと印刷できません。インストールについては「かんたんスタートガイド」を参照してください。

印刷のしかたやプリンタドライバの機能については、CD-ROM内の「Windows/Macintoshドライバガイド」を参照してください。


メモ

下記のプリンタドライバも用意されています。
- Windows CE 2.1 H/PC Pro 3.0用プリンタドライバ（このプリンタドライバをお使いになる前に、付属のCD-ROMの「\\WinCE\Printer\Disk1\」フォルダの中のreadme.txtをご覧ください）

ご使用になっているOSによって、プリンタを使用できる環境が異なります。表を参照の上、必要なプリンタドライバをインストールしてください。

	USB	IrDA（赤外線）	備考
Windows 95	非対応	Version 1.0	IrDAを使用する場合は、Microsoft社製赤外線通信ドライババージョン2.0が必要です。
Windows 98/ Windows 2000/CE	対応	Version 1.1	Windows 2000を使って赤外線通信（IrDA）を行う場合、ステータスモニタは機能しません。
Mac OS	対応	非対応	

●赤外線通信を行うには

本プリンタは、赤外線通信（光通信）機能があるコンピュータやPDA（携帯情報端末）から、赤外線通信によりコードレスで印刷できます。
赤外線通信方式にはIrDA方式とASK方式の2種類があります。IrDA方式とASK方式の切り換えは自動的に行われます。

本プリンタでコンピュータと赤外線通信を行うときは、コンピュータがいくつかの条件を満たしている必要があります。赤外線通信を行う前に、この後の「コンピュータと赤外線通信を行うための条件」をお読みください。

ASK方式はシャープ社製ザウルス独自の通信方式です。ザウルスはIrDA方式とASK方式の両方の通信ができるものがありますが、本プリンタではASK方式で通信してください。

コンピュータと赤外線通信を行うための条件

赤外線通信による印刷は、Windows 95/Windows 98/Windows 2000で行うことができます。赤外線通信で正しく印刷を行うためには、コンピュータが以下の条件を満たしている必要があります。

対応機種	IBM PC/AT機またはその互換機
CPU	Intel Pentium以上
IrDA	IrDA 1.1準拠
ボーレート（通信速度）	最大4Mbps
赤外線通信デバイス	コンピュータ内蔵型の赤外線通信ポート シリアルまたはパラレルポートに接続されている赤外線通信アダプタ
使用可能基本ソフト	Windows 98/Windows 2000



- ●Windows 95の場合は、IrDA 1.0（ボーレート：最大115.2kbps）で通信します。この場合、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバ バージョン2.0がインストールされている必要があります。確認方法は次ページをご覧ください。
- ●NECのPC-9800シリーズの赤外線通信には対応していません。

必要な赤外線通信ドライバがインストールされているか確認するには、このあとをご覧ください。

赤外線通信ドライバがインストールされているか確認するには

必要な赤外線通信ドライバを以下の手順で確認してください。

1 **[スタート]ボタンをクリックし、[設定]の[コントロールパネル]をクリックします**

[コントロールパネル]ウィンドウが開きます。

2 **ウィンドウ内に[赤外線モニタ]アイコンがあるか確認します。**

アイコンが表示されていれば、必要な赤外線通信ドライバがすでにインストールされています。

Windows 95で赤外線ドライバがインストールされていないとき

Windows 95を使用していて、[赤外線モニタ] アイコンが表示されていない場合は、[コントロールパネル]ウィンドウを閉じてから、次の手順に進んでください。

1 **[スタート]ボタンをクリックし、[検索]の[ファイルやフォルダ]をクリックします。**

ファイルを検索するためのダイアログボックスが表示されます。

2 **[名前と場所]シートの[名前]の欄に「infrared.txt」と入力してから、[検索開始]ボタンをクリックします。**

検索結果の一覧にinfrared.txtが表示された場合は、赤外線通信ドライバはインストールされていませんが、コンピュータのハードディスクに存在します。infrared.txtには赤外線通信ドライバのインストール方法が記載されていますので、説明に従ってインストールすれば、赤外線通信を行うことができるようになります。

検索結果の一覧にinfrared.txtが表示されなかった場合は、赤外線通信ドライバを別途入手する必要があります。Microsoft社のホームページからダウンロードするか、コンピュータの販売元にお問い合わせのうえ入手してインストールしてください。インストールのしかたは、赤外線通信ドライババージョン2.0のモジュールに含まれているinfrared.txtに記載されています。


メモ

●[コントロールパネル]の[ハードウェア]で、自動検出を実行して赤外線通信ドライバをインストールすると、正常にインストールされないことがあります。このような場合は、ハードウェアウィザードの画面に「新しいハードウェアを自動的に検出しますか?」と表示されたときに[いいえ]をクリックし、次の画面で[赤外線]を選択してからインストールを続けてください。

●コンピュータによっては必要な赤外線通信ドライバが使用できないことがあります。赤外線通信ドライバをインストールしても通信できない場合は、コンピュータの販売元にお問い合わせください。

赤外線通信のしかた


メモ

赤外線通信を行う場合は、ご使用のコンピュータやPDAの使用説明書も併せてご覧ください。

1 **ユニバーサルACアダプタが確実に接続されているか、バッテリが充電されていることを確認します。**

2 **コンピュータやPDAで赤外線通信（光通信）の設定をします。**

●Windows 95/Windows 98の場合、コントロールパネルの[赤外線モニター]をダブルクリックして、[オプション]シートで[赤外線通信を使用可能にする]（Windows 98の場合）をクリックしてチェックマークを付けます。また、プリンタドライバの設定画面の[印刷先のポート]で赤外線通信のポートを選びます。通常は[COM4:(赤外線シリアル(COM)ポート)]を選んでください。赤外線通信のポートは、コンピュータによって割り当てが違うことがあります。他のCOMポートや、LPTポートを選ぶと印刷できません。詳しくは、お手持ちのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

●Windows 2000の場合、出力ポート先にIRローカルポートを選んでください。詳しくはお手持ちのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

●ザウルスの場合、ESC/P系のプリンタを選び出力ポート先に光通信を選んでください。詳しくはザウルスの取扱説明書を参照してください。

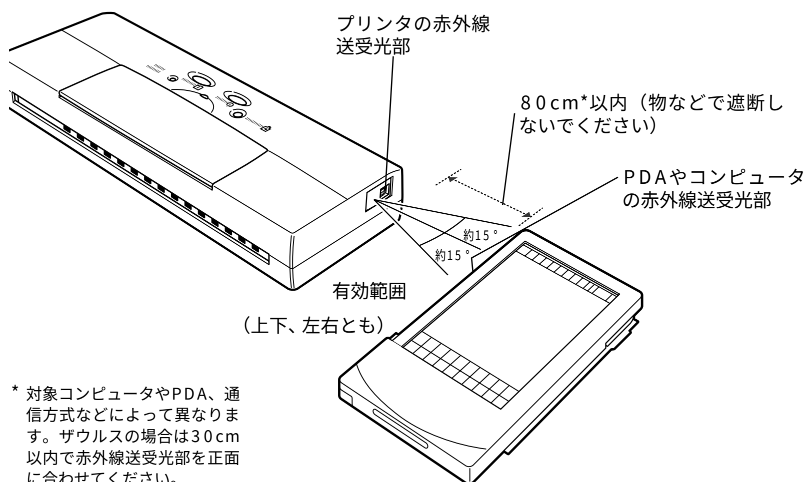
3 **プリンタの赤外線送受光部の面が、コンピュータやPDAの赤外線送受光部と80センチメートル以内の距離で正面に向きあうように置きます。**

プリンタの赤外線送受光部の有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約15°です。

通信相手となるコンピュータやPDAによっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。コンピュータやPDAの取扱説明書で確認してください。


お願い

プリンタの赤外線送受光部の面と向き合ったPDAやコンピュータの赤外線送受光部の間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。




メモ

[コンピュータ]

●印刷を行うときや、プリンタドライバのユーティリティの機能を使うときは、あらかじめWindowsのコントロールパネルの[赤外線モニター]を使って、IrDA方式で接続されているプリンタの名称が表示されていることを確認してください。

●印刷中は、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、コンピュータの印刷を中止してください。IrDAの接続が切れているかどうかは、コントロールパネルの[赤外線モニター]で確認できます。

[PDA]

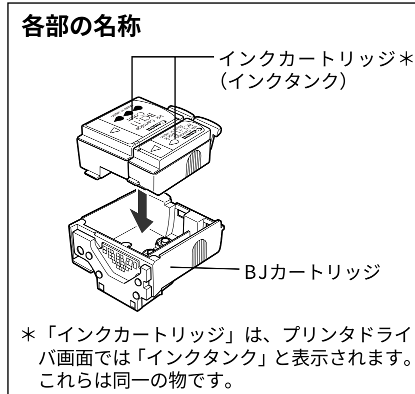
●ザウルスを使って印刷するときは、必ずASK方式で行ってください。

●印刷中は、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、PDAでの印刷を中止した上で、印刷をやり直してください。

BJカートリッジを取り付ける

カラー印刷を行うときはカラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォト（別売）を、モノクロ印刷のみを行うときはBJカートリッジBC-10を取り付けることをお奨めします。必要に応じて交換してください。

各部の名称



＊「インクカートリッジ」は、プリンタドライバ画面では「インクタンク」と表示されます。これらは同一の物です。

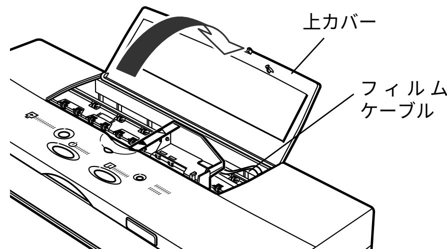
1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

ブザーが3回鳴ってカートリッジホルダが中央に移動します。


メモ

すでにBJカートリッジが取り付けられているときは移動しません。この場合はカートリッジボタンを押してください。

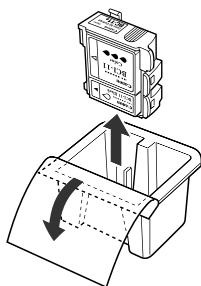
2 **上カバーの手前の溝に指をかけて、上カバーを開きます。**




お願い

- カートリッジホルダを手などで無理に動かさないでください。故障の原因となります。
- オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

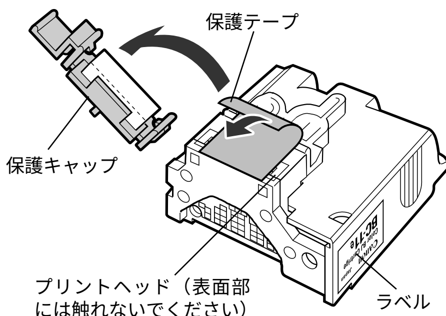
3 **金属部分に手を触れないように、BJカートリッジの側面を持ってプラスチックケースから取り出します。**





BC-11eやBC-12eフォトを使うときは、BlackとColor（BC-12eフォトの場合、Photo BlackとPhoto Color）のインクカートリッジが取り付けられていることを確認してください。両方が正しく取り付けられていないと正しく印刷できません。

4 **BJカートリッジのラベルを横にして、オレンジ色の保護キャップを取り外し、オレンジ色の保護テープをはがします。**





- 取り外した保護キャップと保護テープは絶対に再装着しないでください。再装着するとインクが出なくなったり、正しい色で印刷できなくなります。
- 保護キャップと保護テープは地域の条例に従って処分してください。

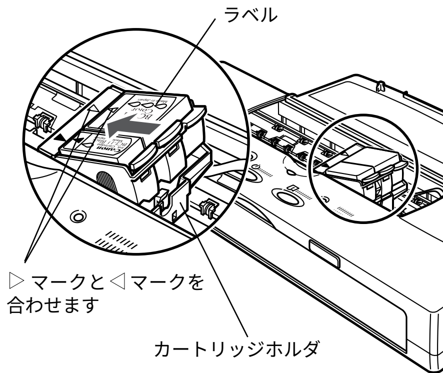
⚠ 注意

- BJカートリッジを、保護キャップと保護テープを付けたままでプリンタに取り付けないでください。プリンタが故障する原因になります。
- BJカートリッジの金属部分に触れないでください。故障の原因になります。
- プリントヘッドを下に向けたまま、保護テープをはがさないでください。また、プリントヘッドを下に向けて置いたり、落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。衣服にインクが付くと洗濯しても落ちません。

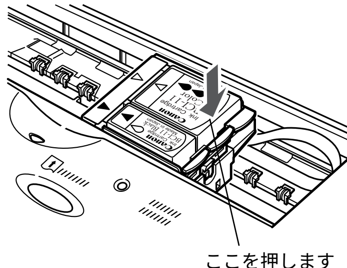

お願い

- BJカートリッジは、保護キャップと保護テープを取り外したらすぐにプリンタに取り付けてください。
- プリントヘッドに触れないでください。インクが手に付いたり印刷品質が悪くなります。

5 **インクカートリッジのラベルを上にして、カートリッジホルダに斜めに差し込みます。**



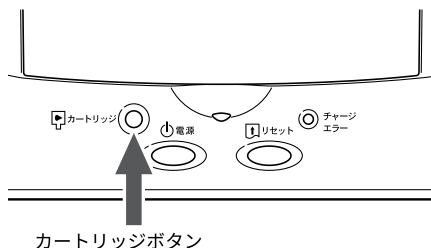
6 **BJカートリッジの右端をカチッというまで上から押して、固定します。**



7 上カバーを閉じます。

8 カートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが左端の位置（ホームポジション）に戻り、自動的にクリーニングが始まります。クリーニングが終わると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。





BJカートリッジを取り付けてから、プリンタが認識するまでに2秒程かかります。この間はカートリッジボタンを押しても何も動作しません。

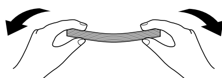
BJカートリッジの取り付けはこれで完了です。このあと、ノズルチェックパターンを印刷し（P.47参照）、プリントヘッドの状態を調べてください。特定の横線が欠けて印刷されるときは、プリントヘッドの目づまりが考えられますので、プリントヘッドをクリーニング（P.50参照）してください。



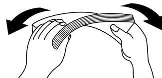
- BJカートリッジの取り付け後は、不必要に取り外さないでください。取り外す必要がある場合は、プリントヘッドのノズルが乾燥しないようにBJカートリッジ保管箱に入れてください。
- BJカートリッジは子供の手の届かない場所に保管してください。
- BJカートリッジにはインクの補充は行わないでください。故障の原因になります。

用紙についてのお願い

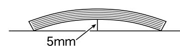
- 用紙は、できるだけ端を持ち、印刷面にさわらないようにしてください。印刷面に傷が付いたり汚れたりすると、きれいに印刷できません。
- 使わない用紙は、用紙が入っていた袋に入れて、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。また、曲がったりしわにならないように水平に置いてください。
- 端が折れている、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールをなおしてから印刷してください。



カールしている用紙は、端から5cmくらいのところを持ち、逆向きに軽くまげて、まっすぐに直してから印刷してください。



対角線上の端を持って曲げると、うまくカールを取り除けます。



封筒の場合、カールが5mm以内（はがきの場合は2mm以内）になるようにしてください。


お願い

印刷後、用紙の印刷面に水がかからないようにしてください。印刷面のインクがにじむことがあります。

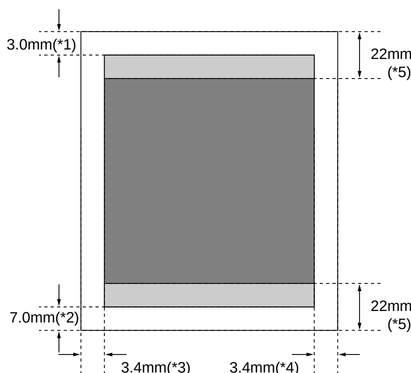
用紙の種類

- 本プリンタでは、下記の表のような用紙を使用できます。
- 実際に印刷を行うときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」「用紙の種類」「給紙方法」の項目で、使用する用紙に合った内容を設定します。また、オートシートフィーダASF-50を取り付けて印刷するときは、［給紙方法］の項目で［オートシートフィーダ］を選んでください。詳しくは「プリンタドライバガイド」をお読みください。

用紙		プリンタドライバでの設定		参照ページ
		用紙サイズ	用紙の種類	
普通紙／バブルジェット用紙LC-301		A4、B5、A5、レターリーガル	普通紙	P.36
官製はがき		はがき／はがき横	はがき	P.37
光沢ハガキKH-201N		はがき	光沢はがき	P.37
封筒	洋形4号(235mm×105mm)	洋形4号	封筒	P.37
	洋形6号(190mm×98mm)	洋形6号	封筒	P.37
高品位専用紙HR-101S		A4	高品位専用紙	P.38
フォト光沢紙GP-301		A4	光沢紙	P.38
光沢フィルムHG-101		A4	光沢フィルム	P.39
フォト光沢カードFM-101		フォトカード	フォトカード	P.39
OHPフィルムCF-102		A4	OHPフィルム	P.39
バックプリントフィルムBF-102		A4	バックプリントフィルム	P.40
Tシャツ転写紙TR-201		A4	Tシャツ転写紙	P.40

印刷できる範囲

図の　　の領域に印刷することをおすすめします。



　　に印刷することもできますが、この部分に印刷すると印刷品位や用紙送りの精度が低下することがあります。また、下側の　　に印刷すると、用紙の後端に汚れが発生することがあります。

*1　フォト光沢カードは28.0mm
*2　フォト光沢カードは26.0mm
*3　レター、リーガル、洋形4号、
　　洋形6号は6.4mm
　　フォト光沢カードは5.1mm
*4　洋形4号は25.4mm
　　レター、リーガルは6.3mm、洋形6号は6.4mm、フォト光沢カードは4.1mm
*5　フォト光沢カードは30.8mm

普通紙を使うとき

- 専用のバブルジェット用紙LC-301（BJプリンタ専用のカラー普通紙）または一般的なコピー用紙を使ってください。連続紙（ミシン目でつながっている用紙）は使わないでください。

次のサイズの普通紙を使えます。

用紙のサイズ	A4（210×297mm）、B5（182×257mm）、A5（148×210mm）、レター（216×279mm）、リーガル（216×356mm）
用紙の厚さ	0.2mm以下（1枚）
用紙の重さ	64g/m^2～105g/m^2

- 厚紙を使用する場合も、この表の範囲内のものを使用してください。

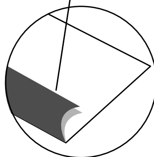
はがきを使うとき

- 往復はがき以外の官製はがき、または専用の光沢ハガキKH-201Nを使ってください。往復はがきには印刷できません。
- お年玉付き年賀はがきにも印刷できます。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で、官製はがきに印刷するときは[はがき]、光沢ハガキに印刷するときは[光沢はがき]を選択してから印刷してください。
- しわがあるはがきや折れているはがきは使わないでください。カールしているときは、逆向きに曲げてカールをなおしてください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。
- 両面に印刷するときは、片面を印刷した後、印刷した面が乾いたら、カールをなおしてから、もう片方の面を印刷してください。
- 写真やシール、ステッカーなどを貼ったものは、使わないでください。正しく紙送りできません。
- 光沢ハガキは光沢がある方を本文や絵に、光沢がない方を宛名に使ってください。
- 印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終わったはがきは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで印刷面にさわらないでください。

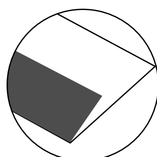
封筒を使うとき

- 洋形4号または洋形6号サイズの封筒を使ってください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[封筒]を選択してから印刷してください。
- プリンタに封筒をセットするときは、封筒の周辺とたれぶたを充分に押してカールやまがりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。封筒がカールしているときは、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げてください。

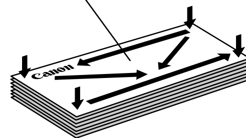
たれぶたが曲っているものはのばしてください。

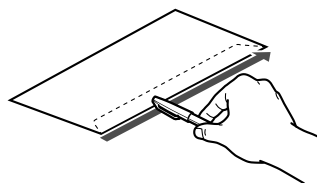






封筒の周辺とたれぶたを充分に押して、カールやまがりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。特にたれぶたの部分を充分に押してください。





- 封筒がうまく給紙されない場合は、ペンの先などを使って封筒の先端をしっかり潰しておくと、うまく給紙できます。
- たれぶたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使わないでください。正しく紙送りできません。
- 型押しやコーティング等の表面加工がしてある封筒は使わないでください。きれいに印刷できません。

高品位専用紙を使うとき

- 専用の高品位専用紙HR-101Sを使ってください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[高品位専用紙]を選択してから印刷してください。
- コート面（より白い方の面）だけに印刷してください。
- 印刷面を上にしてプリンタにセットしてください。
- 高品位専用紙を使用しないときは、高品位専用紙が入っていた袋に入れ、直射日光のあたる所や高温多湿な所を避けてください。
- 印刷した用紙は、直射日光等に長時間さらすと変色や退色しますので、印刷面に普通紙を１枚重ねて暗い所に保管してください。

フォト光沢紙を使うとき

- 専用のフォト光沢紙GP-301を使ってください。使う前にGP-301の注意書きを必ずご覧ください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[光沢紙]を選択してから印刷してください。
- 光沢がある方の面（より白い方の面）に印刷してください。
- フォト光沢紙のパッケージに添付されている給紙補助シートは使用しないでください。
- 印刷面を上にしてプリンタにセットしてください。
- 印刷した用紙は、直射日光等に長時間さらすと変色や退色しますので、印刷面に普通紙を１枚重ねて暗い所に保管してください。

光沢フィルムを使うとき

- 専用の光沢フィルムHG-101を使ってください。使う前にHG-101の取扱説明書を必ずご覧ください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[光沢フィルム]を選択してから印刷してください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- 光沢がある方の面に印刷してください。
- 印刷面を上にしてプリンタにセットしてください。
- 印刷が終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約10分〜20分）印刷面には触らないでください。
- 乾燥後、光沢フィルムを保存するときは、印刷面がすれたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。
- 印刷を行う前に、排紙口の前に紙を1枚敷いてください。排紙後に、静電気によってフィルムが机や床にくっついてしまうことがあります。

フォト光沢カードを使うとき

- フォト光沢カードFM-101は、写真を印刷するのに適したカードタイプの用紙です。用紙周囲のミシン目よりも少し大きめに絵柄を印刷した後、印刷後にミシン目で切り離して周囲の余白を落とすことができます。
- お使いになる前に、FM-101に添付の注意書きを必ずご覧ください。

OHPフィルムを使うとき

- 専用のOHPフィルムCF-102を使ってください。お使いになる前に、CF-102のパッケージに印刷された注意書きを必ずご覧ください。
- 複写機用のOHPフィルムは、使用しないでください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[OHPフィルム]を選択してから印刷してください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- 表裏はないので、どちらの面にでも印刷できます。
- 印刷が終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約15分）印刷面に触れないでください。
- 印刷後のフィルムを保存するときは、1枚ごとに印刷面に普通紙（コート紙は不可）を入れて、印刷面を保護してください。普通紙をはさまずにフィルムを入れると、フィルムどうしが付着することがあります。クリアファイルなどに1枚ずつ保存する場合も、クリアファイルに付着しないように普通紙を入れてください。

バックプリントフィルムを使うとき

バックプリントフィルムBF-102に印刷するときは、左右を反転させてフィルムの裏面に印刷します。これを表から見ると写真のような光沢のあるきれいなできあがりになります。

- 専用のバックプリントフィルムBF-102を使ってください。使う前に、BF-102の取扱説明書を必ずご覧ください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[バックプリントフィルム]を選択してから印刷してください。
- 湿度の高い環境で印刷しないでください。
- つや消しのザラザラした面に印刷してください。
- 印刷面を上にして、プリンタにセットしてください。
- 印刷を行う前に、排紙口の前に紙を1枚敷いてください。排紙後に、静電気によってフィルムが机や床にくっついてしまうことがあります。
- 印刷の終わったフィルムは、重ならないように1枚ごとに取り去り、インクが乾くまで（約15分）印刷面に触れないでください。

Tシャツ転写紙を使うとき

- 専用のTシャツ転写紙TR-201を使ってください。使う前に、TR-201の取扱説明書を必ずご覧ください。
- プリンタドライバの設定画面の[用紙の種類]で[Tシャツ転写紙]を選択してから印刷してください。
- Tシャツ転写紙に印刷するときは、転写紙の下余白または右余白に30mm以上の余白を空けてください。Tシャツ転写紙をアイロンで転写するときにこの余白のところで内側に折り曲げておくと、転写後に離型紙層をはがしやすくなります。
- 緑の線が入っていない面に印刷してください。
- 手差しで１枚ずつ給紙してください。

用紙をセットして印刷する

本プリンタで印刷するときは、用紙を1枚ずつ手でセットして印刷します。
複数枚の用紙を連続給紙して印刷するには、オートシートフィーダASF-50（オプション）が必要です。

1 **フロントカバーを開きます。**

ここで、バッテリが取り付けられているか確認し、取り付けられていないときはP.18「バッテリを取り付ける」の手順に従って取り付けてください。取り付けられていないと、エラーとなりプリンタは動作しません。

2 **プリンタドライバやアプリケーションソフトで、必要な設定を行います。**

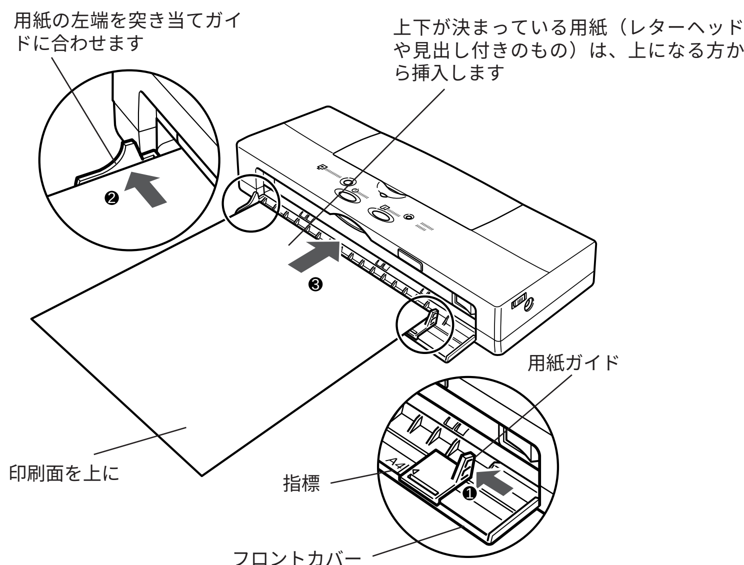
プリンタドライバの設定画面で、用紙サイズ、用紙の種類、給紙方法など、必要項目を設定します。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

3 **アプリケーションソフトで印刷を実行します。**

コンピュータの画面に[用紙を入れてください。]というメッセージが表示されます。

4

用紙ガイドを希望の用紙サイズの指標に合わせます①。印刷面を上にして、フロントカバーの左の突き当てガイドに沿わせながら②、プリンタの奥に突き当たるまで（約5cm）用紙をまっすぐに挿入し③、用紙を軽く押し付けたまま約2秒間、用紙が自動的に引き込まれるまで待ってください。



5

コンピュータのメッセージ画面の[OK]ボタンをクリックします。

印刷が始まります。
複数枚を印刷する場合は、手順4からここまでの手順を繰り返してください。


お願い

クリーニング中などで、カートリッジホルダが動いている最中に用紙を挿入しないでください。何も印刷されず自動的に排紙されます。


メモ

用紙が極端に斜めに引き込まれたり頭出しが短かすぎると、いったん引き込まれた用紙が給紙口に吐き出され、チャージ/エラーランプが点滅し、ブザーが1回鳴ります。
一度用紙を抜き出した後に、改めて正しく用紙を挿入してください。

別のBJカートリッジに付け替える

カラー印刷を行うときはカラーBJカートリッジBC-11e、またはカラーBJカートリッジBC-12eフォト（別売）を、モノクロ印刷のみを行うときはモノクロ用のBJカートリッジBC-10を取り付けることをお奨めします。必要に応じて交換してください。


メモ

モノクロで印刷するときは、モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使ってください。カラーBJカートリッジでモノクロ印刷することもできますが、モノクロ用のBJカートリッジを使ったほうが速く印刷できます。

1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

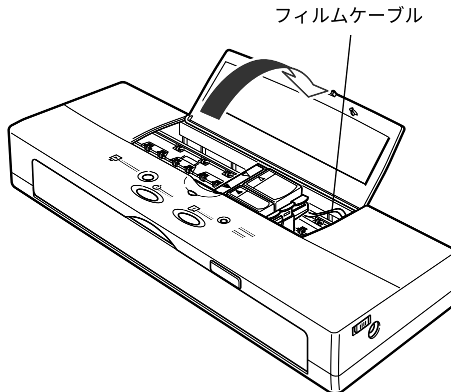
2 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。


メモ

プリンタドライバの設定画面から、BJカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

3 **上カバーの手前の溝に指をかけて、上にカバーを開きます。**



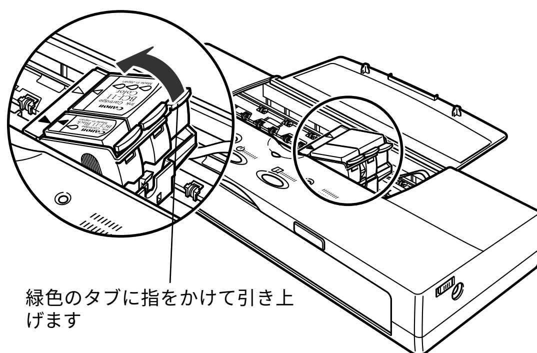

お願い

オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

印刷する

4 **BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。**

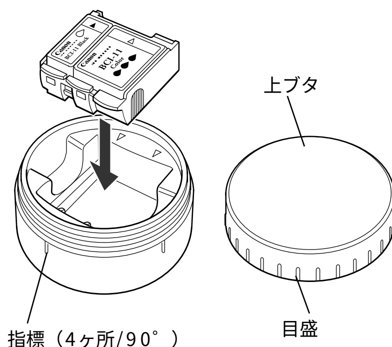
白色/灰色のタブはインクカートリッジ交換用です。





BJカートリッジからインクカートリッジを取り外さないでください。手や衣服を汚すおそれがあります。

5 **取り外したBJカートリッジを付属の保管箱の中にしまい、フタを回して閉めます。フタが止まってから、さらに指標を目安に上ブタの1目盛程度締め上げて、しっかり閉めてください。**





- BJカートリッジに保護テープや保護キャップを取り付けないでください。正しく印刷できなくなります。
- 保管箱のフタはしっかり閉めてください。しっかり閉まっていないと、インクが乾燥して、その後の印刷ができなくなります。

6 **取り付けるBJカートリッジを用意します。**

保管箱に入っているBJカートリッジを取り付けるときは、保管箱から取り出します。
新しいBJカートリッジを取り付けるときは、P.32の手順3、4を参照してください。

7 **以下、P.31「BJカートリッジを取り付ける」の手順5以降に従って取り付けてください。**

ノズルチェックパターンを印刷する

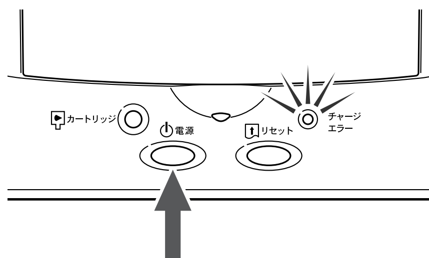
印刷がかすれたり、欠けたりするときは、ノズルチェックパターンを印刷して、BJカートリッジのプリントヘッドの状態を正確に調べてください。
モノクロ用のBJカートリッジがセットされているときは、ブラックのパターンが印刷されます。カラーBJカートリッジがセットされているときは、4色（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）のパターンが印刷されます。
印刷した結果、特定の横線が欠けて印刷される場合などは、プリントヘッドの目づまりが考えられるので、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ノズルチェックパターンは次の手順で印刷します。

1 **プリンタの電源がオンの場合は、電源ボタンを押してオフにします。**

2 **フロントカバーを開き、バッテリが取り付けられていることを確認してください。**
バッテリが取り付けられていない場合は取り付けてください（P.18参照）。取り付けられていないと、エラーとなりプリンタは動作しません。

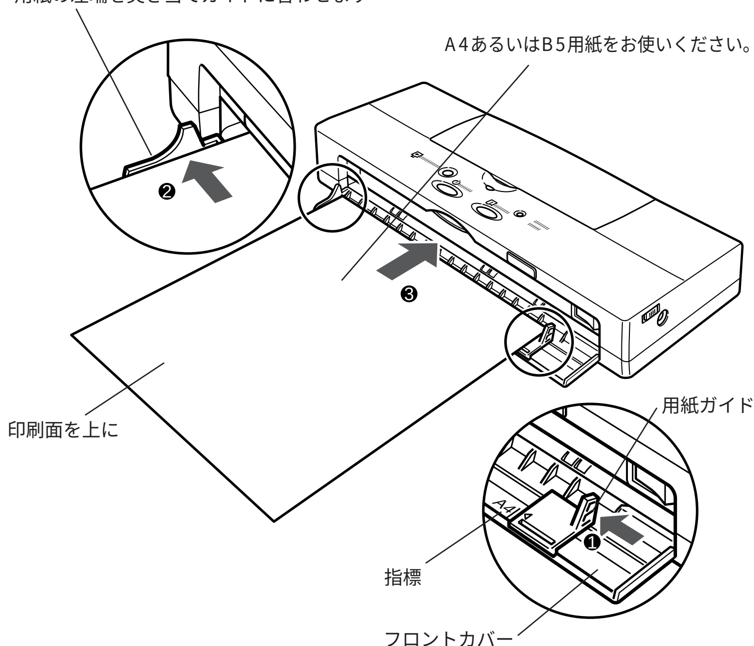
3 **電源ボタンを押し続け、ピッピッピッピッとブザーが4回鳴ったら離します。**
ブザー音が鳴り、チャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯します。




メモ

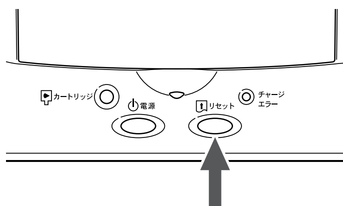
ノズルチェックパターンの印刷は、プリンタドライバの設定画面から実行することもできます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

4 **用紙ガイドをご使用になる用紙サイズの指標に合わせます①。印刷面を上にして、フロントカバーの左の突き当てガイドに沿わせながら②、プリンタの奥に突き当たるまで（約5cm）用紙をまっすぐに挿入し③、用紙を軽く押し付けたまま約2秒間、用紙が自動的に引き込まれるまで待ってください。**



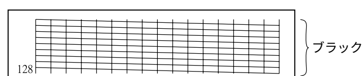
5 **リセットボタンを押します。**

チャージ/エラーランプが消灯し、電源ランプが点滅します。用紙がプリンタ内部に自動的に引き込まれ、ノズルチェックパターンの印刷が始まります。1ページ印刷すると自動的に終了します。

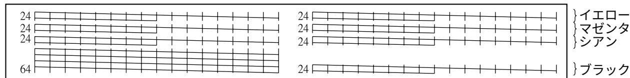


正常なノズルチェックパターン

モノクロ用のBJカートリッジBC-10を使っているとき



カラーBJカートリッジBC-11e、
またはカラーBJカートリッジBC-12eフォトを使っているとき




メモ

上とは異なる印刷がされた場合、問題が発生しています。詳しくはP.112「印刷がかすれる」をご覧ください。

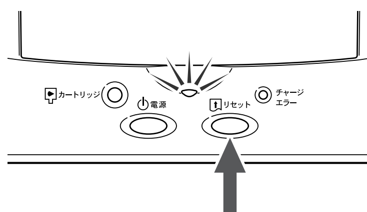
プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、インクがないときとヘッドのノズルがつまっているときがあります。インクがない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください（P.54「インク切れのカートリッジを交換する」を参照）。またヘッドのノズルがつまっていると思われる場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います。
プリントヘッドのクリーニングには、クリーニングとヘッドリフレッシングの2つがあります。ヘッドリフレッシングは、クリーニングより強力です。クリーニングを2～3回行っても効果がないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください。

1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

2 **リセットボタンを次の回数だけブザーが鳴るまで押し続け、離します。**

- クリーニングを行うとき2回（約2秒間）
- ヘッドリフレッシングを行うとき3回（約6秒間）
  2回目のブザーが鳴ってから3回目が鳴るまで少し間があります。



電源ランプが点滅すると同時にプリントヘッドのクリーニングが始まります。終了すると電源ランプは点灯に変わり、印刷可能な状態になります。

クリーニングを行ったら、ノズルチェックパターンを印刷してください。まだきれいに印刷されないときは、クリーニングを2～3回ほど繰り返してください。それでも、きれいに印刷されないときは、ヘッドリフレッシングを1～2回行ってください。それでもだめな場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。



クリーニングを行うとインクを消費するので、不必要なクリーニングは避けてください。特に、ヘッドリフレッシングはインクを多く消費します。



クリーニングは、プリンタドライバから実行することもできます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

インクの残量表示を設定する

インク残量の設定/表示とインクカートリッジ交換

本プリンタには、インクの残量を表示する機能があります。
この機能は工場出荷時はオフに設定されています。オンに設定すると、ブザーとチャージ/エラーランプによってインクの残量が少なくなったことを表示します。

⚠ 注意

- 本機能はWindows 2000には対応していません。
- Windows 98上で本機能をオンにして使用していた方で、引き続きWindows 2000上で本プリンタをご使用になる場合は、P.100「プリンタを初期設定に戻す」の手順に沿ってプリンタの初期化を行ってください。

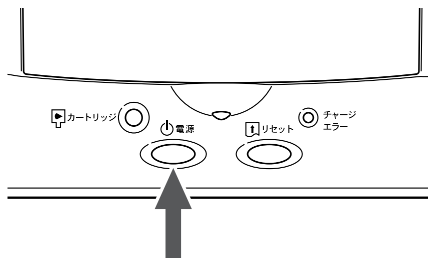

メモ

ここでは操作パネルを使った方法を説明していますが、プリンタドライバからインク残量表示設定のオン/オフを実行することもできます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

残量表示の設定

1 **電源ボタンを押して、プリンタの電源をいったんオフにします。**

2 **電源ボタンを押しつづけて、8回ブザーが鳴ったところで離します。**



これで残量表示設定がオンになります。


メモ

ブザーの回数を間違えたときは、手順1からやり直してください。

インク残量の表示とインクカートリッジの交換



- プリンタドライバを使ってインクカートリッジの交換手順を実行することもできます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。
- プリンタドライバ画面上では「インクカートリッジ」のことを「インクタンク」と表記しています。

1 **インクの残量が少なくなるとブザーが２回鳴りチャージ／エラーランプが点滅します。**

2 **本体のカートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。

このとき、チャージ/エラーランプの点滅のしかたによって、残量が少なくなっているインクカートリッジが示されますので、交換する必要のあるインクカートリッジを確認してください。

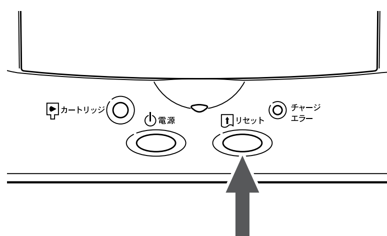
ランプの点滅	意味
等間隔	ブラックのインクが少なくなっている
２回ずつ点滅	カラーのインクが少なくなっている
３回ずつ点滅	ブラックとカラーの両方のインクが少なくなっている

3 **インクカートリッジを交換します。**

交換の方法についてはP.54「インク切れのカートリッジを交換する」をご覧ください。

4 **インク残量検知用のカウンタをリセットします。**

交換したカートリッジごとに、次の回数ブザーが鳴るまでリセットボタンを押しつづけてください。



・BCI-11 BlackまたはBCI-10 BlackやBCI-12 Photo Blackを交換した場合 1回
・BCI-11 ColorまたはBCI-12 Photo Colorを交換した場合 2回
・BCI-11 Black/Color両方、またはBCI-12 Photo Black/Photo Color両方を交換した場合 3回
・直前の操作を取り消す 4回

⚠ 注意

●インク残量表示をオンにしているときは、必ずこの操作を実行してください。実行しなかった場合、インク残量がリセットされず、チャージ/エラーランプが消灯しません。
●プリンタドライバからインクカートリッジ交換を行っている場合は、この操作は必要ありません。「Windows/Macintoshドライバガイド」の手順に沿って作業を行ってください。インク残量のリセットは、インクカートリッジ交換手順の最後に「カートリッジボタン」を押すことで、自動的に行われます。

5 本体のカートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが左端の位置（ホームポジション）に戻ります。



このとき自動的にプリントヘッドのクリーニングが実行されます。クリーニングが終了するまで、しばらくお待ちください。

インク残量表示を解除するには

1 電源ボタンを押して、プリンタの電源をいったんオフにします。

2 電源ボタンを押しつづけて、７回ブザーが鳴ったところで離します。

これで残量表示設定がオフになります。



ブザーの回数を間違えたときは、手順1からやり直してください。

インク切れのカートリッジを交換する

インク切れのときは、なくなったインクが入っているインクカートリッジ（インクタンク）だけを交換します。
交換するインクカートリッジはそれぞれ次の通りです。

カラーBJカートリッジBC-11e
・シアン、マゼンタ、イエローのいずれか…BCI-11 Color
・ブラック…BCI-11 Black
BJカートリッジBC-10（モノクロ専用）
・BCI-10 Black
カラーBJカートリッジBC-12eフォト（別売）
・シアン、マゼンタ、イエローのいずれか…BCI-12 Photo Color
・ブラック…BCI-12 Photo Black



- インクカートリッジは、インクの品質を維持するため、購入後1年を目安に使い切るようにしてください。また、プリンタにセットしたら6か月を目安に使い切ってください。
- インク残量表示をオンにしている場合は、インク残量検知用のカウンタが正しく機能するように、必ずP.52「インク残量の表示とインクカートリッジの交換」の手順に沿って、交換を行ってください。インク残量がリセットされます。
  インクカートリッジの交換が終わったら、カートリッジボタンを押してください。カートリッジホルダが元の位置に戻ります。

1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

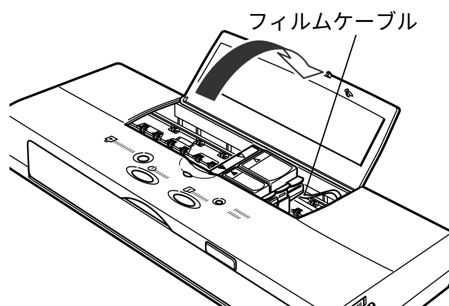
2 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。



プリンタドライバの設定画面から、インクカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

3 上カバーの手前の溝に指をかけて、上カバーを開きます。

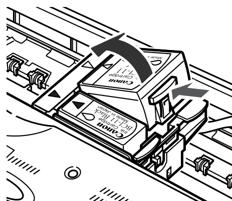




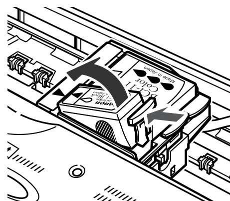
オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

4 インクカートリッジの端のタブを、図の矢印の方向に押しながら引き上げます。

BC-11e、またはBC-12eフォトの場合
（下図はBC-11eの例です）

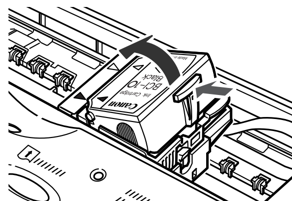


カラーのインクカートリッジは白色のタブを押して引き上げます
緑色のBJカートリッジは残します



ブラックのインクカートリッジはグレーのタブを押して引き上げます
緑色のBJカートリッジは残します

BC-10の場合



グレーのタブを押して引き上げます
緑色のBJカートリッジは残します



●インクカートリッジといっしょにBJカートリッジを取り出さないでください。BJカートリッジごと取り出して、プリンタの外でインクカートリッジを取り出すと、手を汚したり傷つけるおそれがあります。

●キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みカートリッジの回収を推進しています。このカートリッジ回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったカートリッジを、下記マークのある販売店または最寄りのサービスセンターやゼロワンショップなどのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。回収拠点にお持ち頂けない場合は、使用済みのインクカートリッジをビニール袋などに入れて、地域の条例に従って処分してください。



キヤノン製カートリッジ
回収協力店

5 インクカートリッジを袋から取り出し、保護キャップを取り外します。



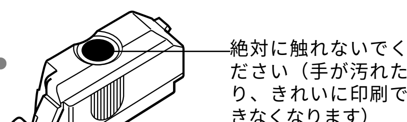
取り外した保護キャップは絶対に再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

BC-11e、またはBC-12eフォトを使っているとき（下図はBC-11eの例です）

BCI-11 Black、またはBCI-12 Photo Black　　裏側



保護キャップ

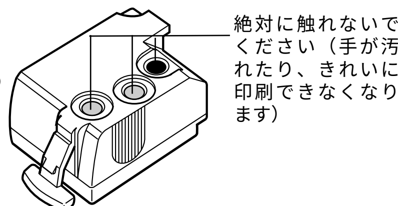


絶対に触れないでください（手が汚れたり、きれいに印刷できなくなります）

BCI-11 Color、またはBCI-12 Photo Color　　裏側

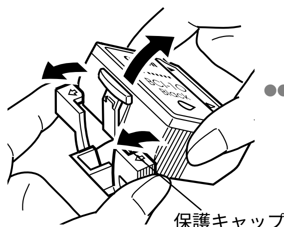


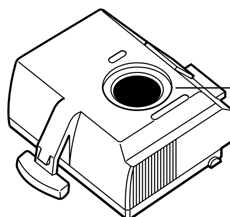
保護キャップ



絶対に触れないでください（手が汚れたり、きれいに印刷できなくなります）

BC-10を使っているとき



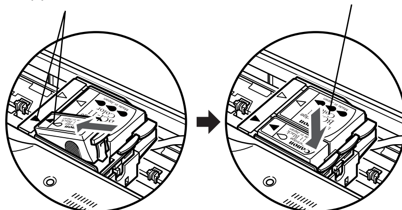


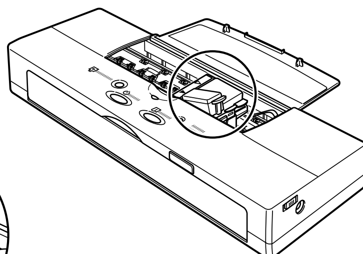
⚠ 注意

インクカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。衣服にインクが付くと、洗濯しても落ちません。

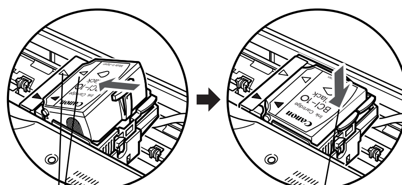
6 **インクカートリッジのラベルのある方を上にして、斜めにBJカートリッジに差し込み、右側の部分をカチッというまで上から押して固定します。**

BC-11e（BCI-11 Black）、またはBC-12eフォト（BCI-12 Photo Black）の場合（下図はBC-11eの例です）





BC-10の場合



7 上カバーを閉じて、プリンタのカートリッジボタンを押します。

カートリッジホルダが左端の位置（ホームポジション）に戻り、自動的にクリーニングが始まります。クリーニングが終わると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。


お願い

クリーニング中に用紙を挿入しないでください。何も印刷されず自動的に排紙されます。

インクカートリッジの交換は、これで完了です。

BJカートリッジを交換する

新しいインクカートリッジに交換し、ヘッドリフレッシングを行っても印刷品位が回復しない場合には、BJカートリッジの寿命や、インクの乾きによるプリントヘッド不良が考えられますので、新しいBJカートリッジに交換してください。


お願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みカートリッジの回収を推進しています。このカートリッジ回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったカートリッジを、下記マークのある販売店または最寄りのサービスセンターやゼロワンショップなどのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。回収拠点にお持ち頂けない場合は、使用済みのBJカートリッジをビニール袋などに入れて、地域の条例に従って処分してください。



1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

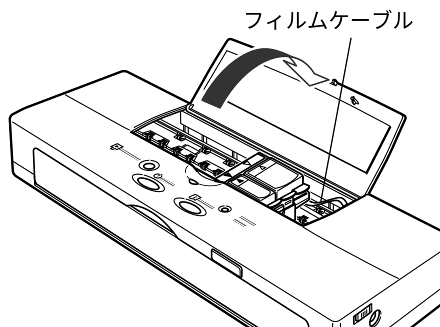
2 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。


メモ

- プリンタドライバの設定画面から、BJカートリッジ交換のための操作を行うことができます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。
- インク残量表示をオンにしているときは、交換手順が異なります。詳しくはP.52「インク残量の表示とインクカートリッジの交換」をご覧ください。

3 上カバーの手前の溝に指をかけて、上カバーを開きます。

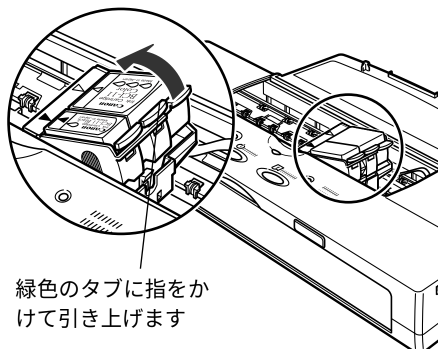




オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

4 BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。

白色/灰色のタブはインクカートリッジ交換用です。





BJカートリッジからインクカートリッジを取り外さないでください。手や衣服を汚すおそれがあります。

5 以下、P.31「BJカートリッジを取り付ける」の手順3以降に従って、BJカートリッジを取り付けます。

●プリンタを清掃する

紙づまりなどの給紙不良や印刷品質の低下を防ぐために、プリンタはこまめに清掃してください。

⚠ 警告

- 清掃のときは、湿らせた布を固くしぼって使用してください。アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤や可燃性のスプレーは使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- また、清掃のときは、バッテリを取り外し、電源コードをコンセントから抜いてください。不用意に電源が入るとプリンタが動作して、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

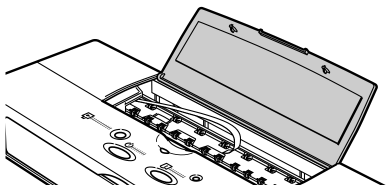
- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。中で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。
- 印刷後、BJカートリッジの金属部分には触れないでください。熱くなっているため、やけどの原因になることがあります。
- プリンタ内部にクリップやホチキス針等の金属片を落とさないでください。また、水や液体や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジン等）をこぼさないでください。火災の原因になることがあります。


お願い

- 清掃には必ず柔らかい布を使ってください。ペーパータオルやティッシュなどを使うと、紙の繊維がプリンタの中に落ち、プリントヘッドに付いて、ノズルがつまる原因になることがあります。
- 有機溶剤、スプレー洗剤などは使わないでください。これらのものを使った場合、プリンタの表面の色が落ちたり、外装が溶けたりすることがあります。
- プリンタを清掃する際、BJカートリッジのプリントヘッド付近を拭いたり、プリントヘッドやフィルムケーブルなどに直接触れたりしないでください。故障の原因になります。
- プリンタを水などに浸けないでください。故障の原因になります。

上カバーの裏側

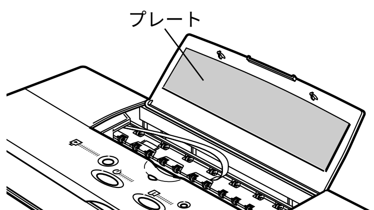
上カバーを開き、水を含ませて固く絞った柔らかい布で、上カバーの裏側（図の　　で示した部分）に付着したインクや紙のカスなどをよく拭き取ります。





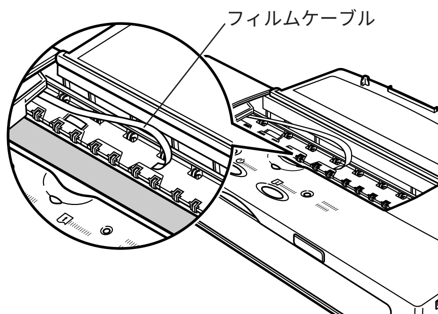
お願い

上カバーに貼付されているプレート（BJカートリッジおよびインクカートリッジの交換のしかたが記載されているもの）を曲げないように注意してください。



プリンタの内部

紙づまりのあとや、右端や左端が欠けて印刷されたあとは、プラテン（図の　　で示した部分）がインクで汚れるときがあります。そのまま印刷を続けると、用紙の裏や端が汚れてしまいます。プラテンを柔らかい布で軽く拭いてください。





注意

オレンジ色のフィルムケーブルを曲げたり引っぱったりしないように注意してください。故障の原因となります。

プリンタの外側

プリンタの外側は、水を含ませて固く絞った柔らかい布で、付着したゴミや汚れなどをよく拭き取ってください。

オプションと消耗品

本プリンタには、以下のオプション品と消耗品が用意されています。
必ず下記商品名をご確認の上、お買い求めください。

オプション

商　品　名	備　考
インタフェース・ケーブル IFC-USB/18	市販のUSBケーブルも使用可
ユニバーサルACアダプタ AD-360U	P.97参照（本体に付属）
オートシートフィーダ ASF-50	複数枚の用紙を連続給紙するための装置(普通紙の場合30枚セットできます)
カラーイメージスキャナ カートリッジIS-12	最高360dpiフルカラーで新聞や写真、イラストなどを読み取ることができる、小型スキャナカートリッジ
BJカートリッジ保管箱 SB-10	BJカートリッジ保管用(本体に付属)

消耗品

商　品　名	備　考
BJカートリッジ BC-10	モノクロ印刷用
カラーBJカートリッジ BC-11e	カラー印刷用
カラーBJカートリッジ BC-12eフォト	フォトカラー印刷用
インクカートリッジ BCI-10 Black	BJカートリッジBC-10用交換インク
インクカートリッジ BCI-11 Color	カラーBJカートリッジBC-11e、BC-11用交換インク（カラー）
インクカートリッジ BCI-11 Black	カラーBJカートリッジBC-11e、BC-11用交換インク（ブラック）
インクカートリッジ BCI-12 Photo Color	カラーBJカートリッジBC-12eフォト用交換インク（カラー）
インクカートリッジ BCI-12 Photo Black	カラーBJカートリッジBC-12eフォト用交換インク（ブラック）
リチウムイオンバッテリLB-50	BJ M40用リチウムイオンバッテリ (BJC-50vシリーズにも使用することができます)

用紙

商　品　名	備　考
カラーBJ用カラー普通紙 LC-301	A4サイズ 100枚入り
BJ用フォト光沢ハガキ KH-201N	50枚入り
高品位専用紙 HR-101S	A4サイズ50枚入り
BJ用フォト光沢紙 GP-301	A4サイズ 50枚入り、20枚入り
カラーBJ用光沢フィルム HG-101	A4サイズ 20枚入り、10枚入り
カラーBJ用フォト光沢カード FM-101	カードサイズ30枚入り
カラーBJ用OHPフィルム CF-102	A4サイズ 50枚入り、10枚入り
カラーBJ用バックプリントフィルム BF-102	A4サイズ 20枚入り、5枚入り
Tシャツ転写紙 TR-201	A4サイズ5枚入り

カラーイメージスキャナカートリッジIS-12の使いかた

別売のカラーイメージスキャナカートリッジ IS-12（以降スキャナカートリッジと呼びます）の使いかたを説明します。
スキャナカートリッジを使えば、新聞や雑誌の切り抜き、写真、イラストなどを、手軽にコンピュータで扱うことのできる画像データとして読み取ることができます。
ここでは、次の順番で使いかたを説明していきます。

・スキャナ用ソフトウェアのインストール
・スキャナカートリッジの取り付けと取り外し
・スキャナ体験 Windowsコース
・スキャナ体験 Macintoshコース

スキャナ用ソフトウェアのインストール

スキャナカートリッジを使うためには、コンピュータにスキャナ用のソフトウェアをインストールしておく必要があります。
なおスキャナ用のソフトウェアをインストールする場合、あらかじめプリンタドライバがインストールされている必要があります。


メモ

● スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12リファレンスガイド」で詳しく説明しています。このマニュアルは次の方法で読むことができます。
[Windowsの場合]
「プリンタドライバ/リファレンスガイド」CD-ROMをセットします。しばらくすると自動的に画面が表示されるので［リファレンスガイド］をクリックします。次に表示される画面で［スキャナリファレンスガイド］をクリックすると、「IS-12リファレンスガイド」が表示されます。
[Macintoshの場合]
「プリンタドライバ/リファレンスガイド」CD-ROMをセットします。しばらくするとCD-ROMのフォルダが自動的に開くので［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。次に［リファレンス］アイコンをダブルクリックすると画面が表示されるので［リファレンスガイド］をクリックします。次に表示される画面で［スキャナリファレンスガイド］をクリックすると、「IS-12リファレンスガイド」が表示されます。

●スキャナ用ソフトウェアは、必ず本プリンタに付属のCD-ROMに収録されているものを使用してください。スキャナカートリッジに付属のソフトウェアなどでは、正しく動作しないことがあります。

Windowsの場合

1 **「プリンタドライバ/リファレンスガイド」CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。**

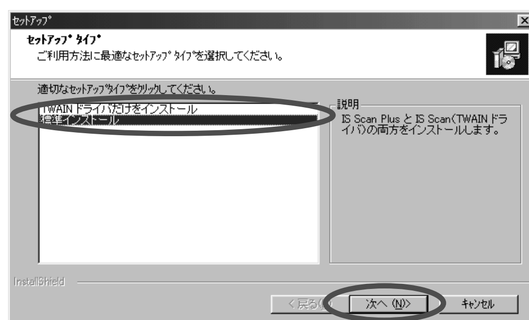
2 **[ソフトウェアのインストール]をクリックします。**



3 **[IS Scanソフトウェア]をクリックしてボタンが赤く点灯したことを確認して、スタートをクリックします。**



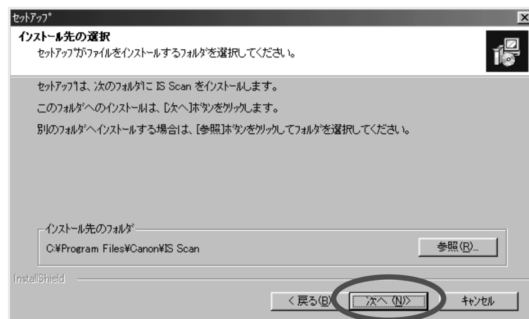
4 [標準インストール]が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。





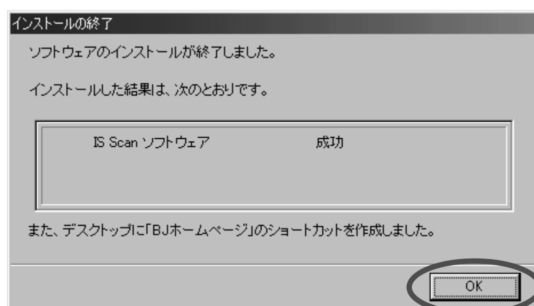
[標準インストール] ではTWAINドライバのIS Scanと読み取りソフトウェアのIS Scan Plusをインストールします。TWAIN対応のアプリケーションからのみスキャナをお使いの場合には、[TWAINドライバだけをインストール]を選ぶこともできます。

5 インストール先を確認し、[次へ]をクリックします。



スキャナ用ソフトウェアのインストールが始まります。

6 [インストールの終了]画面が表示されたら[OK]をクリックします。



7 [終了]をクリックします。



Macintoshの場合


メモ

Mac OS 9をご使用の方のうち、マルチユーザ環境で［制限付き利用者］または［パネル利用者］として利用されている場合は、インストール方法が異なります。CD-ROMの［スキャナドライバ］フォルダ内にある［お読みください］をダブルクリックして、記載されている内容に従ってください。

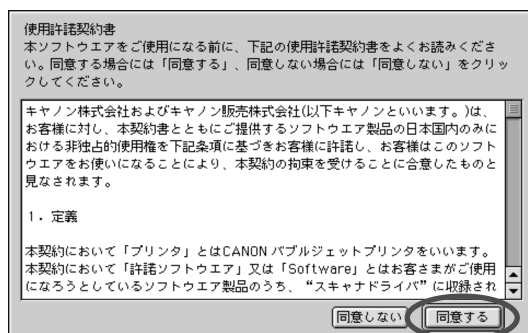
1 **「プリンタドライバ/リファレンスガイド」CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。**

しばらくすると、CD-ROMのフォルダが自動的に開きます。

2 **[スキャナドライバ]フォルダをダブルクリックします。**

3 **[インストーラ]をダブルクリックします。**

4 **使用許諾契約書を読み、同意する場合は[同意する]をクリックします。**



5 **インストール先を確認し、[インストール]をクリックします。**



スキャナドライバのインストールが始まります。

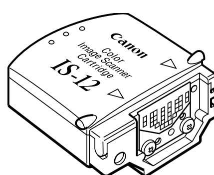
6 **インストールが終了すると再起動のメッセージが表示されるので［再起動］をクリックします。**


メモ

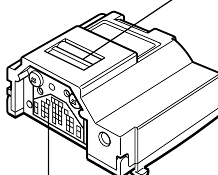
スキャナ用ソフトウェアには、このほかに「Copy Utility」というコピー専用アプリケーションが用意されています。この「Copy Utility」はCD-ROMの「スキャナユーティリティ」フォルダに入っています。インストールする場合は、「スキャナユーティリティ」フォルダの中の「Copy Utility for IS Scan」フォルダを、そのままお使いのハードディスクにコピー（ドラッグ&ドロップ）してください。

スキャナカートリッジの取り付けと取り外し

上側



下側



読み取り部
原稿を読み取るレンズです。
読み取り部に触れないでください。
読み取り動作が正しく行われなかったり、読み取り品位が低下します。

基板
スキャナカートリッジとプリンタ本体の接触部分です。基板には触れないでください。接触不良や静電気が発生し、スキャナカートリッジが損傷するおそれがあります。

スキャナカートリッジを取り付ける

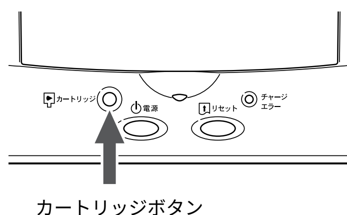

お願い

スキャナカートリッジとBJカートリッジを交換するときは、IS Scanやプリンタドライバが動作していないことを確認してください。動作している状態で交換すると、その後正常に動作しなくなります。

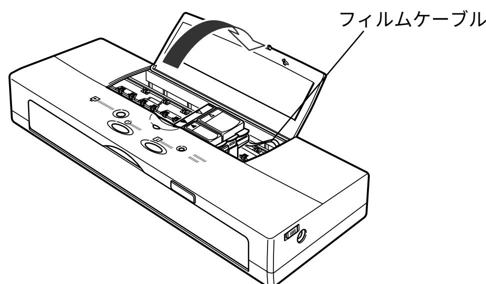
1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

2 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。



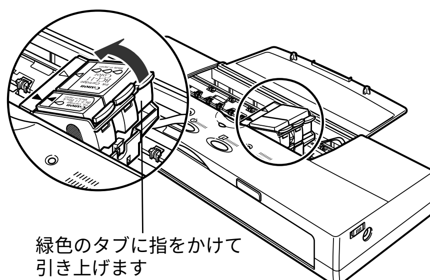
3 **上カバーの手前の溝に指をかけて、上カバーを開きます。**




お願い

オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

4 BJカートリッジの角にある緑色のタブに指をかけ、上に引き上げます。




お願い

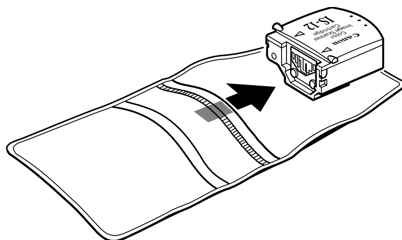
インクカートリッジだけを取り外さないように注意してください。

5 取り外したBJカートリッジを付属の保管箱の中にしまい、フタをしっかりと回して閉めます（P.43「別のBJカートリッジに付け替える」の手順5を参照）。

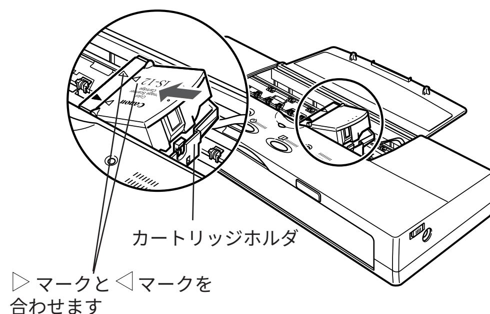

お願い

保管箱のフタがしっかり閉まっていないと、インクが乾燥して、その後の印刷ができなくなります。

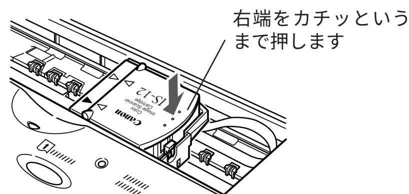
6 スキャナカートリッジを保管袋から取り出します。



7 **スキャナカートリッジのラベルのある方を上にして、カートリッジホルダに斜めに差し込みます。**



8 **スキャナカートリッジの右側をカチッと音がするまで押します。**



9 **上カバーを閉じます。**

10 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが左端に戻ったら、スキャナカートリッジの取り付けは完了です。



スキャナカートリッジを取り付けてからプリンタが認識するまでに2秒程かかります。
この間はカートリッジボタンを押しても何も動作しません。

スキャナカートリッジを取り外す

原稿の読み取りが終わったら、すみやかにスキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。スキャナカートリッジを付けたまま放置すると、プリンタ本体に不具合が発生することがありますので、必ずBJカートリッジに交換してください。

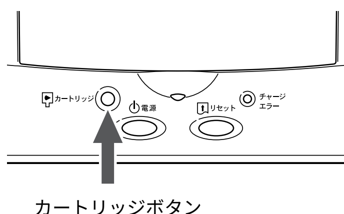


スキャナカートリッジとBJカートリッジを交換するときは、IS Scanやプリンタドライバが動作していないことを確認してください。動作している状態で交換すると、その後正常に動作しなくなります。

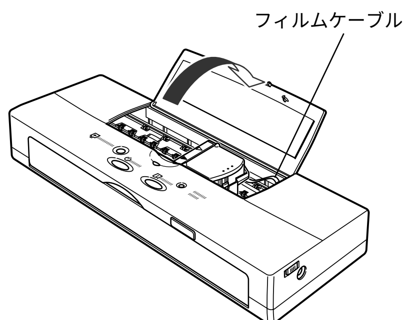
1 **プリンタの電源がオフのときは、電源ボタンを押してオンにします。**

2 **カートリッジボタンを押します。**

カートリッジホルダが中央に移動します。



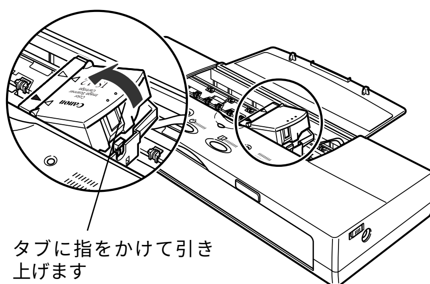
3 **上カバーの手前の溝に指をかけて、上カバーを開きます。**



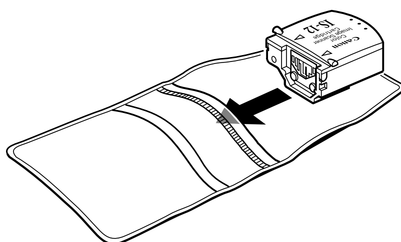


オレンジ色のフィルムケーブルには触れないでください。故障の原因となります。

4 **スキャナカートリッジのタブに指をかけ、上に引き上げます。**



5 **取り外したスキャナカートリッジを付属の保管袋にしまいます。**




お願い

絶対にBJカートリッジの保管箱には入れないでください。読み取り部にインクが付いたり、傷が付く恐れがあります。

6 **BJカートリッジを保管箱から取り出し、カートリッジホルダに取り付けます。**

取り付けかたについてはP.31「BJカートリッジを取り付ける」の手順5以降をご覧ください。

スキャナ体験 Windowsコース

ここでは、Windows用ソフトウェア「IS Scan Plus」の基本的な操作方法を、順番に説明していきます。ぜひ実際に体験してみてください。

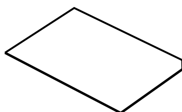


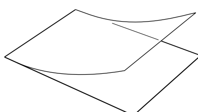
- USBインタフェースを標準搭載したMacintoshシリーズをお使いの場合には、「スキャナ体験 Macintoshコース」（P.86）をご覧ください。
- スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12 リファレンスガイド」で詳しく説明しています。操作中に起こるトラブルの対処法や、TWAINドライバ「IS Scan」に関しても、この「IS-12 リファレンスガイド」で説明しています。

用意するもの

次のものを用意してください。

- スキャナカートリッジに付属の「白基準シート」
- スキャナカートリッジに付属の「スキャニングホルダ」
- 原稿として読み取る写真（通常のサービスサイズの写真）


白基準シート


スキャニングホルダ


写真

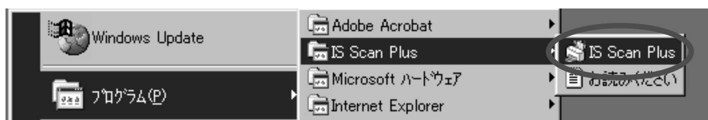
IS Scan Plusの起動

1 **プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認します。**

2 **BJカートリッジを、スキャナカートリッジに交換します。**

この操作については、「スキャナカートリッジを取り付ける」「スキャナカートリッジを取り外す」（P.73,76）をご覧ください。

3 **[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] の [IS Scan Plus] から [IS Scan Plus] を選択します。**



これでIS Scan Plusが起動します。

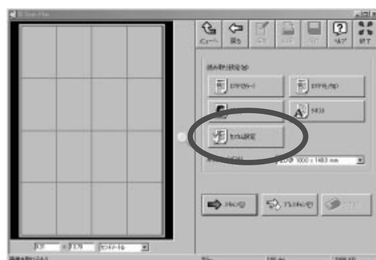
白基準補正を行う

はじめてスキャナカートリッジを使うときには、「白基準補正」という作業を行います。これは、原稿の色と読み取った画像データの色とをぴったり合わせるための作業です。

1 **［画像を取り込もう］をクリックします。**



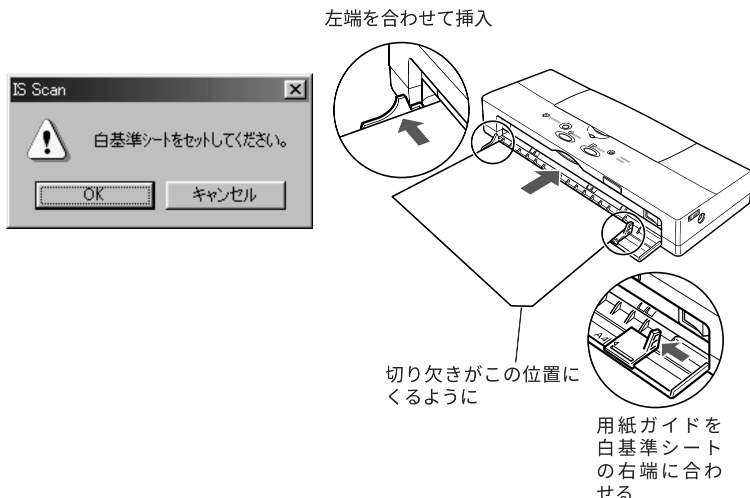
2 **［カスタム設定］をクリックします。**



3 **［白基準補正］をクリックします。**



4 次のようなメッセージが表示されたら、図のように白基準シートをプリンタにセットします。



5 ［OK］をクリックします

白基準シートが排出されたら白基準補正は終了です。

6 ［キャンセル］をクリックします



7 ［メニューへ］をクリックします



これで写真を読み取る準備が完了しました。

写真を読み取る

さて、いよいよ写真の読み取りです。

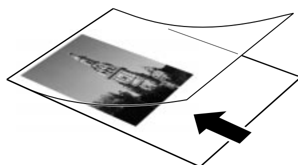


ここでは、細かい設定操作や編集機能などを省いて、とにかく最短距離で読み取り操作を体験していただきます。詳しい使いかたについては、「IS-12 リファレンスガイド」をご覧ください。

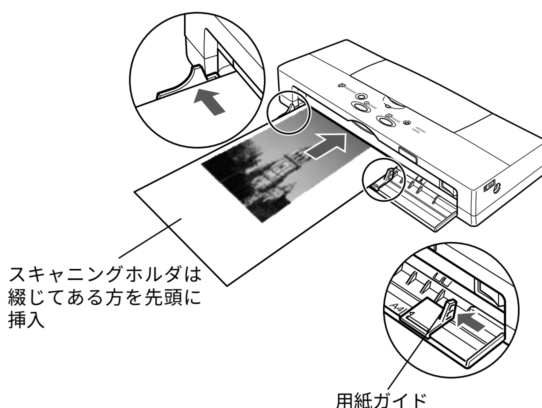
1 **［写真を取り込もう］をクリックします。**



2 **スキャニングホルダに写真をはさみます。**



3 **原稿をはさんだスキャニングホルダをシートフィーダの左端に合わせ、すべり込ませるように挿入します。続いて、用紙ガイドを原稿の右端に合わせます。**

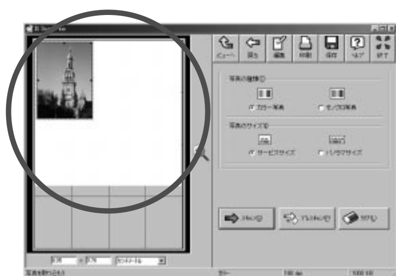


4 ［スキャン］をクリックします。



原稿の読み取りがはじまり、画面に読み取った部分が表示されていきます。

5 画像の回りに表示されている枠上の■マークをドラッグして、保存、印刷する範囲を指定します。



読み取り範囲の4頂点および4辺中央に表示されている■をドラッグすることで、範囲の大きさを変更することができます。

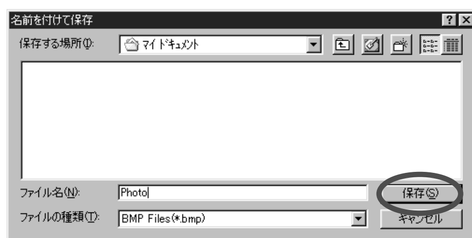
6 ［保存］をクリックします。



指定した範囲の画像を保存します。

7 **保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、［保存］をクリックします。**

この例では、「Photo」というファイル名で、「マイ ドキュメント」フォルダに保存します。



これで、原稿の読み取り～保存という一連の作業が終了します。

読み取った画像を印刷する

読み取ったばかりの画像を印刷してみましょう。

1 **スキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。**

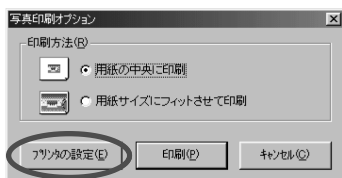
この操作に関しては「スキャナカートリッジを取り外す」（P.76）をご覧ください。

2 **プリンタに用紙をセットします。**

3 **［印刷］をクリックします。**



4 ［写真印刷オプション］で［プリンタの設定］をクリックします。



5 ［名前］に「Canon BJ M40」と表示されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。



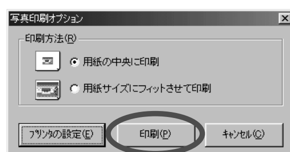
6 ［オートパレット］で［写真］をクリックし、［用紙の種類］でセットした用紙を選択します。続いて［OK］をクリックします。



7 ［OK］をクリックします。

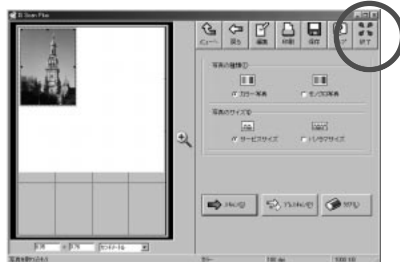


8 ［印刷］をクリックします。



これで印刷が行われます。

9 ［終了］をクリックします。



IS Scan Plusが終了します。



●保存した画像は、「ペイント」などグラフィック系のアプリケーションソフトで開くことができます。

スキャナ体験 Macintoshコース

ここでは、Macintosh用ソフトウェア「IS Scan」の基本的な操作方法を、順番に説明していきます。ぜひ実際に体験してみてください。



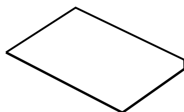
メモ

- Windowsをお使いの場合には、「スキャナ体験 Windowsコース」（P.78）をご覧ください。
- スキャナカートリッジおよびスキャナ用ソフトウェアに関しては、本プリンタに付属のCD-ROMに入っている電子マニュアル「IS-12 リファレンスガイド」で詳しく説明しています。操作中に起こるトラブルの対処法や、TWAINドライバとしてのIS Scanに関しても、この「IS-12 リファレンスガイド」で説明しています。

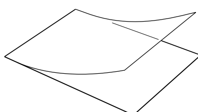
用意するもの

次のものを用意してください。

- スキャナカートリッジに付属の「白基準シート」
- スキャナカートリッジに付属の「スキャニングホルダ」
- 原稿として読み取る写真（通常のサービスサイズの写真）



白基準シート



スキャニングホルダ



写真

IS Scanの起動

1 **プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認します。**

2 **BJカートリッジを、スキャナカートリッジに交換します。**

この操作については、「スキャナカートリッジを取り付ける」「スキャナカートリッジを取り外す」（P.73,76）をご覧ください。

3 **[IS Scan] アイコンをダブルクリックします。**

特に場所を指定しないでインストールを行った場合、[IS Scan] アイコンは、起動ディスクの「IS Scan フォルダ」の中に入っています。

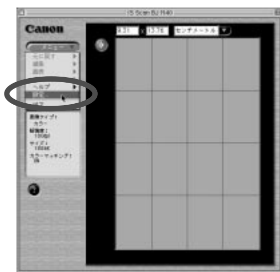


これでIS Scanが起動します。

白基準補正を行う

はじめてスキャナカートリッジを使うときには、「白基準補正」という作業を行います。これは、原稿の色と読み取った画像データの色とをぴったり合わせるための作業です。

1 **［メニュー］をクリックし、表示されたメニューから［設定］を選択します。**

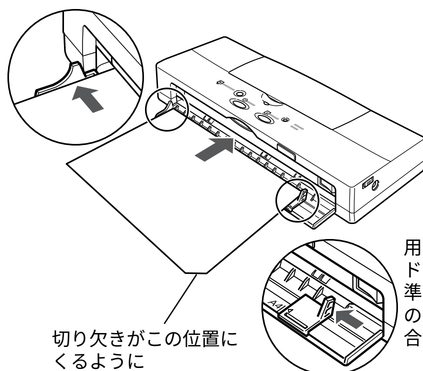


2 **［白基準補正］をクリックします。**



3 **次のようなメッセージが表示されたら、図のように白基準シートをプリンタにセットします。**





4 **［OK］をクリックします**

白基準シートが排出されたら白基準補正は終了です。

5 **［キャンセル］をクリックします**



これで写真を読み取る準備が完了しました。

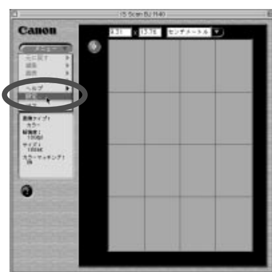
写真を読み取る

さて、いよいよ写真の読み取りです。


メモ

●ここでは、細かい設定操作や編集機能などを省いて、とにかく最短距離で読み取り操作を体験していただきます。詳しい使いかたについては、「IS-12 リファレンスガイド」をご覧ください。

1 **［メニュー］をクリックし、［設定］を選択します。**



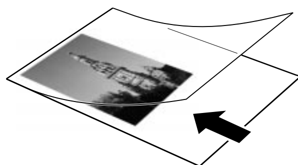
2 **［原稿サイズ］で［A5］を選択し、［OK］をクリックします。**



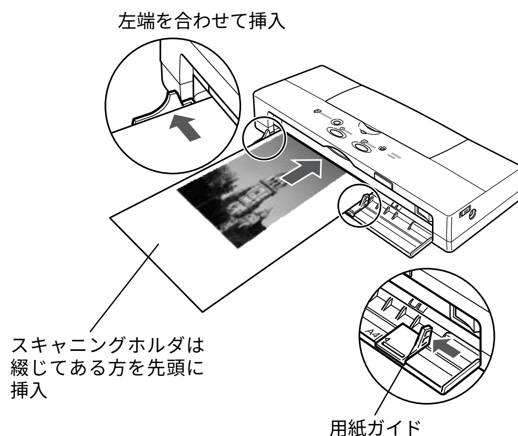

メモ

●ここでは写真サイズに近いA5を選択しています。

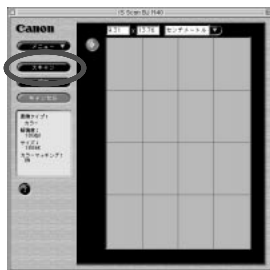
3 **スキャニングホルダに写真をはさみます。**



4 **原稿をはさんだスキャニングホルダをシートフィーダの左端に合わせ、すべり込ませるように挿入します。続いて、用紙ガイドを原稿の右端に合わせます。**



5 **［スキャン］をクリックします。**



原稿の読み取りがはじまり、画面に読み取った部分が表示されていきます。

6 **表示された画像の上でドラッグを行い、保存、印刷する範囲を指定します。**

画像表示部分の4頂点および4辺にマウスポインタを合わせると、マウスポインタの形が変わります。その状態でドラッグして範囲を指定します。



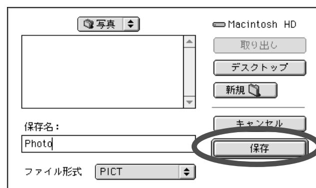
7 **［保存］をクリックします。**



指定した範囲の画像を保存します。

8 **保存する場所（フォルダ）を指定し、ファイル名を入力して［保存］をクリックします。**

この例では、「Photo」というファイル名で、「写真」フォルダに保存します。



これで、原稿の読み取り～保存という一連の作業が終了します。

9 **クローズボックスをクリックして、IS Scanを終了します。**



読み取った画像を印刷する

読み取ったばかりの画像を印刷してみましょう。

1 **スキャナカートリッジを取り外し、BJカートリッジを取り付けます。**

この操作に関しては「スキャナカートリッジを取り外す」（P.76）をご覧ください。

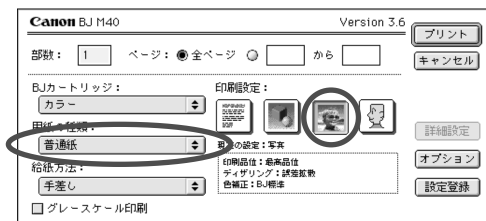
2 **プリンタに用紙をセットします。**

3 **「SimpleText」など、画像を開くことのできるアプリケーションを起動し、先ほど保存した画像ファイルを開きます。**

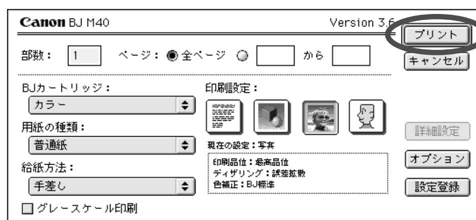
4 **［ファイル］メニューの［プリント］（［印刷］の場合もあります）を選択します。**



5 **［印刷設定］で［写真］を、［用紙の種類］でセットした用紙を選びます。**



6 **［プリント］をクリックします。**



これで印刷が行われます。

7 **［ファイルメニュー］から［終了］を選択し、アプリケーションソフトを終了します。**



デジタルカメラから印刷する

本プリンタは、デジタルカメラで撮った画像を、はがきサイズの用紙に直接印刷することができます。

対応するデジタルカメラ

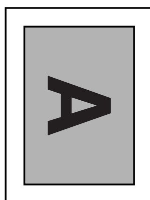
この機能を使うためには、デジタルカメラもしくはザウルスが「IrTran-P」（Ir Transfer Picture）という規格に対応している必要があります。お使いのデジタルカメラの説明書でご確認ください。（本プリンタは、IrTran-P Version 1.0に対応しています）

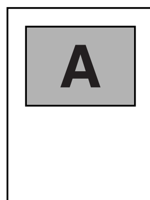


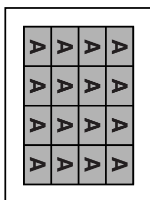
- IrTran-Pは、IrDA標準の画像転送方式の名称です。
- ザウルスから本プリンタに送信できる最大サイズは128Kです。

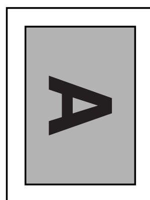
5種類の印刷方法

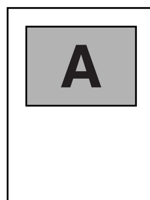
デジタルカメラの画像を「IrTran-P」を使って直接印刷するとき、印刷の方法を次の5種類の中から選ぶことができます。


はがき
ランドスケープ


はがき
ポートレート


はがき
16面シールプリント


フォト光沢カード
ランドスケープ


フォト光沢カード
ポートレート

「ランドスケープ」は、はがきサイズの用紙の全面（余白を除く）に画像を印刷します。「ポートレート」は、はがきサイズの用紙の上半分（余白を除く）に画像を印刷します。「16面シールプリント」は、はがきサイズのシール用紙に縮小した画像を16枚印刷します。

用紙サイズは、はがき（A6位）に固定されています。これ以外の用紙に拡大して印刷したり、縮小して印刷したりすることはできません。



- 別売のフォトカラー印刷用のカラーBJカートリッジBC-12eフォトとフォト光沢カードFM-101をお使いいただくと、より鮮明で高精細な画像を印刷することができます。

印刷の手順

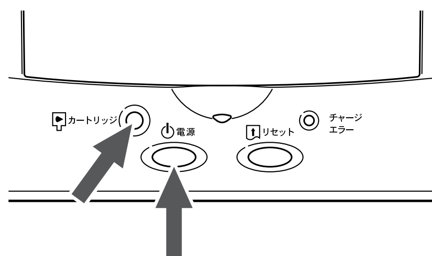
デジタルカメラからの印刷は、次の手順で行います。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

自動的に「はがきランドスケープ」のモードになります。

2 **はがきランドスケープ以外のモードで印刷するときは、まず、プリンタの電源が切れていることを確認します。その後、カートリッジボタンを押しながら電源ボタンを押して、そのまま押し続けます。次の回数だけブザーが鳴ったら両方のボタンから指を離します。**

●はがきポートレートで印刷するとき	1回
●16面シールプリントで印刷するとき	2回
●フォト光沢カードランドスケープで印刷するとき	3回
●フォト光沢カードポートレートで印刷するとき	4回



離すタイミングをまちがえた場合は、電源を切って再び操作してください。

3 **印刷面を上にして、プリンタに用紙をセットします。**

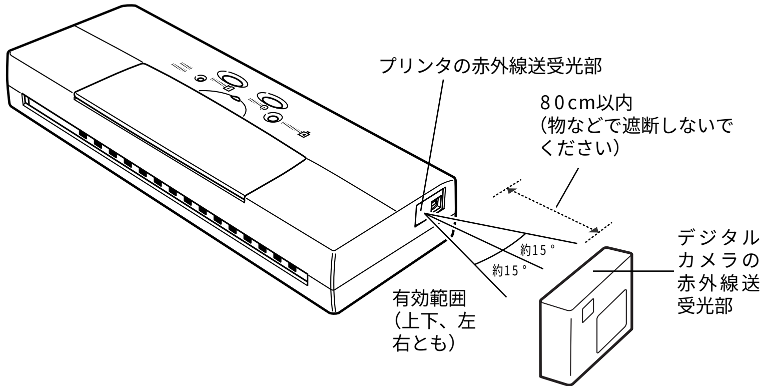
4 **デジタルカメラとプリンタの赤外線送受光部が、80センチメートル以内の距離で正面に向き合うように置きます。**

プリンタの赤外線送受光部の有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約15°です。

ただし、デジタルカメラによっては、通信可能な距離が80センチメートルに満たない場合があります。デジタルカメラの取扱説明書で確認してください。



- プリンタの赤外線送受光部とデジタルカメラの赤外線送受光部の間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。
- データのやりとりの最中に、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。



5 **デジタルカメラ側で、IrTran-Pの送信操作を行います。**

この操作については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
画像の送信が行われると、その画像がプリンタで印刷されます。

その他の機能

再プリント機能

前記の手順5で印刷が終わった後、新しい用紙をセットし、リセットボタンを押すと、同じ画像を再び印刷することができます。

印刷強制終了

印刷中に、ブザーが鳴るまでリセットボタンを押し続けると、印刷を強制的に終了することができます。

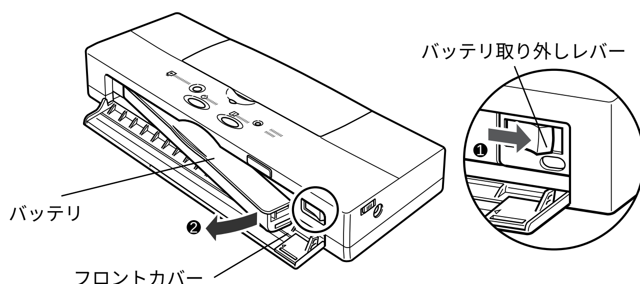
プリンタを輸送する

プリンタを別の場所に移送したり、長期間使用しないで保管するときは、プリンタを保護するために購入時と同じように梱包してください。

1 **プリンタの電源がオンになっているときは、電源ボタンを押してオフにします。**

2 **プリンタからユニバーサルACアダプタとUSBインタフェースケーブルを取り外します。**

3 **フロントカバーを開け、バッテリ取り外しレバーを右にスライドさせて①、引き出されたバッテリを取り外します②。**



4 **プリンタと付属品を、購入時と同じように梱包箱に入れ、ふたを閉じます。**

5 **梱包した状態でプリンタを移送、保管します。**


お願い

- 車で運ぶときは、天気のよい日などは車内の温度が高くなりますので、注意してください。車内には長時間放置しないでください。また、振動や衝撃がないように十分注意して運んでください。
- プリンタを発送するときは、次のようにしてください。
  - ・箱のふたの部分をガムテープなどでしっかり止めてください。
  - ・箱の外側の目立つところに「精密機器、取扱注意」と書いてください。

●国外へ持ち出すときは、次の点にご留意ください。
・国外でも同梱のユニバーサルACアダプタが使えます。ただし電源コードは、行き先の国の仕様に合ったものを別途お買い求めください。詳細は本プリンタの商品カタログをご覧ください。
・プリンタに添付されている「CIWSカード」（キヤノンインターナショナル保証システムのカード）と、日付と購入店が記載された保証書もいっしょにお持ちください。このカードは国外で修理サービスや保証を受けるときに必要です。詳細は「CIWSカード」をご覧ください。
・このプリンタは、空港のX線手荷物検査装置を通過させても影響は受けません。

ユニバーサルACアダプタAD-360Uについて

ユニバーサルACアダプタは、電源/電圧の違う国外で変圧器等を使わないで、本プリンタを使うためのアダプタです。本プリンタには、国内用の電源コードのみが同梱されています。国外で使用するときは、その国の安全規格に準拠した電源コードが必要となります。詳細は本プリンタの商品カタログをご覧のうえ、適切な電源コードをお買い求めください。

⚠ 注意

- 国外で使うときは、各国の安全規格に準拠した電源コードを使ってください。
- 定格入力電圧は、AC100V〜240Vの間の電圧に対応しています。入力電圧を変圧器等で切り換える必要はありません。
- ユニバーサルACアダプタの分解、改造は危険です。絶対に分解、改造しないでください。
- 故障したときは、お買い上げいただいた販売店、または最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。
- たこ足配線は行わないでください。ショートや感電の原因になります。
- ユニバーサルACアダプタや電源コードの上に重いものを載せたり、コードを傷つけたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 万一、煙が出たり異臭がするなど異常な事態になったら、すぐにプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げいただいた販売店、または最寄りのサービスセンターにご連絡ください。
- 電源プラグは、必ずプラグの部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグやユニバーサルACアダプタのコネクタを抜き差ししないでください。感電することがあります。

仕様

寸法	58（横）×118（縦）×25（高）
質量	約205 g
定格入力	AC100〜240V
定格出力	DC13V　1.8A

プリンタの設定状態を確認する

現在のプリンタの設定状況がわからなくなった場合には、ファンクション設定状態一覧を印刷すればプリンタの設定状態を確認することができます。
ファンクション設定状態一覧は次の手順で印刷します。


メモ

必ずA4用紙を使用してください。

1 **プリンタの電源がオンになっている場合は、電源ボタンを押してオフにします。**

2 **フロントカバーを開きます。**

3 **電源ボタンを押し続け、ピッピッとブザーが2回鳴ったら離します。**

ブザー音が鳴り、チャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯し、電源ランプが点滅します。

4 **用紙ガイドをA4の用紙サイズの指標に合わせます。印刷面を上にして、フロントカバーの左の突き当てガイドに沿わせながら、プリンタの奥に突き当たるまで（約5cm）用紙をまっすぐに挿入し、用紙を軽く押し付けたまま約2秒間、用紙が自動的に引き込まれるまで待ってください。**

5 リセットボタンを押します。

チャージ/エラーランプが消灯し、ファンクション設定状態一覧の印刷が始まります。ファンクション設定状態一覧は1枚だけ印刷されます。

ファンクション設定状態一覧　　Ｖｅｒ　１．００

項目	備考 / 【 BJ Controller 】	
【基本設定】		
・印字モード	ＨＱ	
・縮小モード	１／１	
・スムージング	無効	
・自動電源ＯＦＦ	有効	【 30分 】
・インク残量表示	無効	
【ＢＪモード】		
・給紙位置	8.5ｍｍ	
・ＡＮＫ文字品位	通常	
・ＡＮＫ文字セット	カタカナ	
・受信バッファ	２３ＫＢ	
・ＣＲ機能	ＣＲ	
・ＡＮＫ国際文字	日本	

プリンタを初期設定に戻す

本プリンタには、動作モードや印刷モードなど多くの設定機能があります。そのためアプリケーションソフトなどでこれらの機能を設定すると、現在の設定状態がわからなくなることがあります。
そこで本プリンタには、設定状態を全て購入時の状態に戻す（リセット）機能があります。

1 **電源ボタンを押して、プリンタの電源をいったんオフにします。**

2 **電源ボタンを、次の回数、ブザーが鳴るまで押し続けて、離します。**

- 購入時の設定に戻したいとき　7回
- 設定2にしたいとき　8回


メモ

ブザーの回数を間違えたときは、手順1からやり直してください。

設定一覧

項目	購入時の設定	設定2
動作モード	BJモード	BJモード
印字モード	HQ	HQ
縮小モード	1/1	1/1
スムージング	無効	無効
自動電源OFF	有効	有効
インク残量表示	無効	有効
給紙位置	8.5mm	8.5mm
ANK文字品位	通常	通常
ANK文字セット	カタカナ	カタカナ
受信バッファ	23KB	23KB
CR機能	CR	CR
ANK国際文字	日本	日本

仕様

印刷方式		シリアルバブルジェット方式	
印刷解像度		最高 720（横）×360（縦）dpi	
給紙方法		手差し給紙、連続給紙（ASF-50装着時）	
印刷速度	ブラック印刷	高速　5ppm、標準	5.0ppm
	カラー印刷	高速　2ppm、標準	1.8ppm
	フォト印刷	高品位　0.1ppm	
印刷方向		片方向（データ形式により一部双方向）	
印刷幅		最長 203mm	
改行速度		70ms/行（1/6インチ改行時）	
制御コード		VP-3000エミュレーション	
改行幅：25.4mm単位，nはプログラム設定		1/6、1/8、n/60、n/180、n/360	
書　体		明朝体（平成明朝体™ W3）	
文字ピッチ（1バイト文字）		10cpi、12cpi、15cpi、プロポーショナル	
文字構成	英数カナ文字	36（横）×48（縦）ドット－10cpi	
		30（横）×48（縦）ドット－12cpi	
		24（横）×32（縦）ドット－15cpi	
	漢　字	48（横）×48（縦）ドット－6.7cpi	
文字セット		カタカナ文字および拡張グラフィック文字	
		漢字　新JIS（JIS 第1／第2水準）	
印刷桁数	1バイト文字（ANK）	10cpi	80文字／行
		12cpi	96文字／行
		15cpi	120文字／行
		プロポーショナル	68～160文字／行
	2バイト文字（漢字）	6.7cpi	53文字／行
グラフィックイメージ印刷	データ構成	8、24、48ドットフォーマット	
	解像度	60、80、90、120、180、240、360dpi	

バッファ	◆受信バッファ：約23キロバイト
インタフェース	ユニバーサルシリアルバス（USB） IrDA 1.1（4Mbps）赤外線通信 IrTran-P赤外線通信 ASK方式赤外線通信
BJカートリッジBC-10	
プリントヘッド構成	128ノズル
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-10 Black
インク色	ブラック
印刷可能枚数	
ブラックインクカートリッジ	約270枚 （ただし、Windows 98/Windows 95プリンタドライバのオートパレットで［文書］を選択して、JEIDA標準パターンJ1を普通紙に印刷した場合）
カラーBJカートリッジBC-11e	
プリントヘッド構成	ブラック　64ノズル シアン・マゼンタ・イエロー　各24ノズル
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-11 Black インクカートリッジ BCI-11 Color
印刷可能枚数	
ブラックインクカートリッジ	約160枚
カラーインクカートリッジ	約50枚 （ただし、Windows 98/Windows 95プリンタドライバのオートパレットで［文書］を選択して、ISO JIS/SCID No.5を普通紙に印刷した場合）
カラーBJカートリッジBC-12eフォト（オプション）	
プリントヘッド構成	ブラック　64ノズル シアン・マゼンタ・イエロー　各24ノズル
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
インクカートリッジ	インクカートリッジ BCI-12 Photo Black インクカートリッジ BCI-12 Photo Color
印刷可能枚数	
フォトブラックインクカートリッジ	約60枚
フォトカラーインクカートリッジ	約20枚 （ただし、Windows 98/Windows 95プリンタドライバのオートパレットで［スーパーフォト］を選択して、ISO JIS/SCID No.5を高品位専用紙に印刷した場合）
フォトブラックインクカートリッジ	約90枚
フォトカラーインクカートリッジ	約35枚 （ただし、Windows 98/Windows 95プリンタドライバのオートパレットで［スーパーフォト］を選択して、ISO JIS/SCID No.5を普通紙で印刷した場合）

リチウムイオンバッテリLB-50	
方式	リチウムイオン
出力電圧	DC 10.8V
充電方法	定電流定電圧充電（本体に装着状態でユニバーサルACアダプタ接続自動充電）
充電時間	最長6時間
印字枚数	100枚以上 （高品位モードで1500文字を連続印刷した場合／BC-10）
動作音	約43dB（A）
動作環境	温度：5℃～35℃ 湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～35℃ 湿度：5%RH～95%RH（ただし結露がないこと）
電　源	AC 100V～240V、50/60Hz（ユニバーサルACアダプタ）
消費電力	待機時：約1.7W 印刷時：約23W（ただし、ACアダプタ使用時は約30W） 充電時：約10W （ただし、AC100V使用時）
寸　法	302mm（横幅）×112.5mm（奥行）×50mm（高さ）
質　量	約0.9kg（BJ カートリッジを取り付けていない状態、バッテリを含む）

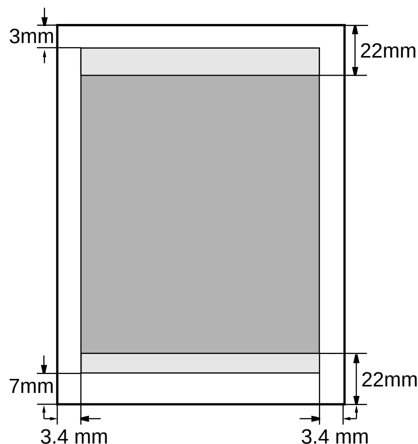
■環境基本性能

消費電力	待機時電力：約1.7W
資源効率	本体質量：約0.9kg 本体寸法（W×D×H）：302×112.5×50mm 再生資源の使用：なし リサイクル：カートリッジ実施、本体外装プラスチック材再生利用技術確立
製品安全	含有有害物質 全構成部品：特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用 外装プラスチック：重金属（Pb、Hg、Cr (VI)、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用 稼働音：約43dB (A)
包 装 材	含有重金属（Pb、Hg、Cr (VI)、Cd）：不使用（外装箱） リサイクル：容器包装リサイクル法のシステムによる（2000年4月より）
規格適合	国際エネルギープログラム、VCCI（クラスB）

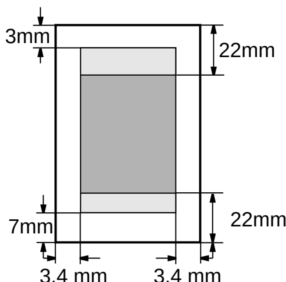
印刷範囲

本プリンタの印刷範囲は次のとおりです。

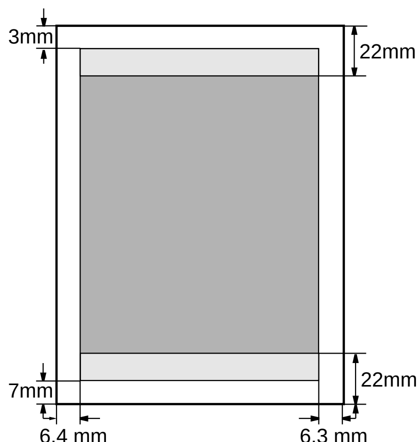
A5／A4／B5サイズ



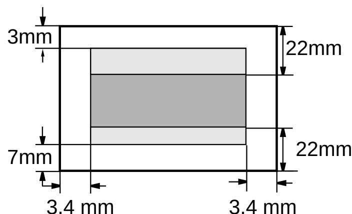
はがきサイズ



レター／リーガルサイズ



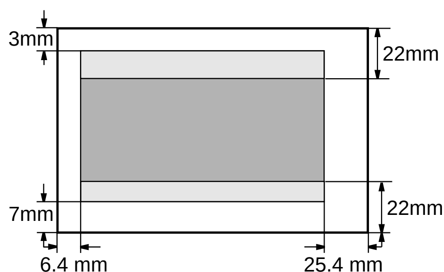
はがき横サイズ



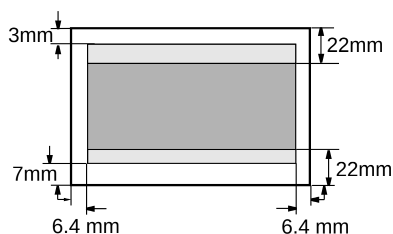
は、印刷推奨領域です。

は、印刷可能領域ですが、印刷の品位または用紙送りの精度が低下するので、なるべく印刷推奨領域（　）内に印刷することをおすすめします。また、用紙の下端部分に印刷すると用紙の後端に汚れが発生する場合があります。

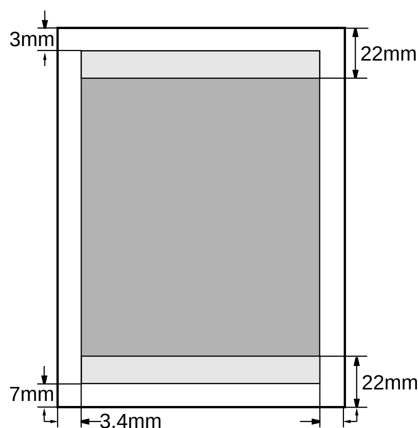
洋形４号



洋形６号

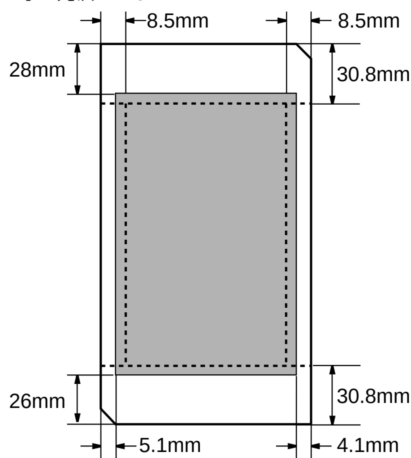


ユーザー定義サイズ



右マージン値は、下表参照

フォト光沢カード



用紙の幅	右マージン値
用紙の幅＞２１０mm	用紙の幅－２０６.６mm
用紙の幅≦２１０mm	３.４mm

トラブルクリニック

この章の使いかた

この章では、プリンタの使用時に起こるさまざまなトラブルに対処する方法を紹介しています。次のようにお使いください。

画面にメッセージが表示されていますか？

コンピュータ画面にエラーメッセージが表示されている場合は、「メッセージからさがす」（P.110）をご覧ください。

どんな症状なのか確認しましょう

具体的にどのような症状が発生しているのか確認してください。症状がわかったら、次ページの一覧の中からあてはまる症状を見つけ出し、該当するページをご覧ください。

何が問題なのか見当もつかない場合は？

印刷のトラブルの原因は、プリンタ本体だけにあるとは限りません。お使いの基本ソフトやアプリケーションソフト、コンピュータ本体（メモリやハードディスク）が原因となってトラブルが起こる場合もあります。疑わしい部分があったら、その製品の説明書を見ながら、解決の方法をさぐってください。

どうしても解決しない場合は

「どうしてもトラブルが解決できないので、相談センターに問い合わせたい」という方。ちょっとお持ちください。確実、かつ迅速な対応を実現するために、もう少しだけお客様に確認していただきたいことがあります。「お問い合わせの前に」（P.173）をご覧ください。


メモ

操作のしかたがわからなくなったり、画面に表示されている内容や設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でヘルプを見ることができます。詳しくは「Windows/Macintoshドライバガイド」をご覧ください。

- Windowsの場合は、設定画面右上にある「？」ボタンをクリックしてから説明を見たい項目にカーソルを合わせてクリックします。また、設定画面下部にある[ヘルプ]をクリックしてヘルプ項目一覧を表示させ、一覧の中から説明を見たい項目をクリックする方法もあります。
- Macintoshの場合は、画面右上端にある[ヘルプ]メニューから[バルーン表示]を選択し、見たい項目にカーソルを合わせます。

お使いのコンピュータの種類について

トラブルの症状や対処法は、コンピュータの種類によって異なる場合があります。この章では、コンピュータの種類を次のようなマークで示します。



- ここではWindows 95/Windows 98およびMac OS 8.5/Mac OS 9についての対処法を説明しています。
- Windows上での操作手順が、Windows 98とWindows 95で同様の場合には、Windows 98での画面例を掲載しています。

Windows：Windows 95/Windows 98の搭載されたコンピュータでプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

Macintosh：USBインタフェースを標準搭載したMacintoshシリーズでプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

その他：PDA（携帯情報端末）やデジタルカメラでプリンタをお使いになる場合は、このマークの表示のある項目をご覧ください。

症状からさがす


メモ

- オプションのスキャナカートリッジIS-12をご使用中のトラブルについては、プリンタに付属のCD-ROMに入っている「IS-12リファレンスガイド」をご覧ください。
- インクの残量表示をオンにしていると、インクが少なくなったときにチャージ/エラーランプが点滅しますが、故障ではありません。詳しくは、「インクの残量表示を設定する」（P.51）をご覧ください。

トラブルクリニック

メッセージからさがす

コンピュータの画面にエラーメッセージが表示された場合は、ここに示されている参照先を見て対処してください。

Windows

 USBPRNxx: への書き込みエラー、プリンタ(Canon　BJ M40): P.122

 XXXサービスマンコールエラーが発生しました。 P.163

 このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。 P.128

 指定されたパスまたはディスクにファイルを発見できませんでした。 P.125

 ディスクの容量が不足しているため、正常に印刷できませんでした。 P.128

 廃インクタンクがいっぱいになりました。 P.163

 メモリ不足のため、正常に印刷できませんでした。 P.128

 メモリ不足のため、バックグラウンド印刷ができませんでした。 P.129

 用紙が詰まりました。 P.144
P.157
P.162

Macintosh

 ～　エラー番号：× 300

P.167

（×はアルファベット）

 タイプ × のエラー

P.169

（×は数字）

症状別対処法

■印刷がかすれる　Windows　Macintosh　その他

文字がかすれたり、絵や写真に白い筋が入って印刷されます。インクがなくなっているのでしょうか?

Windows　Macintosh　その他

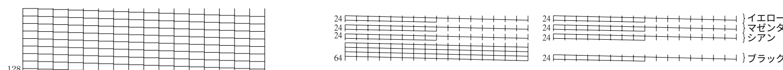
チェック　ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

ノズルチェックパターンを印刷して、BJカートリッジの状態を確認してください。

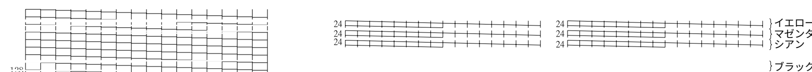
→P.47「ノズルチェックパターンを印刷する」

ノズルチェックパターンを見て、正常に印刷されたか確認してください。

正常なノズルチェックパターン



異常のあるノズルチェックパターン



特定の色だけパターンが印刷されない場合

その色のインクがなくなっています。その色が含まれているインクカートリッジを交換してください。インクカートリッジ交換後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.54「インク切れのカートリッジを交換する」

ノズルチェックパターンがかすれている場合

プリントヘッドのノズルがつまっている可能性があります。プリントヘッドをクリーニングしてください。クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。それでもかすれている場合は、2～3回繰り返してみてください。

→P.50「プリントヘッドをクリーニングする」

それでもかすれる場合

ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、クリーニングより強力です。ヘッドリフレッシング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。それでもかすれている場合は、もう1回行ってみてください。

→P.50「プリントヘッドをクリーニングする」

それでもかすれる場合

インクがなくなっている可能性があります。インクカートリッジを交換してください。インクカートリッジ交換後、ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.54「インク切れのカートリッジを交換する」

インクカートリッジの交換後もパターンがかすれる場合

BJカートリッジのプリントヘッドの寿命がきたか、インクの乾きのため使えません。BJカートリッジを交換してください。BJカートリッジ交換後、もう一度ノズルチェックパターンを印刷して確認してください。

→P.59「BJカートリッジを交換する」


メモ

プリントヘッドを保護するため、プリンタを使用しないときはBJカートリッジをプリンタに装着したままにしておくか、保管箱に入れて保管してください。

Windows　Macintosh　その他

チェック 一度外したオレンジ色の保護キャップや保護テープをプリントヘッドに再び取り付けませんでしたか?

再装着するとプリントヘッドの中にゴミや空気が入って、インクが出なくなることがあります。絶対に取り付けないでください。もし取り付けてしまった場合は取り外してプリンタにBJカートリッジをセットし、プリントヘッドをクリーニングしてください。一度使用したBJカートリッジの保管には付属の保管箱をご使用ください。

→P.50「プリントヘッドをクリーニングする」

Windows　Macintosh　その他

チェック 用紙の表裏を間違って印刷していませんか?

用紙によっては表（印刷に適した面）と裏（印刷に適さない面）があります。用紙の表に印刷されるように、用紙をセットしてください。

→P.35「用紙についてのお願い」

■判読できない文字が印刷される

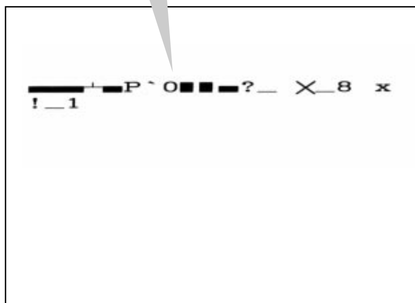
Windows　Macintosh　その他

コンピュータの画面ではちゃんと表示されているのに、印刷すると文書が意味のわからない文字や記号で印刷されてしまいます。何が原因でしょうか?

正常な状態



文字が化けている



Windows

チェック BJ M40シリーズが通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M40シリーズを通常使うプリンタとして設定してください。

[通常使うプリンタを設定するには]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック

2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]をクリックしてチェックをつける



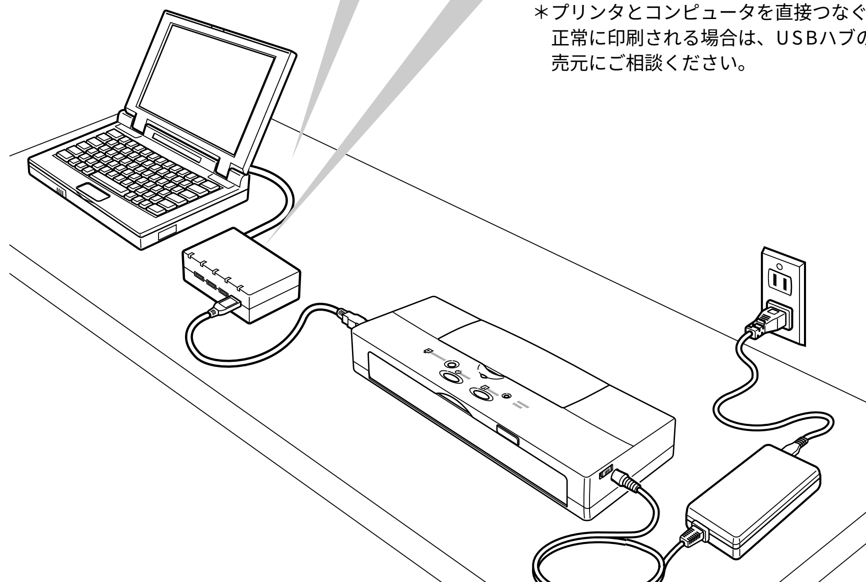
Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。新しいケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

USBハブを使っている場合は、それらを外して、プリンタとコンピュータを直接つないでから印刷してみてください。

＊プリンタとコンピュータを直接つなぐと正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。



Windows Macintosh その他

チェック 前回印刷したときに、途中で印刷をキャンセルしませんでしたか?

印刷中にキャンセルすると、以前のデータがプリンタに残るために正常に印刷されないことがあります。プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、もう一度印刷してみてください。
Windowsの場合は、[プリンタ]フォルダの[BJ M40]アイコンをダブルクリックしてプリンタのウィンドウを表示させると、前回印刷したデータが残っていないか確認したり、残っているデータを削除できます。詳細はWindowsのヘルプを参照してください。

Windows Macintosh その他

チェック 印刷した文書に問題はありませんか?

特定の文書を印刷したときのみ文字が化けて印刷される場合は、その文書のファイルまたはファイルで使用されている一部の機能に問題があることが考えられます。同じ文書を新しく作成し直してから、印刷してみてください。
新しい文書では文字化けせずに印刷された場合は、元のファイルに問題があることが考えられます。
新しい文書でも文字化けして印刷された場合は、「お問い合わせの前に」(P.173)をお読みください。

その他

チェック ASK方式でザウルスから赤外線通信を行っているとき、動作モードは正しく設定しましたか?

ザウルスからASK方式の赤外線通信を行うときは、ザウルスで設定したプリンタの種類とプリンタの動作モードを合わせる必要があります。

→P.27「赤外線通信を行うには」

■印刷が始まらない Windows Macintosh その他

コンピュータから印刷を実行しても、プリンタが動きません。

Windows Macintosh その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。新しいケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

他の電化製品をコンセントにつないで、正常に動作するか確認してください。

インタフェースケーブルをしっかりと接続してください。

電源コードをプリンタ本体とコンセントにしっかり接続してください。

プリンタの電源がオン（ロックスイッチは奥の位置）になっているか確認してください。

USBハブを使っている場合は、それらを外して、プリンタとコンピュータを直接つないでから印刷してみてください。

＊プリンタとコンピュータを直接つなぐと正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。

プリンタのチャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯している場合は、P.163を参照してエラーを解除してください。

Windows

チェック BJ M40シリーズが通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M40シリーズを通常使うプリンタとして設定してください。

→P.114「通常使うプリンタを設定するには」

Windows

チェック プリンタの印刷先のポートは正しく設定されていますか?

プリンタとコンピュータをローカルで接続している場合は、プリンタの印刷先のポートを正しく設定してください。

例：[プリンタの印刷先のポートをUSBPRNxxに設定するには]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [詳細]タブをクリック
4 [印刷先のポート]の[USBPRNxx]を選択



問題が解決されない場合は、印刷先のポート（USBPRNxx）が正常に動作しているか確認してください。

[USBPRNの状態を確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック

2 [システム]アイコンをダブルクリック

3 [デバイスマネージャ]タブをクリック

4 [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックして、[BJ M40]をダブルクリック

5 [全般]タブをクリック

ここで、[デバイスの状態]にポートの異常に関する記述が表示されているか確認します。
正常に動作していない、という内容が表示されていた場合は、［BJ M40］を削除し、再度インストールし直してください。詳細についてはP.126「USBドライバは正しくインストールされていますか？」を参照してください。




メモ

Windowsのバージョンによっては、画面の表示が上記の説明と異なります。詳細はお手持ちのWindowsの説明書を参照してください。

トラブルクリニック

Macintosh

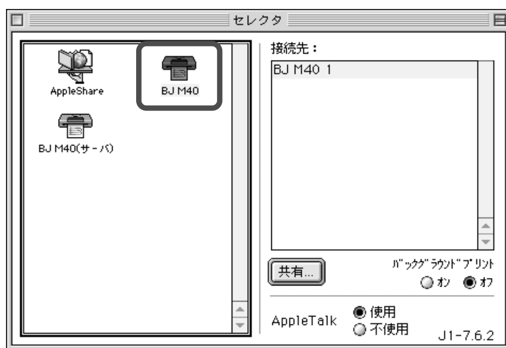
チェック セレクタで正しくプリンタを選択していますか?

セレクタでBJ M40が選択されているか確認してください。また、[接続先：]でプリンタが選択されているか確認してください。

[セレクタでBJ M40を選択する]

1 [アップルメニュー]から[セレクタ]を選択

2 [BJ M40]アイコンをクリック



3 クローズボックスをクリック

Windows Macintosh その他

チェック 絵や写真など大きな容量のデータが含まれた文書を印刷していませんか?

絵や写真など大容量の画像データを印刷すると、コンピュータがデータを処理するのに時間がかかったり、プリンタにデータを転送するのに時間がかかるため、かなり待ってから印刷が始まります。コンピュータの処理速度によりますので、コンピュータの仕様(CPU、メモリ、ハードディスクの容量、キャッシュ、インタフェースなど)を取扱説明書などで確認してみてください。

Windows　Macintosh　その他

チェック ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

プリンタ本体の操作によって、ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

→P.47「ノズルチェックパターンを印刷する」

印刷できなかった場合

プリンタ本体の故障が考えられます。「お問い合せシート」に症状を記入して、お客様相談センターにご相談ください。

→巻末「お問い合せシート」

Windows　その他

チェック 赤外線通信を行っていませんか？

赤外線通信を行っている場合で、印刷が始まらないときは、プリンタとコンピュータやPDA（携帯情報端末）などの赤外線送受光部が送受信できない位置にあるか、なにか他のものによって遮られていることが考えられます。送受光部同士が、正しい角度、距離で向き合うように置いて、間を遮るものを取り除き、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度はコンピュータやPDAの機能、外部環境により異なります。通信相手との距離が0.8m以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。
「COM4ポートに書き込みできません」と、メッセージが表示されたときは、プリンタの電源をオフにし、再度オンにしてから、印刷をやり直してください。

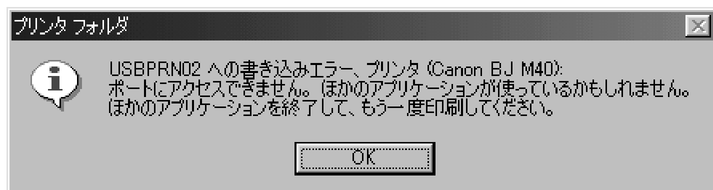
また、プリンタドライバの印刷先のポートで、赤外線通信ポートが指定されていないときも、「xxxポートに書き込みできません。」（xxxは選択されている出力先のポート名になります）というメッセージが表示され、印刷が始まりません。[プリンタの印刷先のポートをUSBPRNに設定するには]（→P.118）を参考にして、COMポート（一般にはCOM4ポート）を指定してから印刷をやり直してください。

→P.27「赤外線通信を行うには」

■「USBPRNxxへの書き込みエラー」になる

Windows

「書込エラーです。書込中 デバイスUSBPRNxx」、「USBPRNへの書き込みエラー」など、書き込みできないという表示が出ます。（下記画像は一例です）



Windows

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。新しいケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

他の電化製品をコンセントにつないで、正常に動作するか確認してください。

電源コードをプリンタ本体とコンセントにしっかり接続してください。

インタフェースケーブルをしっかりと接続してください。

プリンタの電源がオン（ロックスイッチは奥の位置）になっているか確認してください。

USBハブを使っている場合は、それらを外して、プリンタとコンピュータを直接つないでから印刷してみてください。

＊プリンタとコンピュータを直接つなぐと正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。

プリンタのチャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯している場合は、P.163を参照してエラーを解除してください。

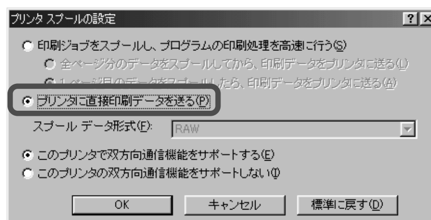
Windows

チェック スプールは正常に動作していますか?

スプールが正常に動作していない場合が考えられます。スプールをやめて、プリンタに直接印刷データを送るように設定して印刷してみてください。

[スプールをやめて直接印刷データを送るには]

1 **[スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック**
2 **[Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック**
3 **[詳細]タブをクリック**
4 **[スプールの設定]をクリック**
5 **[プリンタに直接印刷データを送る]を選択**



Windows

チェック USBPRNxxは正常に動作していますか?

USBPRNxxが正常に動作していない可能性があります。プリンタポートの状態を確認してください。

→P.119「USBPRNxxの状態を確認するには」

トラブルクリニック

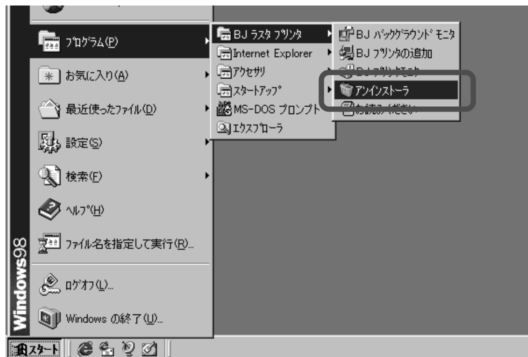
Windows

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか?

プリンタドライバが正しくインストールされていない可能性があります。次の手順でプリンタドライバを削除し、もう一度インストールしてください。

[プリンタドライバを再インストールするには]

1 [スタート]の[プログラム]の[BJラスタプリンタ]の[アンインストーラ]をクリック



2 [はい]をクリック

3 [OK]をクリック

4 プリンタドライバを再インストールする。インストールの手順については「かんたんスタートガイド」をお読みください。

■プリンタドライバがインストールできない Windows Macintosh

プリンタドライバのインストールが途中で止まって先へ進みません。どこが間違っているのでしょうか?

Windows Macintosh

チェック 手順どおりにインストールしましたか?

添付されているプリンタドライバが使用できるのは、それぞれWindows 95/Windows 98が入っているコンピュータ、およびUSBインタフェースを標準搭載しているMacintoshシリーズのみです。「かんたんスタートガイド」を参照して、もう一度手順にそってインストールをしてみてください。

Windows Macintosh

チェック インストール用CD-ROMに異常はありませんか?

インストール用CD-ROMが壊れている可能性があります。コンピュータでCD-ROMが読めるかどうか確認してください。

Windows Macintosh

チェック 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか?

他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてみてください。

Windows Macintosh

チェック Windows、Mac OSは安定していますか？

エラーが発生してプログラムが終了した後などは、WindowsやMac OSなど基本ソフトが不安定な状態のため、インストールができないことがあります。コンピュータを再起動して再度インストールしてみてください。

Windows

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?


指定されたパスまたはディスクにファイルを発見できませんでした。

インストール時に、インストール用CD-ROMの入ったドライブを正しく指定してください。ドライブ名は使っているコンピュータによって異なります。詳しくはコンピュータの取扱説明書をお読みください。

Windows

チェック USBドライバは正しくインストールされていますか？

「かんたんスタートガイド」に記載されている方法に従って、インストールをやり直してください。
これを行っても改善されない場合は、何らかの理由でUSBドライバが正しくインストールされていない可能性があります。まず、USBドライバの状態を確認し、不明なUSBデバイスがあれば削除する必要があります。これらの作業を行ってから、再度インストールを行ってください。

［USBドライバの状態を確認するには］

1 USBケーブルでコンピュータとプリンタが接続され、プリンタの電源が入っていることを確認する。

2 ［スタート］の［設定］の［コントロールパネル］をクリック

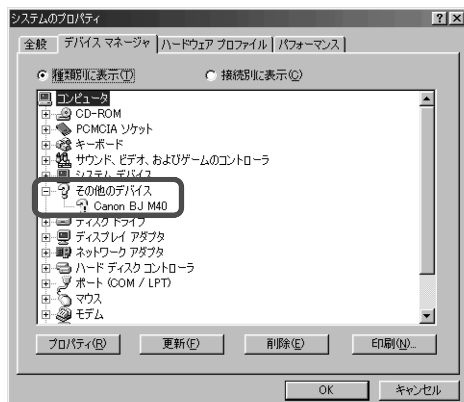
3 ［システム］アイコンをダブルクリック

4 ［デバイスマネージャ］タブをクリック

5 ［ユニバーサル　シリアル　バス　コントローラ］をダブルクリック

ここの下に［Canon BJ M40］が表示されているか確認してください。

・表示されている場合…正常にUSBドライバがインストールされています。
・表示されているが「！」マークがついている…正しくインストールされていません。削除の上、インストールをやり直す必要があります。
・表示されていない。代わりに［その他のデバイス］があり、その下に表示されている…正しくインストールされていません。削除の上、インストールをやり直す必要があります。



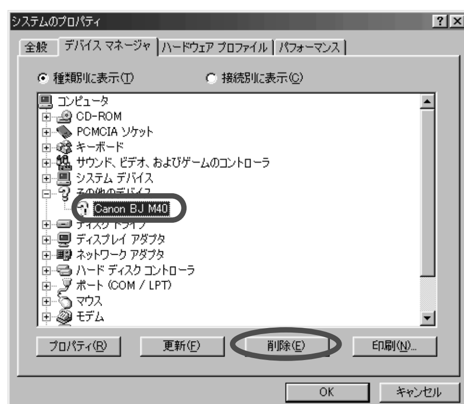
［不明なデバイスを削除する］

ここでは、デバイスマネージャ内に［その他のデバイス］が作成されていた場合を例に説明します。

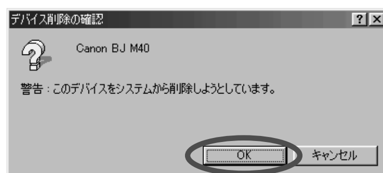

メモ

異なる項目は絶対に削除しないでください。削除するとWindowsが動作しなくなる可能性があります。

1［デバイスマネージャ］の［その他のデバイス］から［Canon BJ M40］をクリックする
2［削除］をクリック



3 確認のメッセージが表示されたら［OK］をクリック



4［閉じる］をクリック
5［×］をクリックし［コントロールパネル］を閉じる

トラブルクリニック

6 コンピュータからUSBケーブルを抜く

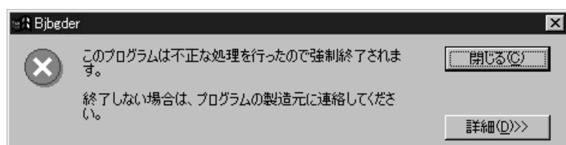
7 ［スタート］の［Windowsの終了］をクリック

8 ［再起動する］をクリックし、［OK］をクリック

再起動後、「かんたんスタートガイド」に沿ってインストールを行ってください。

■「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」になる Windows

Windowsで印刷すると、「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」、という表示が出ます。なぜですか?



Windows

チェック **Windows 3.1用のアプリケーションソフトで印刷していませんか?**

Windows 3.1用のアプリケーションソフトをWindows 95/Windows 98で使って、印刷すると正しく動作せず、エラーになることがあります。Windows 95/Windows 98用のアプリケーションソフトをお使いください。

Windows

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

メモリ不足のため、正常に印刷できませんでした。

使っているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。足りないときは、メモリを増設してください。
また、複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されず、正しく印刷されないことがあります。他のアプリケーションソフトを終了させてから、もう一度印刷してみてください。
あるいはスプールをせずに直接印刷するように、設定を変更（→P.123「スプールは正常に動作していますか」）してみてください。

メモリ不足のため、バックグラウンド印刷ができませんでした。

動作中の不要なソフトウェアを終了させるなどして、メモリ不足を解消させてください。

ディスクの容量が不足しているため、正常に印刷できませんでした。

不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの容量を空けてください。

Windows

チェック 文書のデータに異常がありませんか?

新しく作成した文書で印刷してみてください。

Windows

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか?

プリンタドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。プリンタドライバを削除して、インストールし直してください。

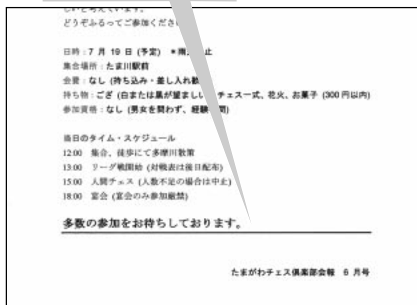
→削除についてはP.124「プリンタドライバを再インストールするには」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

■文書の最後まで印刷できない

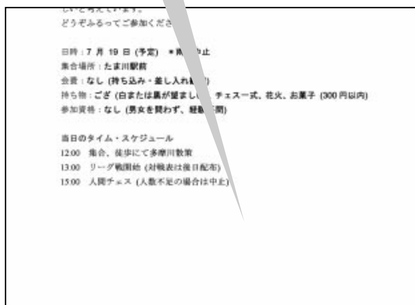
Windows　Macintosh　その他

各ページの終わりの部分が印刷されません。なぜですか？

正常な状態



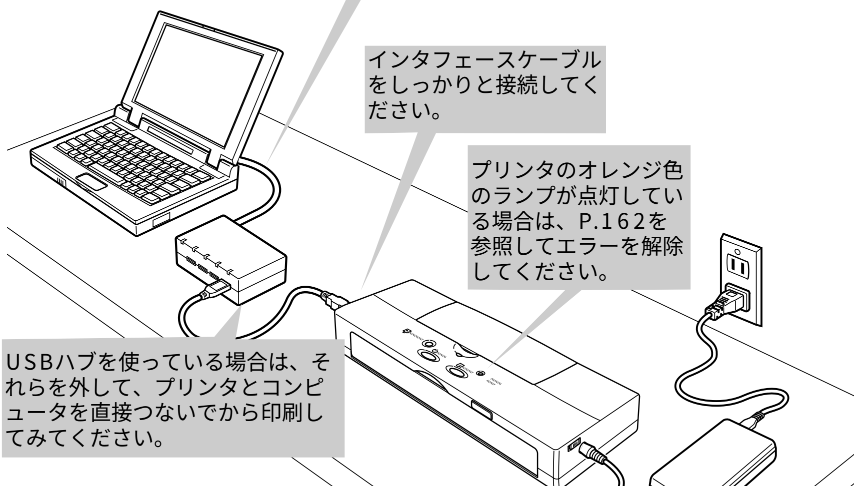
文章の終端が印刷されていない



Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか?

インタフェースケーブルに不具合があることが考えられます。新しいケーブルに交換し、再度印刷してみてください。



＊プリンタとコンピュータを直接つなぐと正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。

Windows Macintosh その他

チェック プリンタドライバやアプリケーションソフトなどで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

プリンタドライバで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷すると、文書の一部が印刷されないことがあります。正しい用紙サイズを設定してください。
また、用紙サイズを指定できるアプリケーションソフトを使っている場合は、プリンタドライバの用紙サイズの設定とアプリケーションソフトでの用紙サイズの設定を同じにする必要があります。

Windows その他

チェック 赤外線通信を行っているとき、途中で赤外線を遮ったり、近くで他の赤外線通信機器を動作させませんでしたか？

赤外線通信で印刷している途中で、プリンタとコンピュータやザウルスの赤外線送受光部の間を１０数秒以上遮ると、印刷中の用紙は排出され、プリンタはリセットされます。障害になっているものを取り除き、印刷をやり直してください。
また、近くで赤外線通信機器を動作させると混信して印刷が最後まで行われないことがあります。赤外線通信で印刷するときは、付近でテレビのリモコンなどの他の赤外線通信機器を動作させないでください。

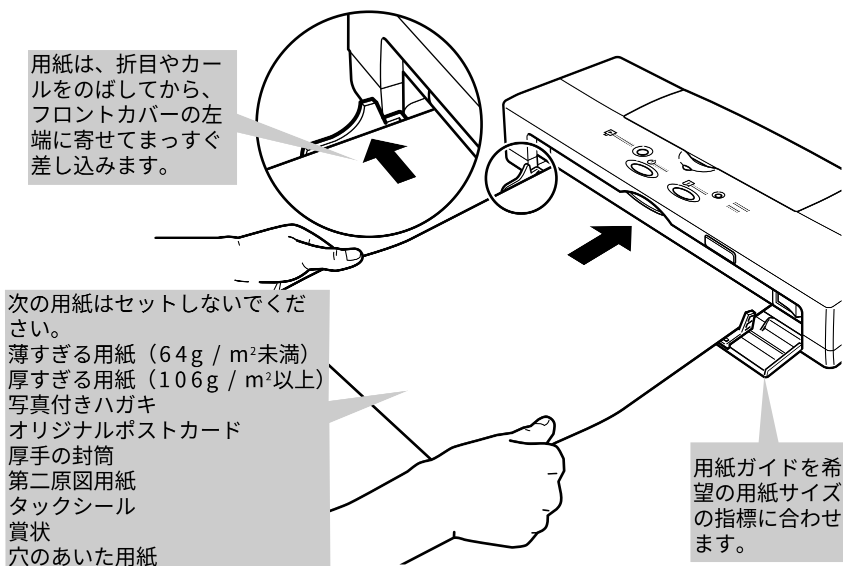
→P.27「赤外線通信を行うには」

■手差し給紙ができない

手差し給紙をしたいのですが、用紙を挿入しても送られません。
以下の点を確認してください。リセットボタンを押すと、印刷が再開されます。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙は正しくセットされていますか?




メモ

用紙が極端に斜めに引き込まれたり、頭出しが短か過ぎると、いったん引き込まれた用紙が給紙口にはき出され、ブザーが1回鳴り、チャージ/エラーランプが点滅します。そのときは、いったんはき出された用紙を抜き出し、もう一度用紙を挿入してください（正常に引き込まれたときは、用紙がいったん少し戻りますがブザーは鳴りません）。

Windows Macintosh

チェック プリンタドライバの給紙方法で[オートシートフィーダ]を選択していませんか?

手差し給紙で印刷するときは、プリンタドライバの給紙方法で[手差し]を選択してください。

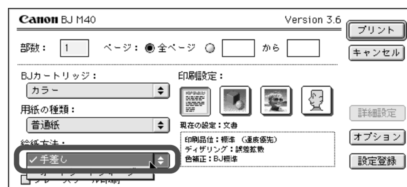
[給紙方法を[手差し]に設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [クオリティ]タブをクリック
6 [給紙方法]で[手差し]を選択



[給紙方法を[手差し]に設定するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは印刷など）をクリック
2 [給紙方法]で[手差し]を選択

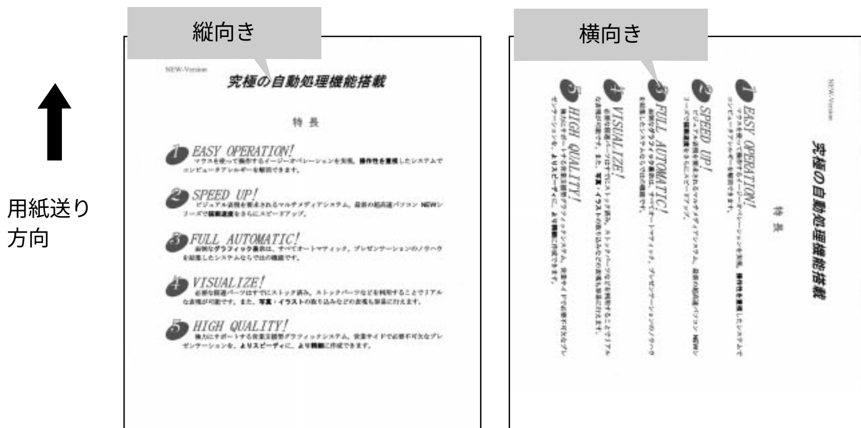


■印刷される方向が90 °回転してしまう

Windows Macintosh

用紙の方向に対して文書が90 °回転して印刷されてしまいます。どうしてですか?

90° 回転して印刷すると、次のように横向きで印刷されます。



Windows Macintosh

チェック 正しい印刷方向を設定していますか？

横向きで印刷されてしまう場合には、印刷方向を縦に設定してください。

[プリンタドライバで印刷方向を縦に設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック

2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック

3 [ページレイアウト]タブをクリック

4 [印刷方向]の[縦]をクリック



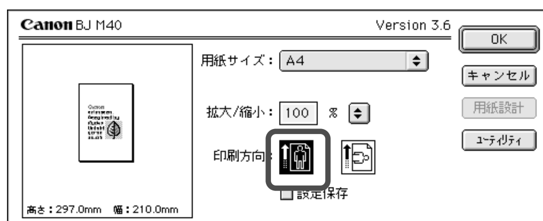


アプリケーションソフトによっては、縦に給紙して横に印刷する機能を備えていることがあります。そのようなアプリケーションソフトで印刷する場合は、プリンタドライバの用紙方向の設定と同じ設定にする必要があります。詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

[プリンタドライバで印刷方向を縦に設定するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[用紙設定]をクリック

2［印刷方向］で［縦］を選択

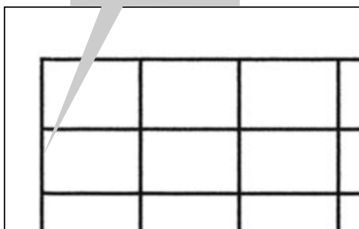


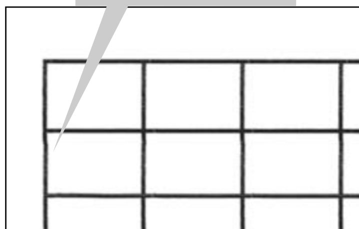
トラブルクリニック

■罫線がずれて印刷される

Windows Macintosh その他

印刷すると、表の罫線がずれて印刷されてしまいます。線をきれいにつなげて印刷するにはどうすればよいですか？

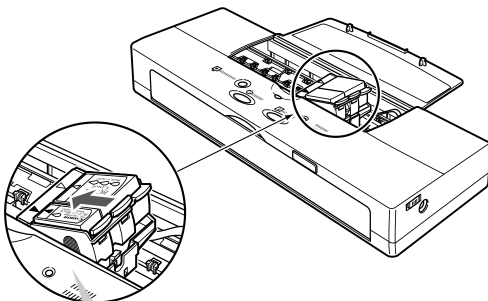




Windows Macintosh その他

チェック BJカートリッジは正しくセットされていますか?

BJカートリッジをいったん外して、BJカートリッジの▷マークとカートリッジホルダの◁マークが一致するように取り付け、
カチッというまで押してください。



Windows Macintosh

チェック 印刷品位は高品位になっていますか?

プリンタドライバで印刷品位を高品位に設定してください。

[印刷品位を高品位にするには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [クオリティ]タブをクリック
6 [印刷品位]のスライドバーを右にドラッグして、[印字モード]が[高品位]側になるように設定



[印刷品位を高品位にするには：Macintoshの場合]

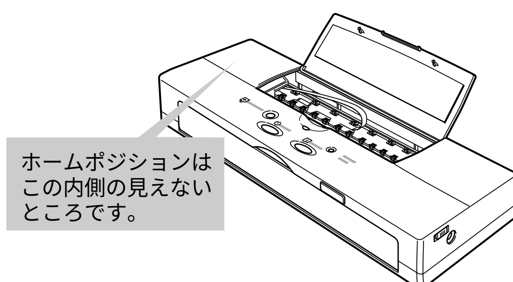
1 [ファイル]メニューの［プリント］（あるいは［印刷］など）をクリック
2［印刷設定］で［マニュアル］を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [クオリティ]をクリック
5 [印刷品位]のスライドバーを［高品位］側にドラッグ



■BJカートリッジ交換後にカートリッジホルダがホームポジションに戻らない

Windows　Macintosh　その他

BJカートリッジやインクカートリッジを交換したら、カートリッジボタンを押してもブザーは鳴りますが、カートリッジホルダがプリンタ本体左側のホームポジションに戻りません。電源ランプは点滅したままです。



ホームポジションはこの内側の見えないところです。

Windows　Macintosh　その他

チェック BJカートリッジは正しくセットされていますか?

プリンタの電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。そして、BJカートリッジを外して取り付け直してください。

→P.59「BJカートリッジを交換する」

それでもカートリッジホルダがホームポジションに戻らない場合は、別のBJカートリッジに交換してみてください。


メモ

BJカートリッジを取り付けて、プリンタ本体がカートリッジを認識するまでの間（約2秒間）はカートリッジボタンを押してもカートリッジホルダはホームポジションに戻りません。

■赤外線通信でうまく印刷できない

Windows　その他

コンピュータやPDA（携帯情報端末）から赤外線通信で印刷するとエラーになったり、プリンタが何も動作しません。どうすれば正しく印刷できますか？

Windows

チェック 必要なドライバがインストールされていますか?

赤外線通信でコンピュータから印刷するには、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。その他の赤外線通信ドライバでは正常に動作しません。コンピュータに正しい赤外線通信ドライバがインストールされているか確認してください。コンピュータによっては、BIOSの設定を変更する必要がある場合もあります。

→P.27「赤外線通信を行うには」

Windows

チェック 赤外線通信ドライバが使用可能になっていますか?

赤外線モニタを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。

[赤外線通信ドライバが使用可能になっているのか確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック
2 [赤外線モニタ]をダブルクリック
3 [オプション]タブをクリック
4 [赤外線通信を使用可能にする]をクリックしてチェックマークを付ける



5 通信速度を確認する（チェックマークは付けない）



通信速度を4Mbpsに設定している場合、お使いのコンピュータによって動作が不安定になることがあります。この場合［通信速度を制限する］をクリックしてチェックマークを付け、［▼］をクリックして［115.2kbps］をクリックしてください。

Windows　その他

チェック 設置場所、距離、角度は正しいですか？

「赤外線通信のしかた」を参照して、これら条件が満たされているか確認してください。

→P.27「赤外線通信を行うには」

Windows　その他

チェック PC/AT互換機以外のコンピュータ（またはASK方式ではないPDA）を使っていませんか?

BJ M40シリーズの赤外線通信機能は、コンピュータはPC/AT互換機（DOS/V機とも呼ばれます）のみに、PDAはASK方式を備えた機種のみに対応しています。その他のコンピュータ（PC-9800シリーズやMacintoshなど）やPDAでは、赤外線通信での印刷はできません。

Windows

チェック 印刷先のポートは正しく設定されていますか?

赤外線通信でコンピュータから印刷するときは、印刷先のポートに[COM4*：（赤外線シリアル（COM）ポート）]が選択されているか確認してください。その他のポートを選択していると正常に動作しないことがあります。

*コンピュータによっては、異なる場合があります。

[印刷先のポートをCOM4に設定するには]

1 **[スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック**
2 **[Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック**
3 **[詳細]タブをクリック**
4 **[印刷先のポート]の[COM4:（赤外線シリアル（COM）ポート）]を選択**



Windows

チェック BJ M40シリーズとコンピュータが赤外線通信で正しく接続されていますか?

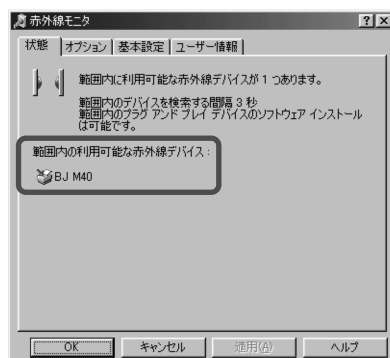
赤外線通信でコンピュータから印刷するときは、BJ M40シリーズが赤外線送受光部を通じてコンピュータと接続されているか確認してください。

[BJ M40シリーズが赤外線通信でコンピュータに接続されているか確認するには]

1 [スタート]の[設定]の[コントロールパネル]をクリック

2 [赤外線モニタ]アイコンをダブルクリック

3 [範囲内の利用可能な赤外線デバイス]に[BJ M40]と表示されているか確認



［BJ M40］と表示されていない場合、まずコンピュータとBJ M40シリーズの間に赤外線をさえぎっているものがないか確認してください。
さえぎっているものがないにも関わらず表示されていない場合はプリンタの電源をオフにしてから電源コードとバッテリを取り外します。次に、改めて電源コードとバッテリを再装着して電源をオンし、印刷をやり直してください。

■用紙が斜めに給紙される・用紙がつまる

Windows Macintosh その他

用紙が斜めに給紙されたり、プリンタ内部でつまったり、用紙が正しく給紙されません（次のようなメッセージが表示されることもあります）。

 用紙が詰まりました。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙は正しくセットされていますか？

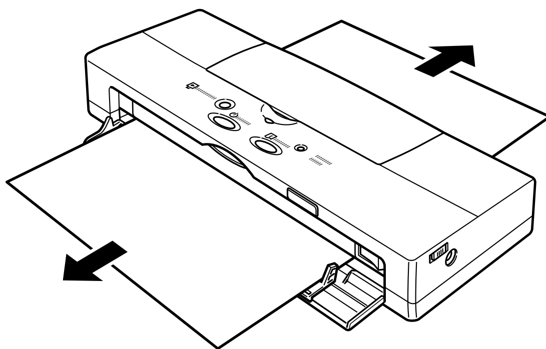
用紙が正しくセットされているかご確認ください。

→P.132「用紙は正しくセットされていますか？」

[つまった用紙の取り除きかた]

1 つまった用紙をゆっくり引っぱり出す

どちらかの矢印の方向に水平に引き抜きます。



2 用紙を取り除く

用紙を取り除くと印刷できるようになります。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙はまっすぐに入れましたか?

用紙を極度に斜めに挿入すると、用紙はプリンタ内部に引き込まれず、給紙口側に戻されます。用紙はまっすぐに挿入してください。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙をプリンタの奥に突き当たるまで挿入し、約2秒間そのまま軽く押し付けていますか？

用紙が引き込まれる前に、手を離したり、押し付けが弱すぎると、斜めに給紙されることがあります。

Windows Macintosh その他

チェック 給紙口にクリップなどの異物が入り込んでいませんか？

異物を取り除くと印刷できるようになります。

Windows Macintosh その他

チェック 排紙中の用紙が静電気で床にくっついていませんか？

光沢フィルムやバックプリントフィルムを使う場合、排紙した部分が静電気で机や床にくっついてしまい、同じ部分に何度も印刷されてしまうことがあります。これら用紙を使って印刷する場合は、あらかじめ排紙口の下に紙を1枚敷いてください。

■画面の色と印刷した色合いが違う

Windows　Macintosh　その他

印刷結果の色がちゃんと出ない、ディスプレイでは青に見えるのに紫に（赤味が強く）印刷される、黄緑に見えるものが深緑に（黄味が弱く）印刷されるなど、コンピュータの画面で見た色と印刷した色が違います。

Windows　Macintosh　その他

チェック 印刷結果の色が極端におかしいですか？

色が極端におかしいときは、プリントヘッドの目づまり、またはインクがなくなっていることが原因で、特定の色が印刷されていないことがあります。
「印刷がかすれる」の「ノズルチェックパターンを印刷してみましたか？」（→P.112）と同じ対処を行ってください。
Windowsをご使用の場合は、M40のプリンタドライバのメインシートから［オートパレット詳細］をクリックして、［特殊効果］にある［単色効果］にチェックマークがついてないか確認してください。

Windows　Macintosh

チェック 特定の色合いが違って見えますか？

ディスプレイでは青に見えるのに紫に（赤味が強く）印刷される、黄緑に見えるものが深緑に（黄味が弱く）印刷されるなど、特定の色合いが出ない場合は、プリンタドライバで色補正を行ってみてください。

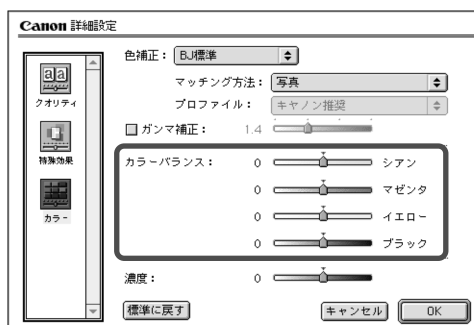
[色補正の設定画面を表示する方法：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [色設定]タブをクリック
6 [色補正]をクリックしてチェックをつける



[色補正の設定画面を表示する方法：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 ［印刷設定］で［マニュアル］を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [カラー]をクリック



トラブルクリニック

■カラーで作った文書がモノクロで印刷される Windows Macintosh その他

カラーで作成した文書が、モノクロで印刷されてしまいます。
どうすればカラーで印刷できますか？

Windows Macintosh その他

チェック カラーBJカートリッジが取り付けられていますか?

カートリッジボタンを押してカートリッジホルダを中央に移動させてから、上カバーを開けてBJカートリッジを確かめてください。カラー印刷には、カラーBJカートリッジを使ってください。確認したら再度カートリッジボタンを押します。

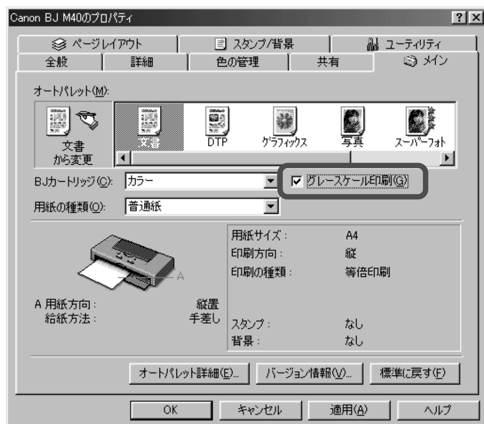
Windows Macintosh

チェック プリンタドライバで[グレースケール印刷]の設定をしていませんか?

プリンタドライバで[グレースケール印刷]の設定をしていると、カラーで作成されている文書でもモノクロで印刷されます。[グレースケール印刷]にチェックマークが付いている場合は、クリックして消してください。

[グレースケール印刷の設定を解除するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [グレースケール印刷]をクリックしてチェックマークを消す



[グレースケール印刷の設定を解除するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [グレースケール印刷]をクリックしてチェックマークを消す



Windows

チェック アプリケーションソフトでの設定は正しいですか?

一太郎 Ver.6.3以前のように、アプリケーションソフトによっては、印刷のダイアログボックスで文書をカラー印刷するかしないかを設定できることがあります。カラー印刷の項目が有効になるように設定してください。

Windows

チェック BJ M40シリーズが通常使うプリンタとして設定されていますか?

BJ M40シリーズを通常使うプリンタとして設定してください。モノクロプリンタが選択されていると、カラーで作成されている文書でもモノクロで印刷されます。

→P.114「通常使うプリンタを設定するには」

■カラーがきれいに印刷されない

Windows　Macintosh　その他

カラー印刷を行ってみましたが、コンピュータの画面と比べて、全体的に薄かったり、色がくすんで見えたり、コントラストが足りなかったり、思うような発色が得られません。

Windows　Macintosh

チェック BJカートリッジや用紙は正しく選択されていますか？

セットされているBJカートリッジや用紙の種類が、プリンタドライバで、正しく選択されているかご確認ください。

[BJカートリッジや用紙の種類を設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [BJカートリッジ]、[用紙の種類]を設定



[BJカートリッジや用紙の種類を設定するには：Macintoshの場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [BJカートリッジ]、[用紙の種類]を設定



Windows　Macintosh　その他

チェック つめ替えインクを使用していませんか?

キヤノン指定またはこれと同等の品質を有するインク以外のものをご使用になると十分な印刷品質が得られないことがあります。

■色むらや色筋がある Windows Macintosh その他

印刷すると、色むらや色筋ができてしまいます。色むらや色筋のない印刷をするにはどうすればよいですか？

Windows Macintosh その他

チェック ディザリングの設定は適切ですか？

ディザリングの設定を［誤差拡散］に設定してみてください。［誤差拡散］に設定すると、色むらや色筋のように見える部分がより滑らかに印刷されます。

[誤差拡散に設定するには：Windowsの場合]

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [オートパレット詳細]をクリック
5 [クオリティ]タブをクリック
6 [ディザリング]の[自動]のチェックマークをはずして、[誤差拡散]を選択



[誤差拡散に設定するには：Macintoshのマニュアル設定で印刷している場合]

1 [ファイル]メニューの[プリント]（あるいは［印刷］など）をクリック
2 [印刷設定]で[マニュアル］を選択
3 [詳細設定]をクリック
4 [クオリティ]アイコンをクリック
5 [ディザリング]で[誤差拡散］を選択



トラブルクリニック

■印刷がずれる・欠ける・次のページにまたがる Windows Macintosh その他

印刷位置がずれたり、１ページ目の最後の部分が次のページに印刷されます。どうすれば正しい位置に印刷できますか？

上、下、左、右のいずれかにずれる

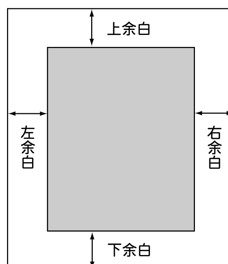
Windows Macintosh その他

チェック アプリケーションソフトで設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズとアプリケーションソフトで設定されている用紙のサイズを同じにしてください。用紙サイズが正しく設定されている場合は、アプリケーションソフトで印刷位置を調整してください。

[アプリケーションソフトでの印刷位置の調整のしかた]

アプリケーションソフトで余白を設定することにより、印刷位置を調整できます。
設定のしかたは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



- ●上にずれる場合は、上余白を大きくし、下余白を小さくします。
- ●左にずれる場合は、左余白を大きくし、右余白を小さくします。
- ●下にずれる場合は、上余白を小さくし、下余白を大きくします。
（アプリケーションソフトで下余白を設定できないときは、1ページの行数を減らすと下余白が大きくなります。）
- ●右にずれる場合は、右余白を大きくし、左余白を小さくします。
（アプリケーションソフトで右余白を設定できないときは、1行の文字数を減らすと右余白が大きくなります。）

左上または右下にずれる

Windows Macintosh その他

チェック 設定されている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷していませんか?

プリンタドライバで設定されている用紙サイズよりも大きな用紙に印刷すると印刷位置が左上にずれ、小さい用紙に印刷すると印刷位置が右下にずれたり右端や下端が欠けることがあります。
正しい用紙サイズをプリンタドライバで設定してください。

Windows Macintosh

チェック プリンタドライバで拡大/縮小が設定されている場合、適切でないサイズの用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズに合うように拡大/縮小率を設定するか、拡大/縮小後の用紙サイズを正しく設定してください。

次のページにまたがる

Windows Macintosh

チェック アプリケーションソフトで設定されている用紙サイズより短い用紙に印刷していませんか?

印刷する用紙のサイズとアプリケーションソフトで設定されている用紙サイズを同じにしてください。

Windows Macintosh

チェック アプリケーションソフトで設定されている上余白が大きすぎませんか?

アプリケーションソフトで上余白の値を最小にしてください。
上余白を設定できない場合は、1ページの行数を増やしてください。
設定のしかたは、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

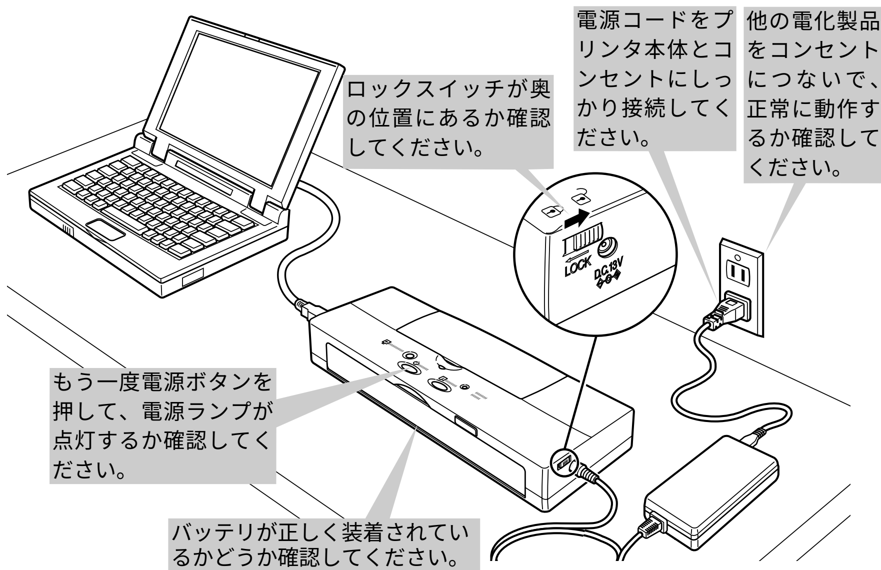
■プリンタの電源が入らない

Windows　Macintosh　その他

電源ボタンを押しても電源ランプが点灯しません。電源が入っていないようですが、なぜですか?

Windows　Macintosh　その他

チェック プリンタや電源に異常はありませんか?



Windows　Macintosh　その他

チェック バッテリは充分に充電されていますか?

バッテリだけでプリンタを使用している場合、バッテリが切れているとプリンタの電源が入りません。バッテリを装着した状態で、プリンタにAC電源を接続してください。

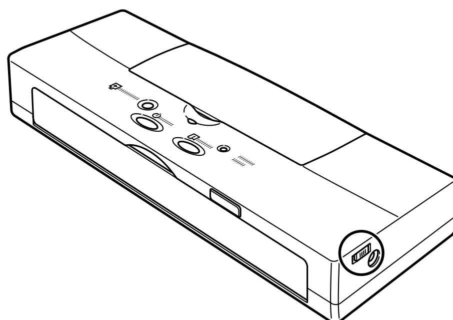
■プリンタの電源が切れない

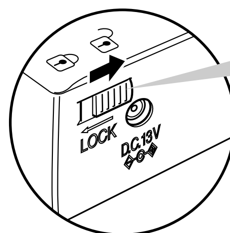
電源ボタンを押しても電源が切れません。

Windows　Macintosh　その他

チェック ロックスイッチがオンになっていませんか？

ロックスイッチがオン（手前の位置）になっていると、電源ボタンを押しても何も起きません。ロックスイッチをオフ（奥の位置）にしてください。





ロックスイッチが奥の位置にあるか確認してください。

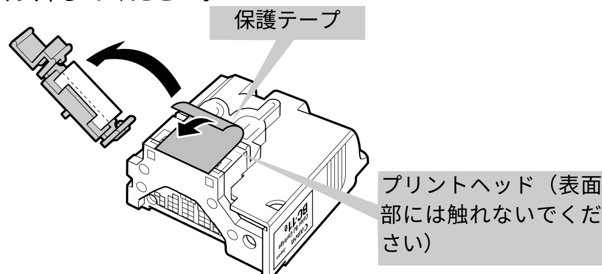
■プリンタは音がして動いているのに何も印刷されない Windows Macintosh その他

印刷すると白紙のままで排紙されました。プリンタの内部は動いているようなのですが。

Windows Macintosh その他

チェック BJカートリッジにオレンジ色の保護テープが付いたままになっていませんか?

保護テープがプリントヘッドに付いているとインクが出ません。BJカートリッジを取り外し、プリントヘッド部にオレンジ色のテープが付いていたらそれを取り外してください。



Windows Macintosh その他

チェック ノズルチェックパターンを印刷してみましたか?

ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

→P.47「ノズルチェックパターンを印刷する」

印刷できた場合

プリンタ本体ではなく、インタフェースケーブルや赤外線通信の環境、アプリケーションソフト、印刷データに問題があると考えられます。

→P.173「お問い合わせの前に」

印刷できなかった場合

プリントヘッドのクリーニングやリフレッシングをしてください

→P.50「プリントヘッドをクリーニングする」

プリントヘッドのクリーニングを5回行っても正常に印刷されない場合は、インクがなくなっています。インクカートリッジを新しいものに交換してください。

■印刷が途中で止まってしまう

Windows Macintosh その他

印刷の途中でプリンタの動作がピタリと止まってしまいます。故障でしょうか？

Windows Macintosh その他

チェック 精細な絵や写真を印刷していませんか?

精細な絵や写真はデータをプリンタに転送したり、プリンタがデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。

Windows Macintosh その他

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

⚠ 用紙が詰まりました。

プリンタ内部に用紙がつまっています。つまった用紙を取り除いてください。

→P.144「つまった用紙の取り除きかた」

Windows Macintosh その他

チェック 長時間印刷し続けていませんか?

長時間印刷し続けるとプリントヘッドが過熱します。プリントヘッドの保護のため、行の折り返し位置で一時的に停止しますが、待っていると印刷が再開されます。区切りのいいところで印刷を中断し、プリンタの電源を切って冷えるまで（約15分以上）お待ちください。
また、色の濃い絵や写真を印刷し続けると、プリントヘッドの保護のためブザーが鳴って印刷が停止することがあります。この場合は印刷を続けることはできません。いったんプリンタの電源を切り、冷えるまで（約15分以上）お待ちください。

⚠ 注意

印刷中はプリントヘッドの周囲が高温になっていますので絶対に触らないでください。

Windows　その他

チェック 赤外線通信の場合、BJ M40シリーズとコンピュータの間に障害物はありませんか？

赤外線通信で印刷する場合、BJ M40シリーズとコンピュータの間に障害物があると、赤外線がさえぎられて印刷することができません。障害となっている物を取り除いてください。

■印刷面のインクがこすれている

Windows Macintosh その他

印刷面のインクがこすれて汚くなります。どうすればきれいに印刷できますか?

Windows Macintosh その他

チェック 高い濃度で、普通紙に印刷していませんか?

高い濃度で普通紙に印刷すると、用紙が波打ち、印刷面がこすれることがあります。プリンタドライバで印刷濃度を下げてください。

→Windowsの場合は「Windows ドライバガイド－色を調整する」
→Macintoshの場合は「Macintosh ドライバガイド－色の調整を行う」

Windows Macintosh その他

チェック 用紙の厚さは適正ですか?

規定以上の厚紙（106g/m^2以上）を使うとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。官製ハガキよりも薄い用紙を使用してください。

Windows Macintosh その他

チェック 印刷推奨領域を超えて印刷されていませんか?

印刷推奨領域を超える部分は印刷がこすれやすくなります。印刷推奨領域内に印刷するようにしてください。

→P.104「印刷範囲」

Windows Macintosh その他

チェック 光沢紙、光沢フィルムをご使用の場合、表裏を間違えていませんか?

光沢のある方の面に印刷してください。

Windows Macintosh その他

チェック 用紙がカールしていたり、折れていませんか？

カールや折れ目を直してから印刷してください。

■印刷した用紙がカールする

Windows Macintosh その他

印刷の終わった用紙が反り返ったり、波打ったようになります。どうすれば防ぐことができますか?

Windows Macintosh その他

チェック 色の濃い絵や写真を印刷していませんか?

色の濃い絵や写真の印刷はインクを大量に使うため、用紙がカールしたり波打つことがあります。この場合は、高品位専用紙HR-101Sやフォト光沢紙GP-301を使うことをおすすめします。
高品位専用紙やフォト光沢紙は、インクの吸着性を上げて、印刷しても用紙が反らないように、印刷面にコーティング処理が施されています。


メモ

高品位専用紙やフォト光沢紙に印刷するときは、間違って裏面に印刷しないようにしてください。これらの用紙の裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸着率が悪くなります。より白い面が表面です。

Windows Macintosh その他

チェック プリンタドライバで濃度を下げてみましたか?

濃度を下げて印刷すると、インクが適正に用紙に吸収されず、波打ちを防げます。

→Windowsの場合は「Windows ドライバガイドー色を調整する」
→Macintoshの場合は「Macintosh ドライバガイドー色の調整を行う」

■バッテリが充電されない

バッテリ駆動でかなりプリンタを使ったので、バッテリを充電したいのですが、うまくいきません。プリンタはちゃんとユニバーサルACアダプタで電源に接続していますが、充電中を示すチャージ/エラーランプが緑色に点灯しません。

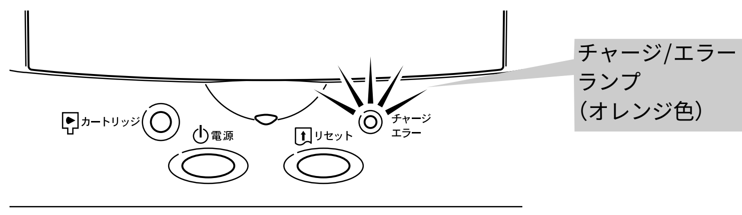
Windows Macintosh その他

チェック 印刷を長時間行いませんでしたか?

印刷を長時間行うと、バッテリが熱を帯び、熱が冷めるまで（最大30分間）充電が行われないことがあります。そのまま自然に熱が冷めるまでお待ちください。

■ランプがオレンジ色に点灯または点滅してプリンタが動かない Windows Macintosh その他

オレンジ色のランプが点灯または点滅し、ブザーが鳴って、プリンタが動きません。



エラーが起きたときはオレンジ色のチャージ/エラーランプが点灯または点滅してブザーが鳴ります。このランプとブザーによりプリンタのさまざまな異常を知ることができます。
次の表を参照して、エラーの内容を確認してください。



それぞれのランプとブザーの状態を再度確認するには、いったん電源をオフにしてから、再度オンにしてください。

チャージ/エラーランプ（オレンジ色のランプ）	ブザーの回数	意　味	対　処
点灯（ついたままになっている）	1回	正しく給紙されていない	P.164参照
	2回	紙づまり	P.164参照
	3回	BJカートリッジが取り付けられていない。または、正常に取り付けられていない。	P.164参照
	4回	誤ったBJカートリッジが取り付けられている。	正しいBJカートリッジと交換してください。P.164参照
	6回	バッテリの装着位置が正しくない	P.165参照
	長1回 短1回	バッテリの残量がほとんどなくなっている。	すぐにバッテリを充電してください。P.165参照
点滅（ついたり消えたりしている）	1回	正しく給紙されていない	給紙しなおしてください。P.164参照
	2回*	インクが少なくなっている	P.165参照
	3回	カートリッジ交換を強制的に終了した	P.166参照
	4回	バッテリが少なくなっている	バッテリを充電してください。
	5回	廃インク吸収体がいっぱいになりかけている	修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。リセットボタンを押すと一時的にプリンタ機能を回復させることが出来ますが、何度か繰り返すと使えなくなります。
	6回	バッテリが故障している	修理サービス相談窓口に修理を依頼してください。
電源ランプとエラーランプがいっしょに点滅	1～7回 9～11回	プリンタ内部で異常が起きた	**重度エラー** いったん電源ボタンで電源をオフにし、しばらくしてから、再度、電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。
	8回	プリントヘッドが高温になっている	**重度エラー** いったん電源ボタンで電源をオフにし、15分以上放置してから、再度、電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、BJカートリッジを交換してください。それでも同様の場合は、お買い求めの販売店または修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

*インク残量表示がオンの設定状態の場合（標準値はオフ）です。

BJステータスモニタが有効になっている場合は、次のメッセージが表示されることがあります。この場合は、上の表の「重度エラー」の記載を参照してください。

 廃インクタンクがいっぱいになりました。

 XXXサービスマンコールエラーが発生しました。

Windows　Macintosh　その他

チェック 用紙がセットされていなかったり、斜めに給紙されていませんか?

用紙が正しく給紙できなかったときは、オレンジ色のチャージ/エラーランプが点灯または点滅し、ブザーが1回鳴ります。
用紙がなければセットしてください。用紙が斜めになっているときは正しくセットし直してください。

Windows　Macintosh　その他

チェック 次のメッセージが表示されていませんか?

 用紙が詰まりました。

用紙がプリンタ内部でつまったときは、オレンジ色のチャージ/エラーランプが点灯し、ブザーが2回鳴ります。
つまった用紙を取り除き、新しい用紙をセットし直してください。

→P.144「つまった用紙の取り除きかた」

Windows　Macintosh　その他

チェック BJカートリッジは正しく取り付けられていますか。

BJカートリッジが取り付けられていなかったか、正常に取り付けられていなかった場合は、チャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯し、ブザーが3回鳴ります。
BJカートリッジを取り付けるか、正常な位置にBJカートリッジを取り付け直してください。

Windows　Macintosh　その他

チェック 誤ったBJカートリッジを取り付けていませんか?

BJ M40シリーズに対応していないBJカートリッジが取り付けられていたり、プリンタの操作に適さないカートリッジが取り付けられている（たとえば、スキャナカートリッジが取り付けられた状態で印刷を実行したとき）と、チャージ/エラーランプが点灯してブザーが4回鳴ります。正しいBJカートリッジに交換してください。

Windows Macintosh その他

チェック バッテリが外れていませんか？

バッテリが正しく装着されていないと、チャージ/エラーランプがオレンジ色に点灯し、ブザーが6回鳴ります。バッテリが正しく装着されているかどうか確認してください。

Windows Macintosh その他

チェック インクが少なくなっていませんか？

インク残量表示の設定をオンにしている場合、インクカートリッジのインクが少なくなると、ブザーが2回鳴りエラーランプが点滅します。そのまま継続して印刷できますが、早めにインクカートリッジを交換することをお勧めします。
交換する場合は、プリンタの操作パネルを使用するかプリンタドライバの[ユーティリティ]画面から交換作業を行います。操作パネルを使用する場合は、インク残量検知用カウンタをリセットしてください。プリンタドライバを使用する場合は、自動的にリセットされます。

→P.52「インク残量の表示とインクカートリッジの交換」
→プリンタドライバについては「プリンタドライバガイド」

Windows Macintosh その他

チェック バッテリのみでプリンタを長時間使っていませんか?

バッテリの残量が少なくなると、長めのブザー1回と短いブザーが1回鳴り、チャージ/エラーランプが点灯します。いったんプリンタの電源をオフにして、ユニバーサルACアダプタを使って電源に接続するか、充電済みのバッテリに交換してください。

Windows Macintosh その他

チェック BJカートリッジの交換を途中で放置しましたか？

BJカートリッジの交換を途中でやめる（カートリッジボタンを押した後、5分以上放置したなど）と、チャージ/エラーランプが点滅してブザーが3回鳴り、自動的にカートリッジホルダが左端のホームポジションに戻ります。カートリッジ交換の作業を再開する場合は、カートリッジボタンを押してください。このままプリンタを使いたい場合はリセットボタンを押してください。

■「エラー番号：×300」が表示されて印刷できない Macintosh

「エラー番号：×300」（×はアルファベット）が表示されて印刷できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック プリンタの電源は入っていますか？

プリンタの電源ランプが緑色に点灯しているかを確認します。
プリンタの電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでしばらくお待ちください。
プリンタの電源が入らない場合は「プリンタの電源が入らない」をご覧ください。

→P.154「プリンタの電源が入らない」

Macintosh

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

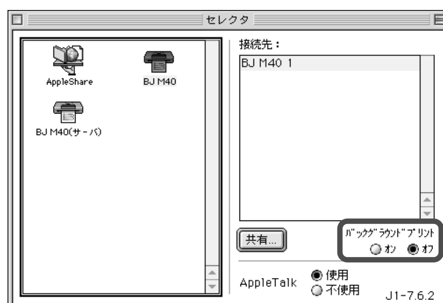
→P.115「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Macintosh

チェック バックグラウンドプリントは正しく動作していますか？

次の手順でバックグラウンドプリントをオフにして印刷してみてください。

1 [アップルメニュー]から[セレクタ]を選択
2 [Canon BJ M40]を選択
3 バックグラウンドプリントで[オフ]を選択



トラブルクリニック

これで印刷ができるのであれば、バックグラウンドプリントがうまく動作していないことになります。バックグラウンドプリントの問題を解決してください。

→P.171「バックグラウンドプリントができない」

Macintosh

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。プリンタドライバをいったん削除して、もう一度インストールしてください。

→削除については「Macintosh ドライバガイド」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

■「タイプ×のエラー」となる Macintosh

「タイプ×のエラー」（×は数字）が表示されて印刷できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保できず、エラーになることがあります。他のアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してみてください。

Macintosh

チェック コンピュータのメモリ容量は足りていますか？

お使いになっているアプリケーションソフトの操作説明書をご覧になり、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。
メモリ容量が足りない場合は、コンピュータの取扱説明書をご覧になり、メモリを増設してください。

Macintosh

チェック ハードディスクの空き容量は足りていますか？

ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになることがあります。
ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに十分な空きがない場合は、不要なファイルを削除するなどをして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

Macintosh

チェック 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

特定の文書を印刷したときにだけ意味のわからない文字や記号が印刷される場合は、その文書ファイルに問題があるか、文書ファイルで使用しているアプリケーションソフトの機能に問題があることがあります。もう一度、文書を作成して印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。新しい文書でも同じ症状であれば、電話でご相談窓口にお問い合わせください。

Macintosh

チェック プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバをいったん削除して、もう一度インストールしてください。

→削除については「Macintosh ドライバガイド」
→インストールについては「かんたんスタートガイド」

Macintosh

チェック 特殊な機能拡張ファイルやコントロールパネルを使っていませんか？

プリンタドライバが、Apple純正以外の機能拡張ファイルやコントロールパネルと衝突している可能性があります。機能拡張マネージャなどを使って、衝突していると思われる機能拡張ファイルやコントロールパネルを読み込まないようにしてみてください。

■バックグラウンドプリントができない

Macintosh

バックグラウンドで印刷ができないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック ハードディスクの空き容量は足りていますか？

ハードディスクの空き容量が不足していると、バックグラウンド印刷ができないことがあります。ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに十分な空きがない場合は、不要なファイルを削除するなどをして、ハードディスクの空き容量を増やしてください。

■セレクタでプリンタドライバを選択できない Macintosh

セレクタでプリンタドライバを選択できないときは、次の項目をチェックしてください。

Macintosh

チェック 電源スイッチは入っていますか？

プリンタのランプが緑色に点灯しているかを確認します。
プリンタのランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでしばらくお待ちください。
プリンタの電源が入らない場合は「プリンタの電源が入らない」をご覧ください。

→P.154「プリンタの電源が入らない」

Macintosh

チェック プリンタやケーブルに異常はありませんか？

プリンタの状態やケーブルの接続を確認してください。

→P.115「プリンタやケーブルに異常はありませんか？」

Macintosh

チェック プリンタドライバのインストールは終わりましたか？

「かんたんスタートガイド」をご覧になり、手順にしたがってプリンタドライバをインストールしてください。

Macintosh

チェック ネットワーク環境でお使いの場合、プリンタを接続しているコンピュータが起動されていますか？

プリンタを直接接続しているコンピュータを起動してください。

Macintosh

チェック ネットワーク環境でお使いの場合、ネットワークにトラブルはありませんか？

ネットワークの管理者にお問い合わせください。

お問い合わせの前に

お客様相談センターにお問い合わせいただく前に、もう一度、プリンタの動作、接続状況、
コンピュータ環境を調べて、トラブルの状況をまとめましょう。

STEP 1 プリンタ本体を調べよう

プリンタが印刷できる状態かどうかを調べてください。

●プリンタが動かない?

例) 電源ランプが点灯しない……
プリンタが動作しない……
給紙しない……
P.117,132,154参照

電源や接続を確認しても異常がなかったら、プリンタの故障の可能性があります。お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

●プリンタが動くけれど?

例) 白紙で排紙される……
印刷がかすれる……
P.112,156参照

プリントヘッドに原因がある可能性があります。カートリッジの交換やノズルチェックパターンの印刷などをしてみてください（P.47参照)。それでも解決されなければ、お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

STEP 2 インタフェースケーブルを調べよう

プリンタがコンピュータに正しく接続されているか確認してください。

●印刷が行われない?

例) 画面に印刷中のメッセージが出ない……
画面にUSBPRNxxへの書き込みエラーと表示される……
P.122,167参照

インタフェースケーブルがコンピュータとプリンタにしっかり接続されているか調べてください。

●印刷結果が変だ?

例) 画面と異なって印刷される……
文字化けする……
P.114参照

インタフェースケーブルの不具合が考えられます。新しいインタフェースケーブルに交換して印刷してみてください。

STEP 3 コンピュータを調べよう

コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトや、コンピュータの環境を調べてください。

●自分の使っているアプリケーションソフトで印刷されない?

例) 印刷が途中できれる……
部分的に印刷できない……

お使いのアプリケーションソフトに原因があるかを判別するために、付属のアプリケーションソフト（ワードパッドやメモ帳等）で印刷してみてください。

標準的なアプリケーションソフトで印刷できなかったら?

プリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか（P.114参照)、また、正常にインストールされているかを確認してください。

標準的なアプリケーションソフトで印刷できたら?

- 使用しているアプリケーションソフトが正しく設定されていないか、そのアプリケーションソフト固有の問題の可能性があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を確認のうえ、アプリケーションソフトのメーカの相談窓口にお問い合わください。
- プリンタドライバを新しいバージョンに替えると問題が解決されることがあります。バージョンの確認のしかたはP.177、最新のプリンタドライバの入手方法はP.176をお読みください。
- コンピュータのメモリやハードディスクの容量を調べてください（P.177,178参照)。アプリケーションソフトに見合うだけの容量がないと、誤動作の原因になります。複数のアプリケーションソフトを同時に起動した状態で印刷をしたりデータ量が大きい画像を印刷するときに、システムのメモリが不足している（P.177参照）と、正常に印刷できなくなります。また、ハードディスクの容量が少なくなっていると、正常に印刷できないことがあります。

トラブルが解決しない場合は、トラブルの状況とコンピュータの使用環境などを「お問い合せシート」にご記入のうえ、お客様相談センターにご相談ください。（巻末参照）

目的に合った問い合わせ先を選びましょう

P.173の確認を行ってもなおトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

プリンタがどうやっても動かなかったり、重度エラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

修理のご依頼

プリンタ本体に原因

確認の結果や症状を記入しましょう

状況をまとめて、「お問い合せシート」に記入してから、お買い求めの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

別冊の「ご相談窓口のご案内」へ

トラブルの原因がわからない？

プリンタの動作が正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、インタフェースケーブルやコンピュータシステム（メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると思われます。

トラブルや取り扱い方法のお問い合わせ

インタフェースケーブルやシステムに原因

確認の結果や症状を記入しましょう

確認の結果や具体的な症状などを「お問い合せシート」に記入してから、お客様相談センターにお問い合わせください。

別冊の「ご相談窓口のご案内」へ

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルはコンピュータシステムの原因か、ソフトウェア自体に原因があると予想されます。プリンタドライバの最新バージョンをインストールし直すと問題が解決される場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題である可能性もありますので、アプリケーションソフトメーカのご相談窓口にもお問い合わせください。

最新のプリンタ ドライバを入手したい

コンピュータの システムに原因

アプリケーション ソフトに原因

プリンタドライバのバージョンアップ

NIFTY SERVEキヤノンステーションまたはキヤノン販売インターネットダウンロードサービス(http://www.canon-sales.co.jp)で入手できます。ここにプリンタドライバの最新バージョン情報や特定のアプリケーションに関わるトラブル情報も掲載されていますので、ぜひご活用ください。

アプリケーションソフトメーカのご相談窓口へ

アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、メーカのご相談窓口にもお問い合わせください。ソフトウェア固有の問題に関する情報が得られます。

プリンタの接続環境、設定を調べよう

システムの環境や、ドライバのバージョンなど、巻末の「お問い合せシート」への記入のしかたがわからないときは、このページを見て調べてください。

基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べるには

Windowsの場合

1 [マイコンピュータ]を右クリック

2 [プロパティ]を選択

3 [全般]タブ* をクリック

* Windows 95では[情報]タブ

4 バージョン情報とメモリ容量を確認




メモ

以下の方法でも確認することができます。
1［スタート］の［設定］の［コントロールパネル］をクリック
2［システム］アイコンをダブルクリック
3［全般］タブ（Windows 95では[情報]タブ）をクリック

Macintoshの場合

1 [アップルメニュー]から［このコンピュータについて］を選択

2 バージョン情報とメモリ容量を確認



トラブルクリニック

ハードディスクの容量を調べるには

Windowsの場合

1 [マイコンピュータ]をダブルクリック

2 ハードディスクドライブのアイコンを右クリック

3 [プロパティ]をクリック

4 [全般]タブをクリック

* Windows 95では[情報]タブ

5 ハードディスクの容量を確認

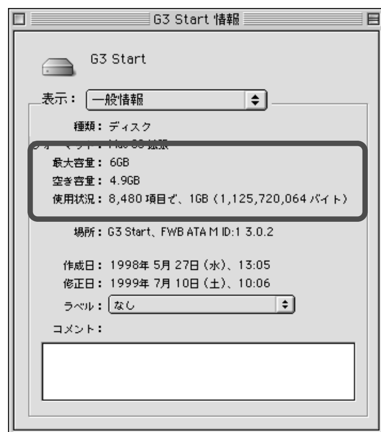


Macintoshの場合

1 起動ディスク（画面右上端のアイコン）のアイコンを選択

2 [ファイル]メニューから［情報を見る］の［一般情報］を選択

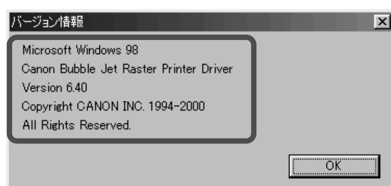
3 ハードディスクの容量を確認



プリンタドライバのバージョンを調べるには

Windowsの場合

1 [スタート]の[設定]の[プリンタ]をクリック
2 [Canon BJ M40]を右クリックしてから[プロパティ]をクリック
3 [メイン]タブをクリック
4 [バージョン情報]をクリック
5 バージョンを確認



Macintoshの場合

1 起動ディスク（画面右上端のアイコン）のアイコンをダブルクリック
2 [システム]フォルダをダブルクリック
3［機能拡張］フォルダをダブルクリック
4［BJ M40］のアイコンを選択
5 [ファイル]メニューから［情報を見る］の［一般情報］を選択
6 バージョンを確認



トラブルクリニック

用語集

数字	**1バイトコード文字**	ANK文字コード表にある文字です。１バイトで表します。英数字とカタカナからなり、ANK文字とも呼ばれます。
	2バイトコード文字	漢字コード表にある文字（漢字）です。２バイトで表します。
	10CPI	１インチの幅に文字を10文字印字できる文字ピッチ。ANK文字の標準的な文字ピッチです。
A	**A4サイズ用紙**	210×297mmの大きさの用紙。
	A5サイズ用紙	148×210mmの大きさの用紙。
	ASCII(アスキー)	American Standard Code for Information Interchangeの略。米国標準協会によって制定された情報交換用文字コード。１バイトで表されます。
	ASK方式	ザウルス（シャープ社製）独自の光通信（赤外線通信）の方式。ザウルスには、ASK方式だけ使えるものと、ASK方式とIrDA方式の両方が使えるものがあります。
	ANK文字	Alphanumeric-Kanaの略。英数字にカタカナ文字を組み合わせた文字の集まり。１バイトで表されます。
B	**B5サイズ用紙**	182×257mmの大きさの用紙。
	BJカートリッジ	バブルジェット方式のプリントヘッドとインクカートリッジを一体化した交換可能なカートリッジ。本プリンタでは、モノクロ用のBJカートリッジBC-10とカラーBJカートリッジBC-11e、カラーBJカートリッジBC-12eフォトが使えます。インクカートリッジだけを取り外して交換することができます。
C	**CMYK**	シアン（Cyan）、マゼンタ（Magenta）、イエロー（Yellow）、ブラック（Black）の略。この４色が印刷の基本色です。
	cpi	Characters Per Inchの略。１インチあたりに印字する文字数を表す文字ピッチの単位。
D	**dpi**	Dots Per Inchの略。１インチあたりのドット数を表すドットの密度の単位。
I	**IrDA方式**	IrDAはInfrared Data Associationの略。赤外線通信の規格。赤外線通信によって、ケーブルを使わずに印刷などのデータをやりとりすることができます。

ISスキャナドライバ ISスキャナカートリッジを使って画像をスキャニングするためのドライバソフトウェアです。

J

JIS Japanese Industrial Standard（日本工業規格）の略。各種の工業製品などの標準を定めた規格で、文字コードなどもJISによって規格化されています。

O

OHPフィルム オーバヘッドプロジェクタ用の透明フィルムです。インクを定着する処理が施されたBJプリンタ専用のOHPフィルムを使ってください。

R

RGB レッド（Red）、グリーン（Green）、ブルー（Blue）の略。この３原色を用いた加法混色でさまざまな色を作り出します。

U

USB Universal Serial Busの略。コンピュータと周辺機器でデータをやりとりするためのシリアルインタフェースです。

あ行

イメージデータ 図形を点の集合で描画するための印字データ。

インクカートリッジ BJカートリッジのプリントヘッドにインクを供給する交換可能なカートリッジ。

印字幅 プリンタで印字できる最大の幅。本プリンタの1行の印字可能文字数は80桁（10cpi）です。

インタフェース コンピュータとプリンタなど、２種類以上の装置の間で、データをやりとりするための整合性をとる装置（または手順など）のことをいいます。

インチ 長さの単位。1インチは25.4mmに相当します。

オートシートフィーダ 複数枚のカット紙を連続して給紙する装置です。

か行

改行 行を送ることをいいます。通常は、改行動作に続いて、復帰動作が行われます。

拡大印刷 本来の用紙サイズよりも大きい用紙に拡大して印刷します。付属のプリンタドライバで指定できます。

カット紙 １枚ずつ切り分けられた用紙のことで、B5、A4などの定型サイズがあります。

給紙 プリンタにセットされた用紙を印刷するために、プリンタの中に吸い込むこと。給紙された用紙は、１行目が印刷される位置まで吸い込まれます。

給紙位置 給紙された用紙が最初に止まる位置。この位置に第１行目が印刷されます。

クリーニング プリントヘッドのノズルのインクづまりを解消させる動作です。

さ行

縮小印刷 本来の用紙サイズよりも小さい用紙に縮小して印刷します。付属のプリンタドライバで指定できます。

た行

ドット 文字やイメージ（画像）を構成する点。

は行

ハーフトーン 写真などの、明るい部分と暗い部分との中間部。

排紙 プリンタが、プリンタの内部に吸いこんだ用紙を外に出すこと。

バイト データの単位。通常８ビットで構成されます。ANK文字は１バイトで表し、漢字やひらがなは２バイトで表します。

バックプリントフィルム 半透明のシートです。乳白色の裏面に鏡像反転（左右が反転した状態）させた画像を印刷します。

バッファ コンピュータから送られてきた印刷データを一時的にためておくためのメモリ。

バブルジェット インクを瞬間的に加熱することによって、微細な泡（バブル）を発生させ、インクをノズルから吐出して印字を行うキヤノン独自の印刷方式。プリントヘッドには、ヒータの組み込まれたノズルが高密度に集積されています。印刷を行う際は、このノズル内のヒータを瞬間的に加熱することによってインクを気化させ、ノズル内にできた気泡（バブル）の膨張する力を利用して用紙にインクを噴射します。この方式によって、高速、静粛、高解像度の理想的な印刷を実現します。

フォト光沢紙 写真の印画紙のような光沢面を持つ用紙。グラフィックスなどを最高の品質で印刷できます。

フォント 文字のデザイン。本プリンタは、明朝体の漢字フォントを内蔵しています。

普通紙 複写機などで一般的に使われている用紙（コピー用紙）です。

復帰 プリントヘッドを行頭（第１文字目の印字位置）に戻す動作のことです。

プリンタドライバ アプリケーションソフトからプリンタ出力を行うドライバソフトウェアです。使用するプリンタ専用のプリンタドライバをWindowsやMacintoshに組み込むことで、WindowsやMacintoshの各種のフォントやグラフィックスを印刷できるようになります。

ページ長 用紙の縦方向の長さ。

ホームポジション	印刷していないときにBJカートリッジが待機するプリンタの左端の場所。ホームポジションでは、プリントヘッドがキャッピングされ、インクの乾きを防ぎます。

ま行

マージン	用紙の上下左右の端から印刷を行わない範囲（余白）のことです。
明度	色の明るさの度合いのことです。白が最も明度が高く、黒が最も明度が低くなります。
文字ピッチ	文字の横方向の印字間隔（文字から次の文字までの距離）です。CPIで表されます。

ら行

リーガルサイズ用紙	216×356mmの大きさの用紙。
レターサイズ用紙	216×279mmの大きさの用紙。
連続給紙	複数枚数のカット紙を連続して給紙すること。

索引

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

修理の依頼は

●窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間を節約することができます。お客様のお名前、ご住所（修理後商品を返送する場合はその住所）、電話番号、製品名、機番（保証書／販売シートを参照）、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容、故障内容（どのように使用したときにどんな不具合があるか）、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

ご注意：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。

●宅配便で送付していただく場合

商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください（インクが漏れないように、本書の「プリンタを輸送する」をご覧になって梱包してください）。

保存サービスのために必要な補修部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。

お問い合せシート（電話ご相談窓口へお問い合わせのとき）

【プリンタの接続環境について】

コンピュータ	メーカ名：	機種名：
プリンタケーブル	メーカ名：	品名　：
接続方法 □プリンタを単独で使用　□プリンタを共有して使用（ネットワーク：　／□その他：　）		

【コンピュータの使用環境について】

基本ソフトの種類	□Windows 98（バージョン：　）	□Windows CE（バージョン：　）
	□Windows 95（バージョン：　）	□Windows 2000（バージョン：　）
	□Macintosh（バージョン：　）	□その他（　）
メモリ	容量：　MB	
ハードディスク	容量：　MB（空き容量：　MB）	

【ご使用のソフトウェアについて】（複数あればすべて記入してください）

アプリケーションソフト	メーカ名：	製品名：	バージョン：
	メーカ名：	製品名：	バージョン：
	メーカ名：	製品名：	バージョン：
プリンタドライバ	バージョン：		

【エラーの表示】

コンピュータの画面にエラーメッセージが表示されたメッセージをできるだけ正確にご記入ください

【確認の結果】

プリンタの電源ランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタのエラーランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタのノズルチェックパターン	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない
プリンタドライバからのテストプリント	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない
アプリケーションソフトからの印刷	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない

【症状】

その他、具体的な症状をご記入ください



この印刷物は古紙を１００％含んだエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QA7-1234-V01 0500CI6 PRINTED IN JAPAN